



プロジェクター **MC-BW302J**

(形名:MC-BW302)



このたびは弊社のプロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

はじめに ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、 ご理解のうえ正しくご使用ください。

《本機の特長》

本機には以下のような特長を備えており、幅広い用途でご活用いただけます。

- ●近い距離から大画面投写が可能な短投写距離プロジェクターです。
- ●さまざまなビジネスシーンをカバーする多様な入出力端子を備えています。 HDMI 端子を備え、フル HD の 1080 p 信号もご覧いただけます。
- ●より鮮明な画像のために、独自の HDCR 機能と ACCENTUALIZER 機能を備えています。
- ●独自のイメージオプティマイザ機能を備えており、ランプの劣化に応じた自動画像補正によって視認性を維 持します。
- LAN に接続して本機の状態をモニターしたり制御することができます。さらに、(別売品の)USB ワイヤ レスアダプターをご使用になると、ワイヤレス LAN をご利用いただけます。
- 16W のスピーカー搭載で、教室のような広い部屋でも十分な音量が得られます。
- ●メーカ間を超えた高い相互接続性を実現する、PJLink ™ に対応しています。 PJLink ™ はデータプロジェクターを操作・管理するための統一規格です。詳しくは PJLink ™ の web サイトをご参照ください。

《本書について》

以下をご参考に、本書をご活用ください。

- (1) □: このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。
 例) □1-1 ⇒ 本書の【基本編】1-1ページをご参照ください。
- (2) 本書は、【基本編】、【応用編】、【ネットワーク編】、および【技術情報編】に分かれています。

本機の基本的な設定や調節、お手入れ方法などについて説明します。

本機の詳細な設定や調節を行うメニュー機能、および本機の多彩な機能についてご説明します。

本機のネットワーク機能について説明します。

本機の仕様や通信機能、またエフーメッセージや故障と思われる現象への対処法につ ご説明します。 但証やアフターサードス」「や安美ご担談客口」についてのごを中たうましています。

保証やアフターサービス、「お客様ご相談窓口」についてのご案内も記載しています。

〈お知らせ〉

- ●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- ●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。
- ●本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のプロジェクターとは若干の相違がある場合があります。

取扱説明書 - 詳細版 -

プロジェクター

MC-BW302J

(形名:MC-BW302)



基本的な設定や調節、お手入れ方法などについて説明します。



ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

<u>もくじ</u>

はじめに	•••••			1 - 2
正しくお使	シいいただくたと	かに		
《必ずお読	売みください》			1 - 2
使用上の	ご注意	•••••		1 - 3
付属品の	確認	•••••		1 - 11
レンズカバ	ーを取り付け	3		1 - 12
各部の名	称	•••••		1 - 13
準備・設	置		1	L - 17
設置する				1 - 17
他の機器	と接続する・・			1 - 20
電源に接	続する	•••••		1 - 25
セキュリテ	ィ・スロット/	バーを使う		1 - 27
アダプター	カバーの取り	すけ		1 - 27
リモコンを	準備する・・・・	•••••		1 - 28
基本操作			1	L - 31
電源を入	れる	•••••		1 - 31
電源を切	3			1 - 33
音量を調	節する	•••••		1 - 34
映像、音	声出力を消す	す		1 - 34
デジタルス	、ーム(表示作	音率)、		
フォーカン	ス(焦点)を	調節する		1 - 35

(基本操作つづき) 傾きを調節する	36
入力信号を選ぶ1 - :	37
	38 38 39 39 40 41 42 42
点検とお手入れ 1 - 4 ランプを交換する 1 - 4 エアーフィルターを掃除/交換する 1 - 4 内蔵時計用電池を取り付ける/交換する … 1 - 4 その他のお手入れ 1 - 4	I3 43 45 47 48
仕様	50 50 51

〈本書の見方〉

□ : このマークのあとに、ご参照いただきたい記事が記載されているページの番号や文書名などを表示しています。 ページの番号は各ページの一番下に記載しています。

- 例) □ かんたん ⇒ 「取扱説明書 かんたんガイド」 をご参照ください。
- 例) □□1-3 ⇒ 基本編 1-3 ページをご参照ください。
- 例) □2-6 ⇒ 応用編 2-6 ページをご参照ください。

〈お知らせ〉

- ●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- ●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。
- ●本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のプロジェクターとは若干の相違がある場合があります。

<u>正しくお使いいただくために</u>《必ずお読みください》

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使い ください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負 いませんので、あらかじめご了承ください。

絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



お守りください

本機、およびその他の周辺機器を快適にご使用いただくため、この表示に従ってください。

使用上のご注意

▲ 警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

▶煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。

▶内部に異物や液体(金属や水)が入った。

- ▶落とした、強い衝撃をあたえた。
- ▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。 お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子どもやペットに注意する



電源プラグを

コンセント

から抜け

誤った取扱いは、<u>火災、感電、けが、やけど、視力障害など</u>の原因となります。 また、電池やその他の小さな部品は、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。 お子様やペットが届かないところに設置、あるいは保管してください。

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

異物や液体を入れない

<u>火災や感電</u>の原因となります。また可燃性の気体や液体が内部に入ると、引火して爆発を引き起こし、火災やけがの原因となります。

万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご 連絡ください。



▶洗剤や殺虫剤などのスプレー(エアゾール製品)を本機に向けて使ったり、本機の周辺で使用したりしないでください。

電源プラグを コンセント から抜け

- ▶ 花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近く に置かないでください。
- ▶ クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃え易いものを本機の上や近くに置かないでください。
- ▶付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでくだ さい。

分解しない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。

- ▶本機のキャビネットや付属品のケースは、本書に記載のある場合を除き、開けないでください。
- ▶本機や付属品を加工しないでください。

分解禁止

- ▶内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
- ▶ランプ、ランプカバー、フィルターユニットなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない

ぶつけたり落としたりすると<u>けがや破損、故障</u>の原因となり、そのままご使用になると<u>火災や感電</u>の 原因となります。

電源プラグを コンセント から抜け

万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡く ださい。

- ▶移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外してください。
- ▶アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。
- ▶修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。



不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

落ちたり倒れたりすると<u>けがや破損、故障</u>の原因となり、そのまま使用すると<u>火災や感電</u>の原因とな ります。

- ▶ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。
- ▶キャスター(車)付きの台に載せる場合は必ずキャスター(車)止めをしてください。▶アジャス タ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。(□1-36)
- ▶前面、側面、背面を下にして置かないでください。
- ▶設置器具は指定品をご使用になり、天吊り(天井設置)、壁掛けや縦置きなどの特殊な設置は、 必ず事前に販売店にご相談ください。

油を使用する場所に置かない



油煙などにより油が付着し、<u>故障、火災や感電</u>の原因となります。 また、プラスチックの劣化により、天井や高所設置からの落下など、<u>けが</u>の原因となります。

▶調理台のある場所や機械油などを使用する場所に設置しないでください。 ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤などを使用しないでください。

高温に注意する

本機の使用中、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になります。周辺に可燃物 やスプレー等があると、引火や破裂を引き起こし、火災や怪我の原因となります。また高温部に触 れたり近づいたりするとやけどの原因となることがあります。

- ▶本機の上や周辺に、洗剤や殺虫剤などのスプレーを置かないでください。
- ▶本機の上や周辺に、燃料や紙などの燃え易いものを置かないでください。
- ▶使用中や使用後しばらく、排気口やランプカバーに触れたり近づいたりしないでください。
- ▶金属の台など、熱の伝わり易いものの上や近くで本機を使用しないでください。盗難防止用ワイ ヤー/チェーンを排気口の近くに置かないでください。
- ▶本機の上や近くに、熱に弱いものを置かないでください。ケーブルや電源コード、リモコンなどをランプカバーや排気口の近くに置かないでください。
- ▶使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。
- ▶別売品の USB ワイヤレスアダプターを使用する場合は、やけど防止のため、アダプターカバーを 必ず取り付けてください。

ぬらさない

言温注音



- 本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。
- 水を掛けたり、風呂場やシャワー室など水や雨、水滴の掛かる場所に置いたりしないでください。
- ▶風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。

水ぬれ禁止

- ▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
 - ▶水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

レンズや投写光をのぞかない



本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。<u>視覚障害など</u>の原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



投写中はレンズを塞いだり手を近付けたりしない レンズからは強い光がでるため、やけどや火災の原因となります。

指定の電源電圧で使用する



指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。 必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。



プロス線をコノビノトに左し込むと、 人及 12感电の床因となり

アース線はアース端子以外には接続しないでください。



お手入れするときは電源プラグを抜く



電源プラグを接続したままでお手入れすると、<u>火災や感電</u>の原因となります。 お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

ランプユニットの取扱いに注意する

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプユニットの取扱いを誤ると、 やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

万一、ランプが破裂した場合(破裂音がします)は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜い てください。排気口などから水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが出ることがあります。 十分換気し、吸い込んだり、目や口から入らないようにご注意ください。万一、入った場合は、 すぐに医師の診察を受けてください。内部にはガラス片が散乱しているおそれがありますので、ラン



破裂注意

本書の「ランプについてのご注意」(叫1-43)、「ランプの交換方法」(叫1-44)をお読みになり、 指定のランプを正しくご使用ください。

- ▶本機の仕様に合わないランプを使用すると、火災や故障の原因となったり、本機の寿命を縮める 原因となることがあります。
- ▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となりやけどの原因となります。ランプの交換は電源を 切ってプラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてから行ってください。
- ▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取り扱ってください。
- ▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従ってください。

電池の取扱いに注意する

電池の取扱いを誤ると、<u>破裂や発火、液漏れ</u>などして、<u>火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染</u>の原因となります。また電池は小さいので<u>お子様やペットが飲み込む</u>おそれがあります。

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

プカバーを開けずに販売店へご連絡ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏 れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場 合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。



- ▶交換するときは指定のタイプ(□1-28, 47)の新しい(未使用)電池を使用してください。 種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い(使用した)電池と新しい電池を一緒に 使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。
- ▶電池ケースの極性表示(①、○)に従って正しく入れてください。
- ▶リモコンを長時間使用しない場合はリモコンから電池を取り出して保管してください。
- ▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してく ださい。
- ▶子どもやペットが届かないところに保管してください。
- ▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
- ▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。
- ▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従ってください。



重い物を載せたりぶら下げたりしない

不安定になって落ちたり倒れたりすると<u>けがや破損、故障</u>の原因となったり、そのまま使用すると<u>火</u> 災や感電の原因となることがあります。

- ▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。
- ▶本書に指定のある場合や所定の別売品(販売店にお尋ねください)以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、<u>故障や映像不良</u>の原因となることがあります。また超音波式加湿器などで、水道水に含まれる塩素やミネラル成分が霧化されて本機に 付着すると、故障や映像不良の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多いところには置かないでください。
 - ▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
 - ▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。
- ▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない

内部温度が上がり過ぎると、本機の<u>電源が自動的に切れたり、火災や故障</u>の原因となることがあります。また熱や温風を当てると<u>キャビネットなどが傷む</u>原因となることがあります。

- 温度が高くなるところには置かないでください。
- ▶ 直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たると ころには置かないでください。
- ▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。

通風口をふさがない

通風が正常に行われないと内部温度が上がり過ぎて、本機の<u>電源が自動的に切れたり、火災や</u> <u>故障</u>の原因となることがあります。

- ▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。
- ▶吸気口や排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
- ▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
- ▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

フィルターユニットを定期的にお手入れする

フィルターユニットがほこりなどで詰まったり正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり 過ぎて、<u>本機の電源が自動的に切れたり、やけどや火災、故障</u>の原因となることがあります。

- 0
- ▶必ず本書の「エアーフィルターを掃除/交換する」(□1-45, 46)をお読みになり、指定のエアー フィルターを正しくご使用ください。
- ▶エアーフィルターは定期的にお手入れしてください。
- ▶エアーフィルターやフィルターカバーを外した状態では使用しないでください。



磁気を発生するものを近づけない



本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転 速度に異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、<u>本機の電源が自動的に切れたり、</u> 火災や故障の原因となることがあります。

▶付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品(磁気による盗難防止装置など)を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く



本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

長時間ご使用にならない場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

電源フラクを コンセント から抜け

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

落雷のおそれがあるときは使用しない



コンセント から抜け <u>火災や感電</u>の原因となることがあります。

落雷のおそれがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。

LAN 端子への接続は、事前にネットワーク管理者に相談する



ネットワークによっては過度の電圧をもつものがあります。過度の電圧を生じる可能性があるネットワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。

▶公衆回線に接続する場合は、必ず電気通信事業法認定のルータ等に接続してください。

レンズのクリーニングに掃除機を使わない

掃除機を使うと故障の原因となる場合がありますので、使用しないでください。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、<u>火災や感電</u>の原因となったり、<u>故障や映像不良</u>の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

▶お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

▶内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前が効果的です。

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください

破損や故障の原因となることがあります。

- ▶リモコンを投げたり落としたりしないでください。
- ▶上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください

故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。

水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かない でください

リモコン送信の障害となって、リモコンが利かないことがあります。

レンズを傷つけないでください

破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となる ことがあります。

▶レンズに硬いものを当てたり、こすったりしないでください。お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー(カメラやメガネの清掃用)をご使用ください。

レンズに何かを張り付けたり、密着させて置 いたりしないでください。

高温となってレンズが融け、映像不良の原因となること があります。

レンズに直接手を触れないでください

レンズがくもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置 してください

リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けてください

本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が 乱れる原因となることがあります。携帯電話やトランシーバ などは本機から離れて使用ください。

電源は正しい手順で切ってください

正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたりすると、冷却が正常に行われず、本機の寿命を縮めたり、投写 ランプがつきにくくなることがあります。非常時を除き、電源は決められた手順(**□1-33**)で切ってください。

▶ 停電などによって、正しい手順をふまずに電源を切った(切れた)場合は、電源プラグを抜き、放置して 十分冷ましてください。

電源を入れるときは他の機器より先に、切る ときは他の機器より後に行ってください

接続している他の機器(コンピュータやビデオプレーヤな ど)のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機 の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態 で行ってください。

キャビネットやリモコンの取扱い、お手入れに ついて

取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり 塗装がはがれることがあります。お手入れは正しい方法 (**□1-48, 49**)で行ってください。

- ▶ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしない でください。
- ▶ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、 溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
- ▶スプレーは使用しないでください。ガスや霧が本機の 内部に入って、故障などの原因となることがあります。
- ▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に 従ってください。

長時間見るときは、ときどき目を休めてくださ い

長時間連続して画面を見ると目が疲れます。 ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管してください

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用 されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してくださ い。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

〈お知らせ〉

●寿命部品について

光学部品(ランプ、液晶パネル / レンズ・プリズムアッセンブリ (Lens Prism Assembly)、光分離ユニット)および冷却ファ ンは寿命部品です。長時間お使いになると修理交換が必要 になります。

- ▶本機は長時間連続使用を想定して設計されたものではありません。毎日6時間以上ご使用になる場合は、1年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。また6時間以上の連続使用や、短時間でも繰り返しご使用になったりすると、寿命部品の交換サイクルは早くなります。
- ▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚の調節範囲以外は傾けて使用しないでください。
- ▶ランプが点灯してから短い時間のうちに電源を切らないでください。また電源を切った後10分間は電源を入れないでください。電源の入れたり切ったりを、高温状態で行ったり、短い時間に続けて行ったりすると、ランプが不点灯となったり、ランプの寿命を縮める原因となります。

●映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。投写面(スクリーンや壁面など)の特性により、映像の色あいやコントラストが、 テレビやコンピュータのモニタとは異なることがありますが、故障で はありません。

偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。 ご使用にならないでください。

- ▶ ロールアップ式スクリーンなど、投写面がたわんだり揺れたりするスクリーンでは、投写映像に大きな歪みが生じるため、ご使用になれません。ボード式スクリーンなど、平板な面へ投写してご使用ください。
- ▶スクリーンゲインの高いビーズタイプは適していません。ゲイン 1.0 程度の広視野角タイプ(マットタイプ)を推奨します。
- ▶スクリーンの織目と液晶画素の干渉縞(モアレ)が発生する 場合があります。故障ではありません。モアレ発生を抑えた スクリーンをご使用ください。
- ▶本機は、スクリーンへの光線入射角度が大きいため、白色 映像表示時において、スクリーンの種類や見る角度によって 投写面に色がついて見える場合がありますが、故障や不具 合ではありません。

●液晶パネルの焼きつきについて

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。静止画 像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様と縦横比が 異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、 液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ること がありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありま せん。

●輝点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。画面上に 輝点(光ったままの点)や黒点(光らない点)が見ら れることがありますが、液晶特有の現象であり、故障で はありません。

●結露にご注意ください

本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、 本機のレンズの内部に結露が生じ、映像がぼやけたり、見えな くなったりすることがありますが、故障ではありません。 本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常に もどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御す る機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転 速度も速くなり、騒音も大きくなります。

● セキュリティ・スロット / バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完 全に防ぐものではありません。 盗難防止対策のひとつとしてご使 用ください。

●この製品(付属品を含む)は日本国内でのみ、ご 使用になれます。

この製品は日本国内専用に設計されていますので、日本国外 ではご使用にならないでください。この製品の保証書は日本国 内でのみ有効です。また有償/無償にかかわらず、日本国外 でご使用の場合には、修理等のご依頼に応じることができませ んのでご了承ください。

This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan. For use out of Japan, we will not accept paid or free requests such as the repair.

●電源高調波について

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両 立性 - 第 3-2 部:限度値 - 高調波電流発生限度値(1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用 電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造し た製品です。

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品にはプロジェクター本体(本機)の他に、以下のものが 含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。



取扱説明書 かんたんガイド



最初に本機をご利用いただくのに便利な、 簡易版 取扱説明書です。 本機と一緒に保管し、 必要なときにご参照ください。



お守りください

●梱包材は大切に保管してください。 修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。 特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

<u>レンズカバーを取り付ける</u>

紛失防止のため、レンズカバーは同梱のひもで本体に 取り付けてご使用ください

- 1. 右図の1のようにレンズカバー取り付け穴にひも を固定してください。ひもにある結び目はレンズカ バーにひもを固定するのに使用します。
- 2. 結び目がレンズ側になるようにレンズカバーの切り 込みにひもの結び目を入れてください。ひもは切り 込みの端まで挿入してください。
- 右図にあるように、レンズカバーの上部タブを上部 ケースとレンズの間に差し込んで下さい。そして、 左右の爪をそれぞれ合わせて下さい。







右 / 左 爪





●プロジェクターを天吊りで上下逆さに設置する場合は、レンズの前にレンズカバーをつるさないでください。レンズカバー がプロジェクターからの光を遮ったり、レンズに当り故障の原因となることがあります。 プロジェクターを天吊りで使用 する場合はレンズカバーをプロジェクターの側面に掛けるか、またはプロジェクターの上に置いてください。 例えば、 上図のように、セキュリティーバーの周りのくぼみにひもを引掛けるようにし、横に垂らして下さい。

●レンズカバーを取り扱う際、レンズにダメージを与えないよう注意して下さい。

各部の名称





操作パネル



端子パネル

 USB TYPE A 端子 USB メモリの接続端子です。
 USB TYPE B 端子 USB ディスプレイ、または簡易マウス/ キーボード機能を使用するための接続端子です。

-HDMI 1 端子 HDMI® 映像/音声信号の入力端子です。

-HDMI 2 端子 HDMI[®] 映像/音声信号の入力端子です。



LAN ケーブルの接 続端子です。

接 AUDIO IN2 端子 (R, L) 音声信号の入力端子です。

リモコン



〈お知らせ〉

●リモコンの各機能は、信号などの条件によって動作が異なる場合があります。詳しくは、各参照ページをお読みください。

準備・設置

設置する

本機を設置する前に、必ず「使用上のご注意」(□1-3)を確認し、設置方法と位置を決めてください。

本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。ご使用環境に合わせ、 設置の方法と位置を決めてください。

本機とスクリーンの距離については下表をご参照ください。下表の数値はフルスクリーンの場合の参考値(±8%)です。

台や棚の上に置いて



天吊り(天井設置)、または壁掛けで



フルスクリーン:	: 1280) ×	800
----------	--------	-----	-----

③ スクリーンサイズ (対角寸法)		投写 距離	スクリーン高さ	
型(インチ)	m	b	Cl	C2
60	1.5m	0.500m	0.194m	1.002m
70	1.8m	0.594m	0.216m	1.158m
80	2.0m	0.688m	0.237m	1.314m
90	2.3m	0.782m	0.259m	1.470m
100	2.5m	0.876m	0.280m	1.627m
120	3.0m	1.064m	0.323m	1.939m
150	3.8m	1.346m	0.388m	2.407m





▶設置器具は、指定品をご使用になり、天吊り(天井設置)などの特殊な設置は、必ず販売 店にご依頼ください。

(次ページにつづく)

QM00251-1



●ぬらさない、ぬれる場所に置かない、油煙の当たるところに置かない

風呂場やシャワー室、調理台のある場所や機械油などを使用する場所などに置かないでください。 海や川、プールなどの水辺の近くや屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かない でください。本機や電源コードがぬれると火災や感電の原因となります。

●高温になるところに置かない 直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たると ころには置かないでください。 ●通風口をふさがない

風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。 通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。 本機は底部にも吸気口があります。布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでくだ

さい。布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。



\bigcirc	 ●湿気、ほごりの多いところ、タハコの煙や湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところ に置かない 調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。 特に超音波式加湿器などの近くでは、水道水に含まれる塩素やミネラル成分が霧化されて本機に付着すると、<u>画像劣化や故障</u>などの原因となることがあります。 喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。
\bigcirc	●磁気を発生するものを近づけない 付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品 (磁気による盗難防止装置など)を本機に使用したり近づけたりしないでください。
\bigcirc	 ●高地モードを誤った設定のまま使用しない 「高地モード」(□2-32)が正しく設定されているか、ご確認ください。 「その他」メニューの「特別な設定」、「高地モード」を、標高約 1600m 以上でご使用の場合は「高速」に、標高約 1600m 未満でご使用の場合は「標準」にしてください。 誤った設定のままご使用になりますと、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。
	●光源や直射日光などの強い光、また、電波を発生するものを避けて設置してください。

お守りください

- ●本機とスクリーンとの間に障害物がないことをよく確認してください。
- ●セキュリティ・スロット/バーを落下防止用に使用する場合は、販売店にご相談ください。

〈お知らせ〉

- ●本機の特性について
 - 本機は、短投写距離を特長としており、その構造上、以下のような特性をもっています。予めご了承ください。
 - ▶ ロールアップ式スクリーンなど、投写面がたわんだり揺れたりするスクリーンでは、投写映像に大きな歪みが生じるため、ご使用になれません。ボード式スクリーンなど、平板な面へ投写してご使用ください。
 - ▶ スクリーンゲインの高いビーズタイプは適していません。ゲイン 1.0 程度の広視野角タイプ(マットタイプ)を推奨します。
 - ▶ スクリーンの織目と液晶画素の干渉縞(モアレ)が発生する場合があります。故障ではありません。モアレ発生を抑えた スクリーンをご使用ください。
 - ▶ 本機の位置や高さが僅かでも変化すると、投写映像は大きく移動したり、歪みが生じたりします。
 - ▶ 本機は周囲温度などの影響で、投写位置がずれたり、画面が歪んだり、フォーカスが変動することがあります。ランプが 点灯してから性能が安定するまでの約 30 分程度は、特に変化が生じ易くなりますので、必要に応じて確認と再調節を行っ てください。
 - ▶ フォーカスを調節すると、画面上部のサイズが変化します。画面の位置や角度を調節する前に、フォーカス調節を行ってくたさい。
- ●リモコン受光部に蛍光灯などの不要な光が入ると、リモコンが正常に動作しないことがあります。この場合には本機の位置を 調節してください。
- 天吊りや壁掛け設置にすると、本機はプラスチック製のため、映像表示位置が変わることがあります。再設定が必要な場合は、 販売店または業者にお問い合わせください。
- ●本機を、ゆすったり動かしたりすると中からカタカタという音が聞こえるときがあります。これは、本機の設置姿勢に合わせて、 内部で気流の経路切り替えを行うフラップが動く音です。故障や不具合ではありません。
- ●本機は、スクリーンへの光線入射角度が大きいため、白色映像表示時において、スクリーンの種類や見る角度によって投写面に色がついて見える場合がありますが、故障や不具合ではありません。
- ●周辺温度が約35~40℃の場合には、ランプが自動的に暗くなります。

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器の説明書をよくお読みください。信号によっては、特定のアダプタが必要な場合や、本機では正しく表示できない場合があります。解像度などの仕様が本機に合うことを確認し、必要な 信号ケーブルやアダプタを準備してください。本機の端子形状は【技術情報編】「入出力信号端子」(**444~7**) をご覧ください。

本機および接続する機器の電源が切れていることを確認し、以下をご参考に接続してください。COMPUTER IN1 / 2端子にコンポーネントビデオ信号を入力するには、「入力」メニューの「COMPUTER-イン」で「オート」を選 択してください。また、「COMPUTER IN 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力について」(**4-8**)をご覧ください。



(次ページにつづく)

基本編 1-20

QM00251-1

- MIC 端子には、ダイナミック型のマイクをφ 3.5mm のミニプラグを使って接続することができます。 MIC 端子を接続すると、本機の内蔵スピーカーから他の音声が出力されていても、 MIC 端子から入力される音声も同時に出力します。
- 本機の USB TYPE B 端子とコンピュータの USB(A) 端子を接続すると、リモコンを簡易マウス/キーボードとして (□1-30)、あるいは USB ケーブルを経由してコンピュータ画面を本機に転送し、USB ディスプレイとして(□2-54) 本機を使用することができます。





(次ページにつづく)

注意

●接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。接続中は本書に指示が無い限り、電源の操作は行わないでください。接続先の機器や本機の<u>故障</u>の原因になります。

●接続はコネクタの形状や向きを確かめながら、正しく行ってください。 正しく接続されていないと本機や接続される機器の故障の原因になります。固定ネジがあるものは ネジをきちんと締めて固定してください。

- ●本機の各接続端子は凹んでいるので、L形ではなく、ストレート形プラグのケーブルを使用してください。
- USB メモリを取り外す時は、データ保護のため、必ず先にサムネイルメニュー(□2-56)から「USB メモリ取外し」を実行するか、本機の電源を切ってください。

〈お知らせ〉

電源プラグを

コンセント から抜け

- ノートパソコンや、ディスプレイー体型コンピュータなどと接続する場合は、RGB 外部映像出力を有効(LCD と CRT の同時表示または CRT の設定)にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコン、ディスプレイー体型コンピュータの説明書をご覧ください。
- ●入力信号によっては、本機の自動調整機能(□1-39)が正しく働かなかったり、映像を表示できなかったりすることがあります。 また複数の表示モードを持つコンピュータでは、本機が対応していないモードを含む場合があります。あらかじめご確認ください。
- ●コンピュータ上で解像度を切り替えるとき、本機の自動調整機能が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、 解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装 置を使って解像度を切り替えてください。
- ●本機は UXGA(1600 × 1200) 信号まで表示できますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換しています。映像品質は入力信号と本機のパネルの解像度が同じときに最良です。
- ●本機は VESA DDC 2B に対応しています。本機を VESA DDC (Display Data Channel) 対応のコンピュータに接続してご使用になると、プラグ & プレイを実現できます。

※プラグ&プレイは、コンピュータと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。

- ・本機の COMPUTER IN1 端子とコンピュータの RGB 外部出力端子を付属のコンピュータケーブルで接続してご使用ください。
- ・本機は「プラグ&プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは 標準のものをご使用ください。 ・接続するコンピュータによってはプラグ&プレイが動作しない場合があります。
- ●マイク使用時にハウリング(キー音)が発生した場合は、マイクをスピーカーから離したり音量を下げてご使用ください。
- ●本機の MIC 端子は、プラグインパワーマイク (マイク端子から電源供給を受けるコンデンサー型マイク) には対応しておりません。

(次ページにつづく)

〈お知らせ〉

- ●マイクの音量は、本機の動作中は「オーディオ」メニューの「マイク音量」から調節してください。スタンバイ時は、リモコンの 音量 + / - ボタンで、その他の音声入力と同時に調節することができます(□□1-34)。また、「オーディオ」メニューの「音 声入力設定」で「スタンバイ」に「↓↓」が設定されていても、マイク音量は調節することができます。AV ミュートボタンは、 マイク入力とその他の音声入力で、同様に機能します(□□1-34)。
- ●挿入した USB メモリが大きくて LAN ケーブルが接続できない場合には、USB 延長ケーブルを使用して USB メモリを接続してください。
- 本機のネットワーク機能をご利用になるには、本機のLAN端子と、コンピュータもしくは無線LANのアクセスポイントを、 LANケーブルで接続してください。また、ネットワークブリッジ機能をご利用になるには、さらに本機のCONTROL端 子と、ネットワーク端末としてご使用になる外部機器のRS-232C端子に接続してください。
 本機のネットワーク機能についての詳細は、【ネットワーク編】をご参照ください。







●高温に注意する

別売品の USB ワイヤレスアダプターは、使用中高温になる場合があります。USB ワイヤレスアダプターを使用する場合は、やけど防止のため、LAN 端子から遠い方の USB TYPE A 端子に直接接続し、アダプターカバーを必ず取り付けてください。

(次ページにつづく)



●本機のワイヤレスネットワーク機能を使うためには、オプションの USB ワイヤレスアダプターが 必要になります。

- ●本機にアダプターを取り付けるときに、延長ケーブルやデバイスを使用しない 本機に USB ワイヤレスアダプターを取り付けたり、取り外したりする前に、本機の電源を切り、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。本機が通電中は USB ワイヤレスアダプターにはさわらないでください。
- 本機に LAN ケーブルと USB デバイスを接続するためには、コネクタが平らな LAN ケーブル を使用する

正しく接続できなかったり、故障の原因となります。



● LAN 端子への接続は、事前にネットワーク管理者に相談する ネットワークによっては過度の電圧をもつものがあります。過度の電圧を生じる可能性があるネット ワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。

〈お知らせ〉

- ●本機の対応信号については、【技術情報編】「コンピュータ信号について」(□□4-2,3)、および「入出力信号端子」(□□4-4 ~8) をご参照ください。
- ●本機の HDMI 端子は HDCP(High-bandwidth Digital Content protection)に対応しています。HDCP 対応の DVD プレーヤなどのビデオ信号を表示することができます。
- ●本機は、以下の HDMI 信号に対応しています。
 - ・ビデオ信号:480i@60,480p@60,576i@50,576p@50,720p@50/60,1080i@50/60, 1080p@50/60
 - ・オーディオ信号 : リニア PCM フォーマット
 - ・サンプリング周波数 48kHz/44.1kHz/32kHz
 - 一部の HDMI® 出力機器では、接続しても正常に映像を表示できない場合があります。
 - HDMI® ケーブルは、HDMI® ロゴ付きのものをご使用ください。
 - -本機に1080p@50/60 信号を入力するには、カテゴリー2の HDMI® ケーブルを使用してください。
 - -本機をDVI出力機器に接続するには、DVI-HDMI®変換ケーブルをご使用ください。
- 1 台のプロジェクターに接続できる USB ワイヤレスアダプターは 1 つだけです。

電源に接続する

本機の電源端子と AC(交流)100V の電源コンセントを、付属の電源コードと必要に応じて電源アダプターで接続して ください。

しばらくして、操作パネルの電源インジケータが橙色に点灯します。



■ 3つ穴コンセントをご使用のとき

- 1. 電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
- 2. 電源プラグをコンセントに接続してください。

■ 2つ穴コンセントをご使用のとき

- 1. 電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
- 2. 電源アダプターのアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
- 3. 電源アダプターをコンセントに接続してから、電源プラグを電源アダプターに接続してください。



〈お知らせ〉

●「その他」メニュー(□□2-27)で「ダイレクトパワーオン」を「有効」にすると、電源に接続したとき、自動的に本機の 電源が入ることがあります。

(次ページにつづく)

QM00251-1



<u>セキュリティ・スロット/バーを使う</u>

本機は、市販の盗難防止用ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止用ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。詳細はご使用になる盗難防止用ロック、盗難防止用ワイヤー/チェーンの説明書をご覧ください。

盗難防止用ワイヤー







●盗難防止用ワイヤー / チェーンを排気口に近づけない

盗難防止用ワイヤー/チェーンを排気口の前や近くに置くと、高温になる場合があります。

お守りください

●セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーを、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用する場合は、 販売店にご相談ください。

〈お知らせ〉

●本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご 使用ください。

<u>アダプターカバーの取り付け</u>

USB ワイヤレスアダプターの安易な脱落 (及び抜き取り)とやけどを防ぐため、 USB ワイヤレスアダプターを使用する場合は必ず、付属のアダプターカバー を取り付けてください。

- 1. USB TYPE A 端子の左下にあるねじ (三角付き)を外してください。
- 2. カバーの突起を、 USB TYPE A 端子の右上にある穴に矢印の方向に差し 込んでください。
- 3. プロジェクターと (アダプター)カバーのねじ穴を合わせてください。プロジェクター から外したねじを (ねじ)穴に差し込み、きっちり締めてください。







●高温に注意する

使用中 USB ワイヤレスアダプター内部が高温となる場合があるので、やけど防止のため、電源ケー ブルを外して 5 分以上は、アダプターには触らないでください。

●小さな部品にはお子様やペットが届かないようにする 口に(小さな部品を)入れないようご注意ください。

リモコンを準備する

電池を入れる

付属のリモコンは単3型乾電池2本を使用します。ご使用の前に付属の、または市販の乾電池をリモコンの電池ケースに入れてください。電池は法令に沿って適正な非充電式のマンガンまたはアルカリの単3型乾電池を使用してください。

- 1. 電池カバーを外してください。
- 2. リモコンの中に表示された極性表示(⊕、⊖)を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
- 3. 電池カバーをもとのように閉じてください。





リモコン信号について

付属のリモコンは、本機のリモコン受光部へ信号を送って機能します。リモコン信号は、受光部への入射角度上下左右に各 30°、距離約 3 mの範囲で有効です。

リモコン信号は、スクリーンなどに反射させて操作できる場合もあります。(反射面によっては反射できない場合もあります。)

また、受光部に蛍光灯などの不要な光が入ると、リモコンが正常に動作しないことがあります。この場合には本機の位置を調節してみてください。

リモコン信号の周波数を切り替える

付属のリモコンは、2種類の信号周波数を切り替えてご使用になれます。リモコンが 利きにくいときや正常に動作しないとき、周波数を切り替えると改善される場合があり ます。

- 1. リモコンの周波数を変更するには、以下の2つのボタンを同時に約3秒押し続けてください。
 - (1) モード1(標準): 音量 ーボタンとリセットボタン
 - (2) モード2(高): **拡大 オフ**ボタンと ESC ボタン
- 本機の受光部を設定してください。
 「その他」メニューの「特別な設定」 「リモコン周波数」(□2-33)で、
 リモコンの設定に合ったモードを有効にしてください。









●高温に注意する

排気口の近くにリモコンを置かないでください。



●分解しない、改造しない

リモコンを加工しないでください。

お守りください

●リモコンに衝撃をあたえないでください。

リモコンを投げたり落としたり、上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

- ●リモコンに水を掛けたり、リモコンをぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。
- ●リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください。 リモコンは赤外線で本機に信号を送っています。(クラス1LED 製品)リモコンと本機の受光部の間に障害物 があると、リモコンが利かないことがあります。
- ●光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。 リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

基本編 1-29

簡易マウス/キーボードとして使う

本機のリモコンを簡易的なマウスやキーボードとしてご使用になることができます。

■準備

本機の **USB TYPE B** 端子とコンピュータの USB(A) 端子を USB ケーブル で接続します。

■リモコンボタンの機能

下記のリモコンのボタンがマウスやキーボードとして機能します。

- (1)**PAGE UP** ボタン
 - キーボードの PAGE UP キーとして機能します。
- (2)PAGE DOWN ボタン キーボードの PAGE DOWN キーとして機能します。
- (3)ENTER ボタン マウスの左ボタンとして機能します。
- (4) カーソルボタン (▲ / ▼ / ◀ / ▶) キーボードのカーソルボタンとして機能します。
- (5)**ESC** ボタン キーボードの ESC キーとして機能します。
- (6) **リセット** ボタン マウスの右ボタンとして機能します。







お守りください

●本機の USB TYPE B 端子は、コンピュータの USB(A) 端子以外には接続しないでください。 簡易マウス/キーボード機能の間違ったご使用は、接続機器の破損の原因となることがあります。本機と接続 する前に、ご使用になるコンピュータの説明書をよくお読みください。

〈お知らせ〉

- ●本機の簡易マウス/キーボード機能は、Windows[®] XP SP3 以上の OS を搭載し、汎用 USB マウス/キーボードを使用できるコンピュータでご使用いただけます。ただしコンピュータの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合もあります。
- ノートパソコンなどで、トラックボールのようなポインティングデバイスが内蔵されている場合、本機の簡易マウス/キーボード機能をご使用になるには、あらかじめコンピュータの BIOS メニューで内蔵のポインティングデバイスを無効、外部マウスを有効に設定してください。設定については、ご使用になるコンピュータの説明書に従ってください。
- ●本機の簡易マウス/キーボード機能では、2つ以上のボタンやスイッチの同時操作は無効です。
- ●本機の簡易マウス/キーボード機能は、本機が正常動作しているときにのみ有効です。
- ●本機の簡易マウス/キーボード機能は、以下の場合には無効です。
- 本機がウォームアップ中(電源インジケータが緑色の点滅)(44-33)。
- USB TYPE A 端子からの映像信号を選択している。
- ブランク画面、テンプレート画面、またはマイイメージが表示されている。
- メニューやダイアログなどが表示されている。または、カーソルボタンで操作している。

基本操作

<u>電源を入れる</u>

- 1. 電源コードが正しく接続され、操作パネルの**電源**インジ ケータが橙色に点灯していることを確認してください。
- 2. リモコンまたは操作パネルの点灯/消灯ボタンを押してくだ さい。

電源インジケータは緑色に点滅を始めます。

ランプが点灯すると、スタートアップ画面が表示されます。 電源インジケータは点滅をやめ緑色に点灯します。 絶対にレンズや投写光をのぞかないでください。





●レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



●高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

お守りください

●本機の電源は他の機器より先に入れてください。 接続している他の機器(コンピュータやビデオプレーヤなど)のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

〈お知らせ〉

●「その他」メニュー(□2-27)の「ダイレクトパワーオン」を「有効」に設定している場合、電源を入れる操作を行わなくても自動的に本機の電源が入ることがあります。

電源を切る

1. リモコンまたは操作パネルの点灯/消灯ボタンを押してください。

「電源を切りますか?」のメッセージが表示されます。

2. メッセージが表示されている間に、もう一度点灯/消灯ボ タンを押してください。

絶対にレンズや投写光をのぞかないでください。 ランプが消灯し、操作パネルの電源インジケータが橙色に点滅し始めます。

ランプの冷却が終わると本機はスタンバイ状態となり、電源インジケータは点滅をやめて橙色に点灯します。 電源を切った場合は、レンズカバーを取り付けてください。 本機の電源を完全に切るためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。



ランプが点灯してから短い時間のうちに電源を切らないでください。また、電源を切った後10分間は電源を入れない でください。電源の入れたり切ったりを、高温状態で行ったり、短い時間に続けて行ったりすると、ランプが不点灯となっ たり、ランプの寿命を縮める原因となります。



お守りください

●本機の電源は他の機器より後に切ってください。 接続している他の機器(コンピュータやビデオプレーヤなど)のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

〈お知らせ〉

●「その他」メニューの「オートパワーオフ」(□2-28)を「有効」に設定している場合、電源を切る操作を行わなくても自動的に本機の電源が切れることがあります。

音量を調節する

音量を調節するには、**音量 + /** – ボタンを使います。 音量の調節中は画面上にダイアログが表示されます。なにも操作が行われないと、ダイ アログが数秒後に自動的に消えます。

〈お知らせ〉

- ●「オーディオ」メニューの「音声入力設定」(□2-21)で「)(」が選択されている端 子からの入力信号を選択しているときには、音量は調節できません。また、「スタンバイ」 に「)((□2-20))が「省 電力」に設定されている場合は、スタンバイ時には音量を調節できません。
- ●マイクの音量は、本機動作中は**音量 + /** ボタンでは操作できません。「オーディオ」メ ニューの「マイク音量」をご使用ください。スタンバイ時は、マイクの音量はその他の音声 入力と連動して**音量 + /** – ボタンで調節することができます。



AV ミュートボタン

映像、音声出力を消す

AV ミュート ボタンを押すと AUDIO OUT 端子からの音声が消え、ブランク画面が表示されます。ブランク画面については、「スクリーン」メニューの「ブランク」(2-22)をご参照ください。リモコン、操作パネルのどれかのボタンを押すと、AV ミュート機能は終了し、元の音声と映像が復帰します。

〈お知らせ〉

●音声は AUDIO OUT 端子に接続された外部オーディオシステムから出力されます。




<u>フォーカス (焦点) を調節する</u>

投写画面を見ながら、リモコンの**デジタルズーム+/-**ボタンを押して映像の サイズを合わせてください。 数秒間ボタンを押さないと、この機能を終了します。 <u>絶対にレンズや投写光をのぞかないでください。</u>

投写画面を見ながら、フォーカスリングで映像の焦点を合わせてください。

絶対にレンズや投写光をのぞかないでください。

〈お知らせ〉

●拡大機能(□1-41)を使用すると映像の一部分のみを拡大することができます。





フォーカスリング



<u>傾きを調節する</u>

本機には、前後1本ずつ、アジャスタ脚があります。 本機前面近くの脚が前後傾き調節用、背面近くの脚 が水平傾き調節用です。

工場出荷時にはそれぞれのアジャスタ脚にスペーサが取り付けられており、そのまま投写できるようになっています。 設置面や投写面に合わせて本機の傾きを調節するに は、このスペーサを外してアジャスタ脚をネジのように回し てください。







-1.0°∼ 1.0°

〈お知らせ〉

- ●本機のアジャスタ脚では、設置面に対し、前上がりに 0°~ 2°、左右に -1.0°~ 1.0°の範囲で傾けることができます。
- ●アジャスタ脚の長さを変更した後でも、スペーサを取り付けると工場出荷時の状態に戻すことができます。各スペーサを、元の ように取り付けてください。本機の設置場所を変えてご使用される場合は、スペーサを保管して再利用してください。

入力信号を選ぶ

■入力切替ボタンを押す

入力切替ボタンを押すごとに、入力端子を切り替えることができます。 選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替えます。

COMPUTER IN1 \rightarrow COMPUTER IN2 \rightarrow LAN \rightarrow USB TYPE A

VIDEO IN \leftarrow HDMI 2 \leftarrow HDMI 1 \leftarrow USB TYPE B

「その他」メニューの「オートサーチ」(□2-27)が「有効」に設定され ている場合は、正常な入力信号を検出するまで、各端子を自動的に検索します。 ● USB TYPE B 端子からの映像を表示するには数秒かかることがあります。



画面を調節する

アスペクト(画面の縦横比)を選ぶ

リモコンのアスペクトボタンを押すたびに、以下の順序で表示画面の縦横比が切り替わります。

- ■コンピュータ信号を表示しているとき ノーマル → 4:3 → 16:9 → 16:10 → リアル 4 ■ HDMI[®] 信号を表示しているとき ノーマル → 4:3 → 16:9 → 16:10 → 14:9 → リアル 4 ■ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を表示しているとき 4:3 → 16:9 → 16:10 → 14:9 → リアル 4 ■ LAN 端子 USB TYPE A 端子 USB TYPE B 端子から受信している場合
- LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子から受信している場合もしくは映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できないとき

16:10(固定)

〈お知らせ〉

- ●信号の入力がないときは、アスペクトボタンは動作しません。
- ●「ノーマル」を選択すると、受信中の映像信号そのままの縦横比で表示されます。
- アスペクト、デジタルズーム、またはキーストンの設定によっては、メニューが画面からはみ出る場合があります。そのときは、 各設定を変えて適正に表示されるようにしてください。

<u>テンプレート機能を使う</u>

リモコンのテンプレートボタンを押すたびに、以下の順序でテンプレートのモードが切り替わります。



アスペクトボタン

画面の自動調整機能を使う

リモコンのオートボタンを押すと、以下の自動調整が実行されます。

■コンピュータ信号を表示しているとき

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が自動的に調整されます。 コンピュータで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗 い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

■ビデオ信号を表示しているとき

入力信号に最も合うビデオフォーマットが自動的に選択されます。この 機能は、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」(
2-14)が「オート」に 設定されているときのみ有効になります。画面の水平位置と垂直位置が自動的に初期設定に戻ります。

■コンポーネントビデオ信号を表示しているとき

画面の垂直位置、水平位置が自動的に初期設定に戻り、クロック位相が自動的に調整されます。

〈お知らせ〉

- ●自動調整には10秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。
- ●ビデオ信号を表示しているときに画面の自動調整を実行すると、映像の外側に線などが表示される場合があります。
- ●コンピュータ信号を表示しているときに画面の自動調整を実行すると、コンピュータの機種によっては、画面の縁に黒い枠が表示されることがあります。
- ●「その他」メニューの「特別な設定」 「オートアジャスト」(□2-32)で、「詳細」または「無効」が設定されていると、 自動調整される項目が変わります。

画面の位置を調節する

- 1. メニューが表示されていないときに、リモコンの**位置**ボタンを押してください。「デジタルシフト」 ダイアログが表示されます。
- 2. ダイアログが表示されている間に、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で画面位置を調節し てください。画面の位置調節を取り消すにはダイアログが表示されている間にリモコンの リセットボタンを押してください。画面をもとの位置(信号を受信した時点の表示位置) に戻すことができます。終了するには、もう一度位置ボタンを押してください。なにも操 作をしないと、数秒後にダイアログが自動的に消えます。

〈お知らせ〉

- ●この機能は、デジタルズーム機能(□2-17)で縮小している画像の位置を調節するための機能です。
- ●デジタルズームがフルスクリーン (320) に設定されているときは、位置の調節はできません。
- ●メニューが表示されているときに位置ボタンを押すと、画面の位置は動かず、メニューの表示位置 を調節することができます。

位置ボタン



オートボタン

<u>キーストン(台形歪み)を調節する</u>

- リモコンのキーストンボタンを押してください。
 「キーストン」メニューが表示されます。
- 2. カーソルボタン◀ / ▶で補正量を調節してください。

〈お知らせ〉

- ●メニューやダイアログは数秒間なにも操作をしないと自動的に消えます。
- ●この機能による調節範囲は、表示信号によって異なります。また、表示信号によっては正しく 動作しないことがあります。
- ●アスペクト、デジタルズーム、□ キーストンの設定によっては、メニューが画面からはみ出る場合 があります。その場合は、アスペクト、デジタルズーム、□ キーストンの設定を変えて適正に表 示されるようにしてください。
- ●本機の傾きが(前後方向)約± 5°以上に設置されているとき、オートキーストンは正しく動作しません。





キーストンボタン

画面を拡大する

- 1. リモコンの拡大オンボタンを押すと、画面が拡大表示され、 「拡大」ダイアログが表示されます。電源を入れて初めて 拡大 オンボタンを押した場合画面は 1.5 倍に拡大表示 さわます。
- 2. 拡大 オンボタン を押すたびに、以下の順序で表示画面 の倍率が切り替わります。
 - ■コンピュータ信号、HDMI®(コンピュータ)信号、LAN, USB TYPE A または USB TYPE B 端子からの信号を 表示しているとき

1.5 eeptile
ightarrow 2 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ightarrow 3 eeptile
ightarrow 4 eeptile
ightarrow 1 eeptile
ighta

■ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号、HDMI® (コンポーネントビデオ) 信号を表示しているとき



3. ダイアログが表示されている間、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で拡大領域を移動させることが出来ます。 「拡大表示を解除するには、リモコンの拡大 オフボタンを押してください。

〈お知らせ〉

- ●数秒間なにも操作をしないと「拡大」ダイアログは消えます。 拡大 オンボタンを押すと、再びダ イアログが表示されます。
- ●入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作(自動調整やアスペクトの切替えなど) を実行したときには、画面の拡大は終了します。
- ●拡大機能を有効にすると、キーストン補正の状態が正しく表示されないことがありますが、拡大 表示を解除すると、もとの状態に戻ります。
- ●拡大していると水平な縞が画面上に現れることがあります。
- 拡大機能は以下の場合はご利用になれません。
 - 対応していない信号が入力されているとき。
 - 入力信号が無いとき。



基本編 1-41

拡大 オン/オフボタン

映像を静止させる

リモコンの静止ボタンを押すと「静止」ダイアログが表示され、映像が静止します。 「スクリーン」メニューの「メッセージ」(2-24)を「表示しない」に設定していると、「静 止」ダイアログは表示されません。映像の静止を解除するには、もう一度静止ボタンを押し てください。

〈お知らせ〉

- ●操作パネルのボタンを押したときにも、映像の静止を終了します。
- ●本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、終了するのを忘れたりしないようご注意ください。
- ●静止している映像が劣化してみえるかもしれませんが、故障ではありません。



入力切開 電子開始

72/01 #-1 AC

その他ボタン

・HDCR ボタン HDCR メニューを表示します。(皿**2-7**)

・ACCENTUALIZER ボタン ACCENTUALIZER メニューを表示します。(**ロ2-7**)



静止ボタン

静止

HDCR ボタン



点検とお手入れ

<u>ランプを交換する</u>

ランプについてのご注意

▲ 警告 ▲ ^{感電} ▲ ^{高温} → ^{破裂} 注意

本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命を終える特性があります。寿命の長さはランプによって大きな差があり、使用後ま もなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。

ランプが破裂すると、本機の内部にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスや、微細なガラス を含む粉じんが本機の通風口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよく お読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

	●ランプが破裂したら、使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する
	飛び散ったガラス片によって <u>けがや本機の内部を傷つける</u> 原因となることがあります。
8-5	▶ランプが破裂した、または破裂したおそれのある場合は、必ず電源を切って電源プラグを抜き、ラ
雷源プラグを	ンプカバーを開けずに販売店へご連絡ください。
コンセント	▶ランプの破裂によって水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが排出されることがあります。
から抜け	排気を十分にして、目や鼻、口から入らないようにご注意ください。万一、入った場合は、すぐ
	に医師の診察を受けてください。
	●ランプの交換は、電源プラグを抜き、十分冷ましてから行う
8=Ç	電源フラクを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態でラ
電源プラグを	ンプを取り扱うと、やけどやランプが破裂する原因となります。
コンセント	▶ ランフの交換は、初めに本機の電源を切り、電源フラクを抜いて放置し、ランフや本機内部を十
小り扱い	分行ましてくたさい。
	●大井、 ・ 「生」 「いつものでは、フンノの 父 探は 販売店 に と 依 親 く た さい。
	カー、フンノか破裂していると、 <u>破斤か洛下</u> して厄陝で9。また局所での作業には <u>転洛なとの厄</u>
	<u>映</u> が行いより。 ▶ =>.プが正認していたい担合でた。 =>.プの六換け.2.ず販売店にご休超/だたい。 =>.プカバーけ
	▶ ノノノが収装していない場合でも、 ノノノの文換は必9 販売店にこ1000000000000000000000000000000000000
	用りないてくたてい。 ● = ヽ,プけ指定只を庙田する
	● ノノノ は自足血で使用する う、プを交換するときけ、大書に指定された刑タとご使田にかるう、プの刑タが一致することを事前。
	して確認ください、木欅の仕様に合わないうシプを使用すると 火災や故障の原因とかったり 木
	機の寿命を縮める原因となることがあります。
	●ランプやランプカバーは正しく取り付けて使用する。
	正しく取り付けてられていなかったりネジがゆるんでいたりすると、ランプカバーやランプが外れて、けが
	や故障の原因となることがあります。
	▶ ランプを交換した後は、固定用のネジがしっかり締められ、ランプカバーがきちんと閉じられているこ
	とを確認してください。
	●ランプは取扱いに注意し、正しく使用してください。
	ランプは衝撃を加えたり傷つけたり、寿命を超えてご使用になったりすると、破裂したり、不点灯と
	なることがあります。ランプは丁寧に取り扱ってください。
	▶古いランプ(中古品)は破裂し易いのでご使用にならないでください。
	▶映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりしたら、お早めに交換してください。
	●使用済みのランプは正しく廃棄してください。
	本機は水銀ランフを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従って正し
	く行ってくたさい。

ランプの交換方法

ランプは寿命部品です。ランプは使用時間の経過にともない、徐々に映像が暗くなったり、色合いが悪くなったりすることがあります。また、ランプの寿命は個体差や使用条件によって大きなばらつきがあり、ご使用開始から比較的短時間で破裂したり、不点灯となったりすることがあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。

■ランプを準備する

交換用のランプは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

型名: DT01411

次のような場合は、ランプユニットの交換を必ず販売店へご依頼ください。

- ・ランプが破裂した、あるいは破裂したおそれがある場合
- ・プロジェクターが天井 (天吊り)、壁面(壁掛け)や 高所に設置されている場合
- ■ランプを交換する(ご自分で交換する場合)
- 1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてください。
- 右図を参考に、ランプカバーのネジ(⇔)を緩め、ランプカバーを外して ください。
- 用意した新しいランプの型名が、上記の型名と一致することをご確認のうえ、 前のランプと同じように入れ、2つのネジ(
 ○ , ○) をもとのように締めて 固定してください。
- 5. ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ(⇔)を締めて固定してください。
- 6. 以下の手順に従い、本機のメニューを使ってランプ時間を初期化してください。
 - (1)本機の電源を入れ、「詳細メニュー」(22-2)を表示させてください。
 - (2) カーソルボタン▼ / ▲で「設置」メニューを選択し、カーソルボタン ▶ を押し ランプハンドル てください。
 - (3) カーソルボタン▼ / ▲で「ランプ&フィルター」の「ランプ時間」を選択し、カー ソルボタン ▶ を押すと、ランプ時間を初期化するダイアログが現れます。
 - (4) ダイアログの「OK」を選んでカーソルボタン ▶ を押すと、ランプ時間が初期 化されます。









● ランプを取り出したり取り付けたりする際、本機の内部に触れないでください。

故障、映像不良の原因となることがあります。

お守りください

● ランプ時間の初期化は正しく行ってください。ランプを交換したら必ずランプ時間を初期化してください。ランプを交換 せずにランプ時間を初期化しないでください。ランプ時間は、初期または前回ランプ時間を初期化した時から現在ま での本機の稼働時間を1時間単位で表示します。ランプ時間の初期化を正しく行わないと実際のランプの使用時 間とランプ時間の値が一致しません。

エアーフィルターを掃除/交換する

本機のフィルターユニットは、エアーフィルターと、フィルターカバーから構成されています。エアーフィルターは二枚構成となっており、頻繁なお手入れの手間を省き、かつ長くご使用いただけますが、本機内部の換気と正常な動作を維持するため、 定期的な確認とお手入れをお勧めします。

エアーフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は、エアーフィルターを取り替えてください。あらかじ め交換用のエアーフィルターをご用意いただくことをお勧めします。交換用のエアーフィルターは、下記の型名を販売店に 指定してご購入ください。

型名: CP-AW250NJ 002 (UX37191)

エアーフィルターの掃除や吸気口のチェックをお願いするメッセージが表示された場合や、**温度**インジケータが赤く点灯した場合は、すぐにエアーフィルターの掃除、または交換を行ってください。

また、ランプを交換(**□1-43, 44**)するときは、エアーフィルターも交換してください。交換用ランプには、本機用の エアーフィルターが付属しています。

以下の手順に従って交換してください。

- 1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
- 2. フィルターユニットとその周辺を、掃除機で掃除してください。
- 3. フィルターユニットを引き上げてプロジェクター本体から外してください。
- 本機の吸気口(フィルターユニットが取り付けられて いた部分)と、フィルターユニットの外側(フィル ターカバー)を、掃除機で掃除してください。
- 5. フィルターカバーをもって、細目のエアーフィルターを 取り外してください。粗目のエアーフィルターはフィル ターカバーに残すようにします。
- 掃除機で吸い込んでしまわないように片手で 押さえながら、各エアーフィルターの両側を 掃除機で掃除してください。フィルターが痛んで いたり汚れがひどい場合は新しいものに取り替えてください。
- 7. フィルターカバーに細目のエアーフィルターを元のように戻してください。 粗目のエアーフィルターの上に細目のエアーフィルターを、 プラスティックバンド側を上にして置いてください。





- 8. フィルターユニットをもとのように本体に取り付けてください。
- 9. 本機のメニューを使って、フィルター時間を初期化してください。
 - (1)本機の電源を入れ、「簡単メニュー」(2-2)を表示させてください。
 - (2) カーソルボタン▼ / ▲で「フィルター時間」を選択し、カーソルボタン ▶ を押すと、フィルター時間を初期化す るダイアログが表示されます。
 - (3) ダイアログの「OK」を選んでカーソルボタン ▶ を押すと、フィルター時間が初期化されます。



お守りください

●フィルター時間の初期化は正しく行ってください。

フィルターユニットをお手入れしたら必ずフィルター時間を初期化してください。フィルターユニットをお手入れせずにフィ ルター時間を初期化しないでください。フィルター時間は、初期または前回フィルター時間を初期化した時から現 在までの本機の稼働時間を1時間単位で表示します。フィルター時間の初期化を正しく行わないと実際のフィル ターユニットの使用時間とフィルター時間の値が一致しません。

〈お知らせ〉

- ●本機の「その他」メニューの「フィルター掃除通知」機能をご使用になると、お手入れ時期をお知らせするメッセージを表示 することもできます。
- ●内部の温度が上がりすぎる事を防ぐため、「吸気口をチェックしてください」などのメッセージが表示されたり、本機の電源が切れる場合があります。

内蔵時計用電池を取り付ける/交換する

スケジュール機能の利用には、電池の取付が必要な場合があります。(23-74) 工場出荷時は電池が入っていません。下記の着脱手順に従い電池を脱着して下さい。 電池は必ず下記のものをご使用ください。

型名: MAXELL、CR2032 または CR2032H 作業手順

- 1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
- 2. 本機の底面を上に向けて置いてください。
- 3. 電池カバーを外します。図を参考に、電池カバーの溝にコ インなどを合わせて「OPEN」と表示されている方向に回し、 電池カバーが浮いてきたらつまみあげて外してください。
- 4. 古い電池は電池ケースから取り外します。図に従って電池 を取り出してください。
- 5. 新しい電池を入れます。電池ケースの中の極性表示⊝に 従って、電池の-側を下(中)に、+ 側を上(カバー側) にして入れてください。電池を軽く押し、電池ケースに固定 してください。
- 6. 電池カバーを閉じます。電池カバーの溝にコインなどを合わせて「CLOSE」と表示されている方向に回し、元のように固定してください。





その他のお手入れ

レンズのお手入れ

レンズが傷ついていたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。

- 1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
- 2. レンズを拭く前にゴミや埃をエアブローで飛ばしてください。レンズに傷をつけないよう注意しながら、市販のレンズ用 クリーニングクロスでやさしく拭いてください。

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で本機を使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。 内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談く ださい。

キャビネットとリモコンのお手入れ

- 1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
- 2. 本機が十分に冷えていることを確認し、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。 汚れがひどい場合は、水、または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾 いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

	▲ 警告
ローク 電源プラグを コンセント から抜け	●お手入れの前に、電源プラグを抜き、十分冷ます お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。使用 中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は高温になります。電源プラグを接続したままでお手入 れすると、 <u>火災や感電</u> の原因となります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。
	● ランプ点灯中はレンズをのぞかない ランプの点灯中はレンズから強い光が出ます。 <u>視力障害</u> などの原因となりますので、絶対にのぞか ないでください。
\bigotimes	 ●本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない 表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。また、水、または水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。 ▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。 ▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。
\bigcirc	●本機内部に水や洗剤を入れない 万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。
	●内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する お客様による内部のお手入れは危険ですので、絶対におやめください。
	⚠ 注意
\bigcirc	●レンズのクリーニングに掃除機を使わない 掃除機を使うと故障の原因となる場合がありますので、使用しないでください。
\bigcirc	●本機(キャビネット、レンズ)およびリモコンを傷つけない 硬いものを当てたり、こすったりして傷つけないようにご注意ください。破損や故障、映像不良の 原因となることがあります。

お守りください

●レンズの表面を手で直接さわらないでください。破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあり ます。 l

一般仕様

項目	仕様
投写方式	透過型液晶パネル3板式
表示素子(液晶パネル)	1024,000 画素(1280 × 800) × 3 枚 アスペクト比 16 : 10
光源	高圧水銀ランプ (UHP) 250W
スピーカー	16W
	コンピュータ信号入力 COMPUTER IN1 D サブ 15 ピンミニ× 1
	コンピュータ信号入出力 COMPUTER IN2/MONITOR OUT D サブ 15 ピンミニ× 1
	ビデオ信号入力 VIDEO IN RCA × 1
	HDMI® 信号入力 HDMI HDMI · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
端子	音声信号入力 AUDIO IN1. ステレオミニ×1 AUDIO IN2 (R, L). RCA × 2 MIC エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	音声信号出力 AUDIO OUT AUDIO OUT
	その他 USB TYPE A
使用温度範囲	0 ~ 40℃ (35 ~ 40℃ ではランプが自動的に暗くなります。
電源/消費電力	AC100V, 50/60Hz, 3.7A / 360W
標準外形寸法/ 質量	W 345mm × H 85mm × D 303mm(突起部含まず 🕮1-51)/ 約 3.7kg
別売品	 ・交換用ランプ : DT01411 ・交換用エアーフィルター : CP-AW250NJ 002 (UX37191) ・天吊り用ブラケット : HAS-AW100 ・高天井用パイプ金具 : HAS-P100 ・低天井用金具 : HAS-203L ・USB ワイヤレスアダプター : USB-WL-11N ※その他については販売店にご相談ください。

外形寸法







303



基本編 1-51

[単位:mm]

取扱説明書 - 詳細版 -

プロジェクター

MC-BW302J

(形名:MC-BW302)

【応用編】

詳細な設定や調節を行うメニューについて説明します。



ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

迎宁,润筋	. ว	- 2
这人 之 * 词以 !!	· Z	- 2
メニュー機能の使い方	• 2	2 - 2
簡単メニュー	• 2	2 - 4
映像メニュー	• 2	2 - 7
表示メニュー	· 2 ·	- 10
入力メニュー	· 2	- 13
設置メニュー	· 2	- 17
オーディオメニュー	· 2	- 21
スクリーンメニュー	· 2	- 22
その他メニュー	· 2	- 27
ネットワークメニュー	· 2 ·	- 39
セキュリティメニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 2 ·	- 40

m

プレゼンテーションツール	2 - 45
PC レス プレゼンテーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 - 45
USB ディスプレイ	
(Windows コンピュータ)	2 - 54
USB ディスプレイ	
(Mac コンピュータ)	2 - 58

〈本書の見方〉

- □ : このマークのあとに、ご参照いただきたい記事が記載されているページの番号や文書名などを表示しています。 ページの番号は各ページの一番下に記載しています。
 - 例) □ かんたん ⇒ 「取扱説明書 かんたんガイド」 をご参照ください。
 - 例) □1-3 ⇒ 基本編 1-3 ページをご参照ください。
 - 例) □2-6 ⇒ 応用編 2-6 ページをご参照ください。

〈お知らせ〉

- ●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- ●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。
- ●本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のプロジェクターとは若干の相違がある場合があります。

設定・調節

メニュー機能の使い方

詳細な設定や複雑な調節には、メニュー機能をご使用ください。 本機には、よく使われる機能をまとめた「簡単メニュー」と、「詳細メニュー」があります。詳細メニューは、「**映像」「表 示」「入力」「設置」「オーディオ」「スクリーン」「その他」「ネットワーク」「セキュリティ」**の9つの機能別メニュー に分かれています。どのメニューも基本操作は同様です。下記をご参考に操作してください。



メニューの表示と操作ボタン

本機のメニュー操作には、主に上図のボタンを使用します。操作パネルのメニューボタン(▲/▼/◀/▶)は、カー ソルボタンとしてご使用いただけます。また、入力切替ボタンは多くの場合にENTERボタンと同様にご使用いただけます。 はじめに操作パネルのメニューボタン(▲/▼/◀/▶)またはリモコンのメニューボタンを押してください。「簡単メニュー」 または「詳細メニュー」のどちらか、前回ご使用になっていた方のメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず「簡 単メニュー」が表示されます。メニューでは、現在選択されている項目が橙色の反転表示(または枠)でカーソル表 示されます。

メニュー操作を終了するには、もう一度リモコンのメニューボタンを押すか、「終了」を選んでカーソルボタン◀または ENTERボタンを押します。また、なにも操作しない状態が約 30秒間続くと、自動的に終了します。

メニューの操作

■簡単メニューの操作

- 1. カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選んでください。「詳細メニュー」に切り 替えたいときは、「詳細メニュー」を選びます。
- 2. カーソルボタン◀ / ▶ で、選択した項目の設定、調節および実行することができます。

■詳細メニューの操作

- 1. カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選んでください。「簡単メニュー」 に切り替えたいときは、「簡単メニュー」を選びます。
- 2. カーソルボタン ▶ または ENTER ボタンを押すと、選択カーソルが右側に 移ります。操作したい項目をカーソルボタン▲ / ▼で選択してください。
- 3. カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、選択した項目を実行、 もしくは操作するためのダイアログやサブメニューが表示されます。画面表 示に従って操作してください。

〈お知らせ〉

- ●メニュー表示中に位置ボタンを押すと、カーソルボタン● / ▶ / ▲ / ▼でメニューの表示位置を調節することができます。
- ●受信信号によっては、いくつか実行できない機能があります。
- ●操作中の項目を元に戻したいときには、**リセット**ボタンを押してください。ただし、いくつかの項目(「表示言語」、「音量」な ど)はリセットできません。
- ●詳細メニューを操作中に前の表示に戻りたいときには、カーソルボタン◀または ESC ボタンを押してください。
- ●メニューの操作にどのボタンを使用するかは、メニューおよびダイアログの右上または底部、カーソル表示の左右などにも表示されますので、操作の際にご参照ください。

■メニューやダイアログなどのオンスクリーン表示の単語について

A stat		4 74249*_D***	6
6 100 50	(a - 10 - 10)	一時保存状態	
<u>R4</u>	- 15 - 24 (A) - 19 (B)	ロードにはすか?	
<+0 ····	初期化。 1234h		
	◆ 柿期代LANAOK	Court Otto	

表示	動作
終了	これを選択すると、メニュー操作を終了します。メニューボタンを押すことと同じになります。
戻る	これを選択すると、前のメニューに戻ります。
初期化しない/いいえ	これを選択すると、現在の操作をキャンセルして、前のメニューに戻ります。
OK /はい	これを選択すると、用意された機能を実行するか、次のメニューに移行します。

B 200-1-	23 a.H
2 77-13h1	A ANYA
家 デジオルデーム	256(100.0%)
• 4-mov.	+0
0 HEB 8-47	
- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
 · · · · · · · · · · · · · · ·	
12 A 1890	3676
·西 2413-14日	Di
C 21-21	
B 316,40.1-	
8 87	COMPLETED IN 1
012345678901	1024 x 768 860Hz

簡単メニュー

·		(3) (E.M.)
0 ##	• (0) HEE3	+0
0.28	3 2,403	+0
(a) XB (V H008	
 記録 	ACCENTUALIZER	2
A 1-541	2.10	
AME	C. 10.11	
■ 108	() (6/185)	+0
A 3187-2	A 624	+0
###309x	🔿 liin	
■ 100.000a-	○ 979-077-633	3145/7+140-
N 817	€ 7660+	
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 (60Hz

詳細メニュー

簡単メニュー

「メニュー機能の使い方」(□2-2,3)に従い、簡単メニューを表示してください。 簡単メニューでは、下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目 を選択し、下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
アスペクト (画面の縦横比)	カーソルボタン◀ / ▶で、アスペクト(画面の縦横比)を選択できます。 「表示」メニューの「アスペクト」(□2-10)をご参照ください。
デジタル ズーム	カーソルボタン◀ / ▶で、デジタルズーム(画面の倍率)を調節できます。 縮小 ↔ 拡大 「設置」メニューの「デジタルズーム」(^[1] 2-17)をご参照ください。 ● アスペクト、デジタルズーム、 ^[2] キーストンの設定によっては、メニューが画面からはみ出る 場合があります。その場合は、アスペクト、デジタルズーム、 ^[2] キーストンの設定を変えて適 正に表示されるようにしてください。
(二) キーストン	カーソルボタン◀ / ▶で、垂直キーストン(縦方向の台形ひずみ)の補正量を調節できます。 「設置」メニューの「四 キーストン 」(□ 2-17)をご参照ください。

設定項目	操作内容
	カーソルボタン◀ / ▶で、映像モードを選択できます。 映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わ せてお選びください。
映像モード	ノーマル ↔ シネマ ↔ ダイナミック ↔ 黒板(黒) ¹ フォト ↔ デイタイム ↔ ホワイトボード ↔ 黒板(緑)・ [」]
	 ●ガンマモードと色温度モードの組み合わせが上記の映像モードと異なる場合、メニュー上の表示は「カスタム」と表示されます。「映像」メニューの「ガンマ」(□2-7)および「色温度」(□2-8)をご参照ください。 ●選択した瞬間に、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。
オーチビエ	カーソルボタン◀ / ▶で、本機使用中のエコモードを選択できます。 「設置」メニューの「ランプ&フィルター」 - 「エコモード」(単 2-18) をご参照ください。 ●周辺温度が 35 ~ 40℃の場合は、ランプは自動的に暗くなります。
設置方法	カーソルボタン▶で、設置方法のダイアログを表示します。 「設置」メニューの「設置方法」(□ □2-19) をご参照ください。
	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、確認のためのダイアログが表示されます。
初期化	初期化しない → OK
	初期化を実行するときは、カーソルボタン▶を押して「OK」を選択してください。 ●「フィルター時間」と「表示言語」は初期化されません。

設定項目	操作内容
フィルター時間	メニューに表示されている数字は、エアーフィルターの使用時間です。 カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、フィルター時間初期化確認のためのダイアロ グが表示されます。 フィルター時間の初期化については、「設置」メニューの「ランプ&フィルター」ー「フィルター時間」 (□ 2-19) をご参照ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニュー(□ □2-22)の「表示言語」をご参照ください。
詳細メニュー	この機能は、「詳細メニュー」を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押した時点 で実行されます。 カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、「簡単メニュー」を「詳細メニュー」(「映像」、 「表示」、「入力」、「設置」、「オーディオ」、「スクリーン」、「その他」、「ネットワーク」、「セキュ リティ」メニュー) に切り替えられます。 「詳細メニュー」には、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にして、 ご活用ください。(□2-7~44)
終了	カーソルボタン◀または ENTER ボタンを押すと、操作を終了し、メニューを閉じます。

映像メニュー

「 映像 」 メニューでは下表の項目を操作することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを 押すと、操作を開始または実行できます。

· 148,000-		(S 4.1
0 ##	• • • • • • • • •	+0
0.215	(1) (2, 4) (3)	+0
 X51 	Z H008	
 RB 	ACCENTUALIZED	2
A ROTAT	X 401	
A 201-1-2	10 0.0 H	
■ -808	0.65185	+0
A 100-2	A 614	+0
###\$094	6 in 1	1
B 1000000-	O Y25 CTFRIX	345-5-542-
N HT		
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 (60Hz

下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 暗く ↔ 明るく
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、コントラストを調節できます。 弱く ↔ 強く
HDCR	明るい部屋でよりはっきりとした映像にするための機能です。 カーソルボタン◀ / ▶で調整します。 ● 本機能は、イメージオプティマイザが有効となっている場合は正常に動作しません。
ACCENTUALIZER	ACCENTUALIZER は視認性を改善する機能です。 ◀ / ▶ボタンを使って、画質を調節します。
	 やわらかく ↔ くっきり 調整すると、ノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが、故障ではありません。 本機能は、イメージオプティマイザが有効となっている場合は正常に動作しません。
ガンマ	カーソルボタン (\vee で、ガンマモードを選択できます。 ガンマのカスタムモード調節手順 カスタムモード("カスタム"のつくモード)を選択し、カー ソルボタン または ENTER ボタンを押すと、調節メ ニューが表示されます。この機能を使うと、特定の階 調の明るさを変更できます。 カーソルボタン (\vee でレベルを調節したい項目を選択し、カーソルボタ ン (\vee でレベルを調節してください。 カスタムモード調整メニューを表示している間に ENTER ボタン (または入力切替ボタン)を押すと、右図のようなテストパター ンが表示されます。テストパターンは ENTER ボタンを押すたび 以下のように変更できます。 パターンなし → グレイスケール (9 ステップ) お好みのパターンをお選びになり、これを参考に調節してください。 8 つの調節バーは、テストパターン (9 ステップ)の最も暗 い階調 (左端)を除く 8 つの階調に対応しています。 例えばテストパターン上の左から 2 番目の階調を調節した い場合、それに対応する 「1」の調節バーを使用します。 テストパターンた端の最も暗い階調は調節できません。 副節した瞬間に レイブが発生することがありますが故障

設定項目	操作内容
	カーソルボタン▲ / ▼で、色温度を設定するための色温度モードを切り替えられます。色温度 モードは、色温度を設定/調節するためのモードです。
色温度	色温度のカスタムモード調節手順 カスタムモード("カスタム"のつく各モード)を選択し、カー ソルボタントまたは ENTER ボタンを押すと、選択したモー ドのオフセットとゲインを調節するメニューが表示されます。 この調節機能を使うと、オフセット調節は、テストパターン の全階調の色温度を変更できます。またゲイン調節は、 主にテストパターンの明るい階調の色温度を変更できま す。 カーソルボタン▲ / ▶ で各色のオフセットまたはゲインを選 び、カーソルボタン▲ / ▼ でレベルを調節してください。 カスタムモード調節メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが表示されま す。テストパターンは ENTER ボタンを押すたび以下のよ うに変更できます。 パターンなし → グレイスケール(9 ステップ)
	● 調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。
	 ●この項目はビデオ信号、コンポーネントビデオ信号でのみ選択できます。 ● HDMI[®] 信号受信時は「入力」メニューの「HDMI フォーマット」(□2-14)を「ビデオ」に設定しているか、もしくは「オート」に設定し、本機がフォーマットを「ビデオ」と認識した場合に有効となります。
	カーソルボタン◀ / ▶で、色あいを調節できます。
	赤っぽく ↔ 緑っぽく
色あい	 ●この項目はビデオ信号、コンポーネントビデオ信号でのみ選択できます。 ● HDMI[®] 信号受信時は「入力」メニューの「HDMI フォーマット」(□2-14)を「ビデオ」に設定しているか、もしくは「オート」に設定し、本機がフォーマットを「ビデオ」と認識した場合に有効となります。
	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。
画質	やわらかく ↔ くっきり
	● 調節した瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが、故障ではありません。

設定項目	操作内容
	カーソルボタン▲ / ▼で、アクティブアイリスモードを切り替えられます。
アクティブ アイリス	 プレゼンテーション ↔ シアター ↔ オフ アクティブアイリスモードは、映像に合わせた、アイリス (光量絞り)の自動的な制御方法を決めます。 「プレゼンテーション」モード:映像に白ピーク映像が無い場合にアイリスを閉じます。 プレンゼンテーション映像に適しています。 「シアター」モード:映像の平均的な明るさに連動してアイリスを制御します。 自然画・動画映像に適しています。 「オフ」モード:アクティブアイリスは常時オープンです。 「プレゼンテーション」および「シアター」モードを選択した場合に画面にフリッカーが見える ことがあります。気になる場合は「オフ」を選択してください。
マイメモリー	本機は1から4の番号のついた4つのメモリを備えており、「映像」メニューの設定を最大4 組まで記憶保存することができます。 カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶またはENTERボタンを押すと、選 択した項目の機能を実行します。 セーブ・1 ↔ セーブ・2 ↔ セーブ・3 ↔ セーブ・4 ↓ ロード・4 ↔ ロード・3 ↔ ロード・2 ↔ ロード・1 ■セーブ操作 「セーブ・1」、「セーブ・2」、「セーブ・3」、「セーブ・4」を実行すると、対応する番号 のメモリに現在の「映像」メニューの全設定データを記憶します。 ●既にデータが記憶されているメモリにセーブ操作を行うと、メモリにデータが上書きされますの でご注意ください。 ■ロード操作 「ロード・1」、「ロード・2」、「ロード・3」、「ロード・4」を実行すると、対応する番号 のメモリからデータを呼び出し、そのデータに応じて映像を自動調整します。 ●対応する番号のメモリに設定データが記憶されていない場合は選択できません。 ●ロード操作を行うと、メモリに記憶されている設定が現在の設定に上書きされますので、ご 注意ください。現在の設定を保存したいのであれば、ロード操作を行う前にセーブ操作を
	 ● ロー ト操作を行つに瞬間にノイスか発生したり、画面か一瞬泪えたりすることかありますか 故障ではありません。 ● マイボタンを押してロード操作を行うこともできます。詳細は「その他」メニューの「マイボタン」 (□2-30)をご覧ください。

表示メニュー

「表示」メニューでは下表の項目を操作することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタン を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って 操作してください。

0.418	2013/14	
0.215	O #	
A5	B.eac#	
 記録 	1702	296
A 10-#48	301/10/6	61
3.29-2	= = = ± + ± + ± = =	1344
■ 3:0 €.	I+224046	
A 3187-2		
###307x		
2 200,000		
N 817		

設定項目	操作内容
アスペクト (画面の縦横比)	カーソルボタン▲ / ▼で、アスペクト(画面の縦横比)を選択できます。
	■コンピュータ信号を受信している場合
	ノーマル \leftrightarrow 4 : 3 \leftrightarrow 16 : 9 \leftrightarrow 16 : 10 \leftrightarrow リアル
	■ HDMI [®] 信号を受信している場合
	ノーマル ↔ 4:3 ↔ 16:9 ↔ 16:10 ↔ 14:9 ↔ リアル
	■ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している場合
	4:3 ↔ 16:9 ↔ 16:10 ↔ 14:9 ↔ リアル ▲
	■ LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子から受信している場合、 もしくは映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合
	16:10(固定)
	 ●「ノーマル」は入力信号そのままの縦横比です。
	カーソルボタン◀ / ▶で、オーバースキャン(表示率)を調節できます。
オーバースキャン	小さく(画像は大きくなります) ↔ 大きく (画像は小さくなります)
	●この項目はビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときに選択できます。
	● HDMI [®] 信号受信時は「入力」メニューの「HDMI フォーマット」(□□ 2-14)を「ビデオ」に設定しているか、もしくは「オート」に設定し、本機がフォーマットを「ビデオ」と認識した場合に有効となります。
	●表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れる場合があります。この場合には表示 率を小さくしてください。

設定項目	操作内容
	カーソルボタン◀ / ▶で、画面の位置を上下に調節できます。 下へ ↔ 上へ
垂直位置	 ● 位置を動かし9きると、画像のからにノイスが現れることがありま9。このような場合には、リセットボタンを押して、「垂直位置」を初期設定に戻してください。 ●ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」(□2-10)の設定に依存します。「オーバースキャン」が10に設定されている場合は、調節できません。 ● LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子、HDMI1/2 端子からの映像信号を受信している時は調節できません。
	カーソルボタン◀ / ▶で、画面の位置を左右に調節できます。
水平位置	 右へ ↔ 左へ 位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、リセットボタンを押して、「水平位置」を初期設定に戻してください。 ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」(□2-10)の設定に依存します。「オーバースキャン」が10に設定されている場合、調節できません。 LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子、HDMI1/2 端子からの映像信号を受信している時は調節できません。
	カーソルボタン◀ / ▶で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 右へ ↔ 左へ
クロック位相	 ●アナログのコンピュータ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときのみ調節が可能です。 ● LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子、HDMI1/2 端子からの映像信号を受信している時は調節できません。
	カーソルボタン◀ / ▶で、画面の横幅を調節できます。
	小さく ↔ 大きく
水平サイズ	 ● アテロクのコンビュータ信号を受信しているときのみ調節か可能です。 ● LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子、HDMI1/2 端子からの映像信号を受信している時は調節できません。 ● 大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、リセットボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください。 ● 調整時に映像が劣化してみえる場合がありますが、故障ではありません。

設定項目	操作内容
オートアジャスト 実行	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、画面の自動調整を実行できます。
	■コンピュータ信号を受信している場合 「垂直位置」(□2-11)、「水平位置」、「クロック位相」が自動的に調整されます。 コンピュータで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い 映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 ■ビデオ信号を受信している場合
	「入力」メニューの「ビデオフォーマット」(叫 2-14) が「オート」に設定されていると、受 信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。 「垂直位置」「水平位置」が自動的に初期設定に戻ります。
	■コンポーネントビデオ信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」が自動的に初期設定に戻り、「クロック位相」が自動的に調 整されます。
	●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく 調整できないことがあります。
	●ビデオ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。
	●コンピュータ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、コンピュータのモデルに よっては画面の縁に黒いフレームが映る場合があります。
	● その他」メニューの 特別な設定」 - オートアジャスト」(□2-33) で、 「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。

<u>入力メニュー</u>

「入力」メニューでは、下表の項目を操作することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタン を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って 操作してください。

· 1+8		(Sect
0 문용	TOTUP27 VOIGNA ASH COSTON COST	TV ■ ■
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 @60Hz

設定項目	操作内容
プログレッシブ	カーソルボタン▲ / ▼で、プログレッシブモードを選択できます。
	TV ↔ フィルム ↔ オフ ▲
	●この機能は、ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号のうち 480i@60、576i@50、1080i@50/60、および HDMI [®] 信号のうち 480i@60、 576i@50、1080i@50/60 を受信している場合に動作します。
	●「TV」、「フィルム」を選択すると、より鮮明な映像になります。「フィルム」は 2-3 プルダ ウン変換システムに適応しますが、物体がすばやく移動するシーンで線がギザギザになるなど、 表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。
	カーソルボタン▲ / ▼で、映像ノイズの低減レベルを選択できます。
	強 ↔ 中 ↔ 弱 ▲▲
VIDEO NR	●この機能は、ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号のうち
	480i@60、576i@50、1080i@50/60、および HDMI [®] 信号のうち 480i@60、 576i@50、1080i@50/60 を受信している場合に動作します。
	●この機能により画質が劣化することがあります。その場合は「中」、「弱」を選択してください。
	カーソルボタン▲ / ▼で、色空間モードを選択できます。
	色空間モードは、色を表す方式を設定するためのモードです。
岳 空問	「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動的に設定されます。
日王间	●この機能は、コンピュータ信号、コンポーネントビデオ信号(LAN 端子、USB TYPE A と USB TYPE B 端子からの信号を除く)、または HDMI [®] 信号を受信しているときのみ、 選択が可能です。
	●「オート」を選択すると適切なモードが自動的に選択されます。
	●信号によっては「オート」が正しく動作しない場合があります。このような場合には、「オート」 以外で入力信号に合う設定を選択してください。

設定項目	操作内容
ビデオ フォーマット	VIDEO IN 端子から受信する映像信号の、ビデオフォーマット(信号方式)を設定できます。
	カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマットを選択して ください。 オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM ↓ N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43
	 ・この機能は、VIDEO IN 端子からの映像信号を受信しているときのみ動作します。 ・「オート」を選択すると、入力信号のビデオフォーマットが自動的に選択されます。 ・入力信号によっては正しく機能しない場合があります。画像が不安定な場合(画像が乱れる、 色がつかないなど)には、オート以外で、入力信号に合った信号モードを選択してください。
	〈お知らせ〉 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。
	HDMI 1 / 2 端子から受信する映像信号のフォーマットを選択できます。
HDMI フォーマット	
	 カーソルボタン▲ / ▼で、フォーマットを選択する HDMI 端子を選択します。 HDMI 1 ↔ HDMI 2 カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子から受信する映像信号のフォーマットを選択します。
	$7 - h \leftrightarrow VIDEO \leftrightarrow COMPUTER$
	■「オート」:入力信号の HDMI [®] フォーマットが自動的に選択されます。 ■「VIDEO」:DVD 信号として映像処理を行います。 ■「COMPUTER」:コンピュータ信号として映像処理を行います。
	〈お知らせ〉 ●「COMPUTER」を選択しているときは「色の濃さ」(□2-8)、「色あい」(□2-8)、「オーバースキャン」(□2-10)の調節はできません。

設定項目	操作内容
	HDMI 1 / 2 端子から受信する映像信号のデジタル信号モードを選択できます。
	60 FEMILION 100 10041 0 0 0 10042 0 0 0 10043 0 0 0 10043 0 0 0
	1) カーソルボタン▲ / ▼で、フォーマットを選択する HDMI 端子を選択します。
HDMI レンジ	HDMI 1 ↔ HDMI 2 2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子から受信する映像信号のデジタル信号モードを選 択します。
	オート ↔ ノーマル ↔ 拡張 ▲▲
	 「オート」:自動的に入力信号レベルに合わせます。 「ノーマル」: DVD 信号レベル (16-235) に合わせます。 「拡張」: コンピュータ信号レベル (0-255) に合わせます。 映像のコントラストが強すぎたり弱すぎたりするときに、この設定を切り替えると改善される場合があります。
	COMPUTER IN1 / 2 端子から入力される映像信号(コンピュータ信号)の、 信号受信モードを設定できます。
	 1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する入力端子を選択します。
	COMPUTER IN1 \leftrightarrow COMPUTER IN2
	 カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択して ください。 (COMPUTER IN1)
COMPUTER	オート ↔ SYNC ON G オフ
- イン	(COMPUTER IN2)
	オート ↔ SYNC ON G オフ ↔ モニターアウト
	 ・「オート」モードに設定すると、その端子からの SYNC ON G 信号、およびコンポーネントビデオ信号を受信できるようになります。COMPUTER IN1 / 2 端子へのコンポーネントビデオ信号入力の接続については、「入出力信号端子」(□4-4,8)をご参照ください。 ・「オート」モードで映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合には「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。
	〈お知らせ〉
	● 正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」 モードに設定する場合は、 いったん信号ケーブルを外して無信号の状態にし、「SYNC ON G オフ」 に設定してから、 信号を再入力してください。

設定項目	操作内容
	各端子から入力される映像信号の、フレームロック機能の有効 / 無効が設定できます。
フレームロック	 カーソルボタン▲ / ▼で、設定する入力端子を選択します。 カーソルボタン◀ / ▶で、フレームロック機能の有効 / 無効を選択してください。 有効 ↔ 無効
	 フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示する為の機能です。 この機能は、垂直周波数が49~51、59~61Hzの信号を受信しているときのみ有効です。 「有効」を選択すると動画がよりスムーズに表示されます。 本機能は HDMI 端子 (480i@60、576i@50 または 1080i@50/60) からの信号には使用できません。 この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」にしてください。
解像度	 COMPUTER IN1 / 2 端子から入力される映像信号の解像度を設定できます。 カーソルボタシ▲ / ▼で設定したい解像度を選択します。 「オート」: 入力信号に適切な解像度が自動的に設定されます。 「標準」: 設定された解像度に合わせて「水平位置」、「垂直 位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に 調整されます。 「カスタム」を選択すると、「解像度 _ カスタム」設定 ダイアログが表示されます。カーソルボタンの < / ▶でカー ソルを移動させながら、カーソルボタンの < / ▶でで、「水平」 と「垂直」の解像度を入力してください。 入力が終わりましたら、カーソルボタン < / ▼で、「水平」 と「垂直」の解像度を入力してください。 入力が終わりましたら、カーソルを「OK」に置き、カー ソルボタン ▶ または ENTER ボタン (または入力切替 ボタシ)を押してください。 「解像度設定を変更しますか?」というメッセージが表示されます。変更した設定を保存するには、カーソル ボタン ▶を押してください。設定された解像度に合わせ て「水平位置」、「垂直位置」、「クロック位相」、「水 平サイズ」が自動的に調整 されます。 設定を保存せずに以前の解像度に戻る場合は、カーソルを「取消」に置き、カーソルボタ メーホーに戻ります。 すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合 があります。

設置メニュー

「設置」メニューでは、下表の項目を操作することができます。

カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタントまたは ENTER ボタ ンを押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従っ て操作してください。

· BIERLAN		C8-44
○ 時後 ○ 送示 ○ 入力 2 記号 2 オーディオ □ スクトック = オクモ ▲ オロマーク ♥ セキムクタイ ♥ セキムクタイ ■ 長丁	2 72/34/5-4 9 72/34/5-4 9 72/34/57 9 72/34/57 9 72/37/4/5 9 72/37/4/5 9 12/25/74/5 9 12/25/75/74/5 9 12/25/75/75/75/75/75/75/75/75/75/75/75/75/75	256(100.0%) 40 47 48%
	COMPUTER IN 1	1024 x 168 800Hz

設定項目	操作内容		
デジタル ズーム	 カーソルボタン◀ / ▶で、デジタルズーム(画面の倍率)を調節できます。 縮小 ↔ 拡大 「アスペクト」、「デジタルズーム」、「□ キーストン」の設定によっては、メニューが画面からはみ出る場合があります。その場合は、各々の設定を変えて適正に表示されるようにしてください。 		
デジタル シフト	カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、画面の位置を調節できます。 ●本機能はデジタルズームが 100% (320) に設定されていると使用できません。		
画像表示位置 (水平)	 カーソルボタン▲ / ▼で、画像の表示位置を選択できます。 左 ↔ 中 ↔ 右 本機能は以下のときには動作しません。 ●アスペクトを「16:9」、または「16:10」に設定している。 ●アスペクトを「ノーマル」に設定し、受信している信号のアスペクトが16:9、16:10もしくは、 横の長さが16:10よりも長いとき。 ●アスペクトを「リアル」に設定し、画像の横幅が範囲いっぱいに表示されているとき。 ●映像信号が入力されていないか、周波数が安定しない、または対応範囲外の映像信号が入 力されているとき。 ●ブランク画面、またはテンプレート画面が表示されているとき。 		
🖾 キーストン	 カーソルボタン ナーマンルボタン ナーマンルボタン オーストン (四方向の台形歪み)の補正量を調節できます。 画像の下側を小さく ↔ 画像の上側を小さく キーストン補正の調節範囲は、入力信号によって異なります。また、入力信号によっては 正しく動作しないことがあります。 		

設定項目		操作内容
ランプ& フィルター	オート エコ モード	カーソルボタン▲ / ▼で、オートエコモードを切り替えられます。 オン ↔ オフ
		「オン」を選択すると、「エコモード」(□□ 2-18)の設定にかかわらず起動時は 「エコ -2」に設定され、起動時に数十秒間「オートエコモード」と画面に表示します。
		カーソルボタン▲ / ▼で、エコモードを切り替えられます。
	エコ モード	オフ ↔ エコ-1 ↔ エコ-2 ↔ インテリジェント エコ ↔ セーバー ↑
		●「エコ -1/2」モードを選択すると、画面の明るさは下がりますが、本機の動作音と消費電 力を抑えることができます。
		●「インテリジェント エコ」選択時には入力信号のレベルに応じてランプの明るさが変化します。 入力信号レベルが高い時はランプは明るく、レベルが低いときはランプは暗くなります。暗い 映像が連続する場合、ランプの性能維持のためランプが明るくなることがあります。
		●セーバー選択時、カーソルボタン▶入力でセーバーモードになるまでの時間を1~30分の 間で設定できます。設定時間以上映像信号レベルが変化しなかった場合に、ランプの明る さを落とし、消費電力を抑えます。映像信号レベルが変化したり、キー操作を行うと元の明 るさに戻ります。暗い映像が連続する場合、ランプの性能維持のため、ランプが明るくなるこ とがあります。
		●「オートエコモード」を「オン」に設定している場合、毎回起動時には「エコ -2」に戻ります。 ●周辺温度が約 35 ~ 40℃の場合は、ランプは自動的に暗くなります。
	ランプ 時間	「ランプ時間」の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプ時間を初期化した 時から現在までのランプの点灯時間を1時間単位で表示します。
		「ランプ時間」を選択してカーソルボタン▶、または リセット ボタンを押すと、ランプ時間初期化確 認ダイアログが表示されます。カーソルボタン▶を押して「OK」を選択すると、ランプ時間を初 期化することができます。
		初期化しない \rightarrow OK
		ランプ時間を初期化した後は、「ランプ時間」の値が「0」になっていることを確認してください。
		●ランプを交換したときは必ずランプ時間を初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプ時間の値が一致しません。
		●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」(□1-43, 44)をお読みください。
		● イメージオフティマイザ機能は、ランフ交換後にランフ時間を初期化していない場合は正常に 動作しません。

設定項目		操作内容
ランプ& フィルター	フィルター時間	「フィルター時間」の値は、エアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルター時間を初期化した時からの現在までの本機の稼動時間を1時間単位で表示します。 「フィルター時間」を選択してカーソルボタン▶または リセット ボタンを押すと、フィルター時間初期化確認ダイアログが表示されます。カーソルボタン▶を押して「OK」を選択すると、フィルター時間を初期化することができます。
		初期化しない \rightarrow OK
		フィルター時間を初期化した後は、「フィルター時間」の値が「0」になっていることを確認してください。 ●エアーフィルターを掃除または交換したときは必ずフィルター時間を初期化してください。エアー フィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際の稼働時間とフィルター時間 の値が一致せず、また、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージ(□2-19) が正しく表示されません。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルターを掃除/交換する」(□1-45,46)をお読みください。
	フィルター 掃除通知	カーソルボタン▲ / ▼で、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージが表示されるま での時間を設定できます
		100h $\leftrightarrow \cdot \cdot \cdot \leftrightarrow 5000h \leftrightarrow #効$
		エアーフィルターを清潔に保てるよう、本機のご使用環境に合わせて設定してください。「無効」 以外を設定すると、フィルター時間 (単2-19)の値が設定した時間に達したとき、エアーフィ ルターの掃除をお願いするメッセージが表示されます。「無効」が設定されていると、このお知 らせメッセージは表示されません。
		●お掃除メッセージが表示されなくても、エアーフィルターは定期的に掃除してください。エアーフィ ルターがホコリなどでつまると、本機の内部温度が上がり過ぎて、故障や本機の寿命を縮め る原因となることがあります。
		●ご使用環境やエアーフィルターの状態に気を付けてご使用ください。
イメージ オプティマイザ		本機能を有効に設定すると、ランプの劣化に応じた自動画像補正により視認性を維持するこ とができます。
		●本機能は、HDCR/ACCENTUALIZER が0に設定されていない場合は正常に動作しません。
		●本機能は、ランブ交換後にランプ時間を初期化していない場合は正常に動作しません。
設置方法		カーソルボタン▶を押して、設置方法の設定変更ダイアログを表示します。 カーソルボタン▲ / ▼で、画面の設置方法を選択できます。
設定項目	操作内容	
-------	--	
	カーソルボタン▲ / ▼で、本機がスタンバイ状態の時の動作を選択します。	
	通常 ↔ 省電力	
スタンバイ	「省電力」を選択すると、スタンバイ中の機能は以下のように制限されますが、これらの機能 をご使用にならない場合には、本機の消費電力を抑えることができます。お客様のご使用方 法に合わせて選択してください。	
	● RS-232C 通信はパワーオンおよびスタンバイモード切替以外が無効になり、ネットワーク機能 は無効になります。通信設定の「通信タイプ」が「ネットワークブリッジ」に設定されていると 全ての RS-232C コマンドは無効になります。	
	●「オーディオ」メニューの「音声入力設定」(□□2-21)の設定に関わらず、AUDIO OUT 端子から信号が出力されなくなり、内蔵スピーカーから音声が出力されなくなります。	
	●モニターアウトのスタンバイ設定が無効になり、MONITOR OUT 端子から信号は出力さ れません。	
	●プロジェクターの「スタンバイモード」の設定が「省電力」に設定されていると、プロジェクター がスタンバイ状態の間は USB からの通電ができなくなります。	
	●省電力を選択すると、スタンバイモード時のクローニングロード機能が動作しません。	

<u>オーディオメニュー</u>

「オーディオ」メニューでは下表の項目を操作することができます。

カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタントまたは ENTER ボタン を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操 作してください。

·		(\$ #IT
0 HA 0 210	 ■ 118 ■ 210×2× 	32 1
 入当 注意 	 ・ ・ ・	
■ 309-12 ■ 309-12 ■ 308 ▲ 3187-2	. N VO 28	32
 私知知知道 私知知道 私知道 		
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 (60Hz

設定項目	操作内容
音量	カーソルボタン◀ / ▶で、音量を調節できます。
	小さく (– 側) ↔ 大きく (+ 側)
	カーソルボタン▲ / ▼で、内蔵スピーカーの有効/無効を選択できます。
スピーカー	オン ↔ オフ
	無効が選択されているときは、内蔵スピーカーから音声が出力されません。
音声入力設定	 (1) で選択した入力端子からの画像信号が表示されているあいだ、(2) で選択した入力端子からの音声信号が本機の内蔵スピーカーと AUDIO OUT 端子の両方から出力されます。ただし、スピーカーがオフに設定されている場合は内蔵スピーカーは動作しません。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、映像の入力端子を選択してください。本機がスタンバイ状態のときの音声出力を選択するには、「スタンバイ」を選択してください。 (2) カーソルボタン◀ / ▶で、音声入力端子または消音のアイコンを選択してください。 (2) カーソルボタン◀ / ▶で、音声入力端子または消音のアイコンを選択してください。 アイコンは以下 (の端子)を示します No.1: AUDIO IN1 端子No.2: AUDIO IN2 端子No.3: LAN 端子No.4: USB TYPE A 端子No.5: USB TYPE B 端子No.6: HDMI1 端子No.7: HDMI2 端子
マイクレベル	カーソルボタン▲ / ▼で、 MIC 端子に接続するマイクの種類に合わせて、 マイク音声の入力 レベルを切り替えることができます。 高 ↔ 低
	「低」:アンプなしマイク
マイク辛号	カーソルボタン◀ / ▶で、 MIC 端子に接続したマイクの音量を調節できます。
17百重	小さく (– 側) ↔ 大きく (+ 側)

スクリーンメニュー

「スクリーン」メニューでは下表の項目を操作することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタン を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って 操作してください。

· 198.		(3) #.M.
0 44	C 8988	1144
0.288	 Amarical 	
 Xm 		
 記載 	11-63R/J	
1 1-Fit	 R00800 	
2 2 mil-1	10 TRAN-2	MITTE:
■ 3:01E	14:320-30925	H10
A 3187-2	Arte-17	
##309x	1.3.0942.8841	
10 10 10 10	0	
N 88.2	20 Q.Q.	
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 (60Hz

設定項目	操作内容
表示言語	カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、 メニュー等の画面表示言語を選択できます。 選択した表示言語を適用するには、ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押してください。 い。
メニュー位置	カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、メニュー位置を調節できます。操作を終了するには、リモコ ンのメニューボタンを押すか、約10秒間何も操作しないと終了します。
ブランク	 カーソルボタン▲ / ▼で、ブランク画面を選択できます。 「ブランク画面」はリモコンの AV ミュートボタンを押したときに投映される映像です。 マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 青 ↔ 白 ↔ 黒 ▲ ■「マイスクリーン」:「マイスクリーン」(□2-23)で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」:本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「青、白、黒」:各色の無地画面が表示されます。 ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で無地の画面に変わります。
オート ブランク	 カーソルボタン▲ / ▼で、オートブランク画面を選択できます。 青 ↔ 白 ↔ 黒 ▲ <

設定項目	操作内容
初期画面	カーソルボタン▲ / ▼で、初期画面を選択できます。 「初期画面」は起動時の信号が安定するまでの間や、正常な信号が見つからない (入力信号が無い、入力信号が本機の仕様に合わない、など)ときに投映される映像です。
	マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 表示しない ▲
	■「マイスクリーン」:「マイスクリーン」(□□2-23)で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」:本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「表示しない」:黒の無地画面が表示されます。
	 ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分でブランク画面に変わります。「ブランク」(□2-22)で「マイスクリーン」または「オリジナル」が選択されている場合は、黒の無地画面に変わります。 ●マイスクリーンパスワード機能が有効に設定(□2-43)されているときは、初期画面は「マイスクリーン」、
	人クリーン」に固正されます。
	りりりつ画面の初期画面用に、の好のの画像(マイスクリーン)を豆蘇することができます。の5 かじめ、登録したい映像信号を入力・選択してください。
	「マイスクリーン」を選択すると、「この画像の取り込みを開始しますか?」ダイアログが表示されます。 登録したい映像が画面に表示されるのを待って ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押 してください。 画像を元に戻したい、または前のダイアログに戻りたい場合はリセットボタンを押してください。 登録には数分ほどかかります。
_ /=	
マイスクリーン	登録が完了すると、登録した画像と「マイスクリーンの画像登録が完了しました」のメッセージが 数秒間表示され、通常画面に戻ります。 登録に失敗すると、「画像の取り込みエラーです。もう一度やり直してください。」のメッセージが
	数秒間表示されて通常画面に戻りますので、最初からやり直してください。
	●この項目は、「マイスクリーン山ック」(□□ 下記)か「有効」に設定されているときは選択できません。
	●この項目は、マイスクリーンパスワード機能(□□2-43)が有効に設定されているときは選択 できません。
	●この項目は、LAN 端子、USB TYPE A 端子、USB TYPE B 端子、HDMI1/2 端 子からの映像信号を受信している時は設定できません。
マイスクリーン ロック	カーソルボタン▲ / ▼で、マイスクリーンの上書き防止機能を設定できます。
	「有効」 ↔ 無効 「有効」 に設定すると、「マイスクリーン」 の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。
	●この項目は、マイスクリーンハスリード機能(Ш2-43)が有効に設定されているときは選択 できません。

設定項目	操作内容
	カーソルボタン▲ / ▼で、メッセージモードを選択できます。
メッセージ	「表示する」を選択すると、以下のメッセージが表示されます。 ・「オート実行中」 ・入力切替による入力信号表示 ・「信号が入力されていません」 ・「アスペクト」の変更による縦横比の表示 ・「信号は同期範囲外です」 ・「映像モード」の変更による表示 ・「入力信号が不安定です」 ・「アクティブアイリス」の変更による表示 ・「操作できないボタンが入力されました。」 ・「検索中…」 ・「マイメモリー」の変更による表示 ・「信号検出中…」 ・「マイメモリー」の変更による表示 ・「エコモード」 ・「テンプレート」の変更による表示 ・「デジタルズーム」調整による表示 ・「表示しない」に設定したときは、静止ボタンを押して映像を静止させても「静止」のメッセー ジが表示されません。静止ボタンを押して映像を静止させていることを忘れないようご注意 ください。映像の静止を解除するには、もう一度静止ボタンを押す必要があります。
入力 チャンネル名	本機の入力端子にチャンネル名を割り当てることができます。 1) カーソルボタン / \vee で、チャンネル名を付けたい 端子を選択し、カーソルボタン > または ENTER ボタンを押してください。カスタム入力チャンネル名 ダイアログが表示されます。 2) カーソルボタン \wedge / \vee で、選択した端子に割り振りた いアイコンを選択し、ENTER ボタン(または入力切 替ボタン)を押してください。アイコンに応じた端子の 名称が、右側の「プレビュー」に表示されます。 3) カーソルボタン \wedge / \vee で選択した端子に割り振りた い番号を選択し、ENTER ボタン(または入力切 替ボタン)を押してください。 4) チャンネル名を決定するには、「OK」にカーソルを合わ せて、カーソルボタン > または ENTER ボタン(ま たは入力切替ボタン)を押します。変更を保存せ ずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わ せて、カーソルボタン > または ENTER ボタン(ま たは入力切替ボタン)を押します。 第子の名称を手動入力で変更したい場合は、「名 称変更」を選択して ENTER ボタン(または入 力切替ボタン)を押してください。名称入力ダイア ログが表示されます。 (次ページへつづく)

スクリーンメニュー(つづき)

設定項目	操作内容
	 ■端子の名称を入力する 最初の行(下線付き)に現在の名称が表示されます。 カーソルボタン▲/▼/▲/▶で2行目以 下の各文字を選択し、ENTERボタン(または入力 切替ボタン)を押して入力してください。リセットボタン、 またはカーソルボタン▲と入力切替ボタンを同時に押 して、もしくは「消去」で1文字削除することができ ます。また、「全消去」で表示されている文字を全 て削除することが出来ます。端子の名称は最大16 文字入力できます。
入力 チャンネル名 (つづき)	 ■端子の名称を編集する カーソルボタン▲/ ケマ、名称が表示されてい る行の、変更/削除する文字へカーソルを移動し、 ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押して 選択します。選択した文字を、名称を入力するとき と同じ手順で編集してください。 ■端子の名称を保存する 名称の入力・編集が終わったら、一番下の行の 「OK」にカーソルを合わせ、カーソルボタントまたは ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押します。 変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカー ソルを合わせて、カーソルボタン または ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押します。
テンプレート	 カーソルボタン▲ / ▼で、テンプレート画面のパターンを選択できます。 選択したテンプレート画面を表示させるには、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してください。カーソルボタン◀で表示画面からパターン選択画面に戻ります。 テストパターン ↔ 点線 1 ↔ 点線 2 ↔ 点線 3

設定項目	操作内容
	この項目を選択してカーソルボタン▶または ENTER ボタ ンを押すと、「C.C.」メニューが表示されます。 クローズドキャプション(C.C.)は、ビデオやテレビ番 組、ファイルなどの、音声情報やその他の付加的な文字 情報を、表示ガイドや字幕などの視覚的な情報として画面に写す機能です。この機能をお使 いいただくためには、C.C.に対応した、NTSC 方式のテレビ(ビデオ)信号や480i@60 コ ンポーネントビデオ信号が必要です。接続している機器や信号源によっては適切に働かない場 合があります。この場合は、C.C.をオフにしてください。 カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選択してください。カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、その項目のダイアログが表示されます。
	ディスプレイ
	カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの表示設定を切り替えられます。
	オート ↔ 有効 ↔ 無効 ▲
C.C. (Closed	 「オート」: 音声が消音になると、自動的にクローズドキャプションを表示します。 「有効」: クローズドキャプションを表示します。 「無効」: クローズドキャプションを表示しません。 ● 画面にメニュー表示が出ている間は、クローズド・キャプションは表示されません。 ● クローズドキャプション(C.C.)は、テレビ信号やその他のビデオ信号に含まれる対話やナレーションの内容、効果音等の情報を文字で画面に表示する機能です。本機能をお使いにな
Caption)	るには、C.C. 機能に対応した映像信号が必要です。
	七一ド カー・ノルボタン▲ / ▼で クローズドキャプションの表示モードを選択できます
	$ = + r^2 > - 2 \leftrightarrow r + r + r > r > r + r + r > r > r + r +$
	■「キャプション」: 音声情報の字幕を表示します。 ■「テキスト」: 報道内容や番組ガイド等の文字情報を、スクリーン全体を使って表示します。 C.C. 機能に対応したすべての映像信号が「テキスト」に対応しているわけで はありません。
	チャンネル
	カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの言語チャンネルを設定できます。
	$1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3 \leftrightarrow 4$
	 「1」: チャンネル1 第1チャンネル/主言語 「2」: チャンネル2 「3」: チャンネル3
	■ 14」:ナヤンイル 4 使用するチャンネル、言語は、ご覧になるビデオやテレビ番組などによって異なります。

その他メニュー

「その他」メニューでは下表の項目を操作することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン ▶または ENTER ボタン を押すと操作を実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

·		(3) 41 ft
 ● 株面 ● あら ● 入方 → 入方 > オーチィオ □ スパーン ■ ネルワーク ● その株 ▲ ネルワーク ● 私の大の人 ■ 電炉パニュー ■ 株子 	the state of	ait 8/5 20en
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 (60Hz

設定項目	操作内容
	カーソルボタン▲ / ▼で、入力信号の自動検索機能の有効 / 無効を設定できます。
	有效 ↔ 無效
	「有効」を選択すると、信号を受信できなくなったとき、本機は自動的に他の端子からの入したことを検索しかみます。正常なよれ信号が見つかると、検索をやめ、その映像がまデュ
	れます。
オートサーチ	検索は、オートサーチ実行前に選択されていた入力端子から、正常な入力信号を検出する まで、次の順序で繰り返し行われます。
	$\begin{array}{c} COMPUTER IN1 \ \rightarrow \ COMPUTER IN2 \ \rightarrow \ LAN \ \rightarrow \ USB TYPE A \\ & \uparrow \end{array}$
	\forall VIDEO ← HDMI2 ← HDMI1 ← USB TYPE B
	● USB TYPE B 端子からの映像を映し出すには数秒かかる場合があります。
	カーソルボタン▲ / ▼で、ダイレクトパワーオン機能の有効/無効を設定できます。
	有效 ↔ 無效
	「有効」に設定すると、本機の使用中(ランプ点灯中)に、テーブルタップのスイッチやブレー
	カーをご使用になって電源を切ったあと、再度電源に接続したときに、 点灯 / 消灯 ボタンの操 佐毎しで零酒が入り、ランプが白動的に点灯します
ダイレクト パワーオン	●以下のいずわかの手順で雷源を切った場合は、雷源に接続しても、 ランプは自動的に占
	灯しません。点灯 / 消灯ボタンを押して電源を入れてください。
	・ 点灯 / 消灯ボタンでランプを消灯したとき。
	・ オートバリーオノ機能で電源かりれんことで(単 2-28)。 ● ダイレクトパワーオン,機能で電源が入ってから約 20 分問 「何ち信号が入力されたかったり
	● チャレノナダン オン機能で電源が スラビル うぶうち ひかかく 何ち ほうかく ひとれなか うたら、 何も操作をされなかった場合は、オートパワーオフ機能が無効設定になっていても、 自動的
	にランプが消灯します。

設定項目	操作内容
	カーソルボタン▲ / ▼で、入力信号が検出されなくなってから自動的に電源を切る (ランプを 消灯し、冷却動作を始める) までの待ち時間を設定できます。 長く (最長 99 分) ↔ 短く (最短 1 分、0 分 : 無効)
オート パワーオフ	 例 オートパワーオフ機能は1~99分に設定されているときのみ有効です。0に設定すると無効になります。有効に設定(待ち時間を設定)すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に自動的に電源が切れます。 リモコンまたは操作パネルのボタンを押すか、または、Getコマンド以外のコマンドを送受信すると、その時点から再び設定時間が経過するまでオートパワーオフ機能は動作しません。 手動で電源を切る方法については「電源を切る」(□1-33)をご参照ください。

設定項目	操作内容
	リモコンのマイボタン1/2に機能を割り当てることができます。
	1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定するボタン(1 または 2)を選択し、カーソルボタン▶また は ENTER ボタンでマイボタンセットアップダイアログを表示します。
	 2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶でマイボタンに割り当てる機能を選択し、ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押してください。 ○ COMPUTER IN1 : COMPUTER IN1 端子からの信号を選択します。 ○ COMPUTER IN2 : COMPUTER IN2 端子からの信号を選択します。 ○ LAN : LAN 端子からの信号を選択します。 ○ USB TYPE A : USB TYPE A 端子からの信号を選択します。 ○ USB TYPE B : USB TYPE B 端子からの信号を選択します (USB ディスプレイ)。 ○ HDMI1 : HDMI1 端子からの信号を選択します。 ○ HDMI2 : HDMI2 端子からの信号を選択します。
	 ○ VIDEO: VIDEO IN 端子からの信号を選択します。 ○ スライドショー: USB TYPE A 端子からの信号を選択し、スライドショーを開始します。 ○ マイ イメージ:マイ イメージメニューを表示します。 ○ メッセンジャー:メッセンジャーテキストを表示します。表示するデータがないときは、「メッセンジャー機能のデータがありません」メッセージを表示します。 ○ インフォメーション:マイボタンを押すたびに、「システム _ インフォメーション」ダイアログ(ランプ エアーフィルターの使用時間)
マイボタン	「入力 _ インフォメーション」ダイアログ(□2-40)、 「無線 LAN インフォメーション」ダイアログ(無線 LAN の設定情報)、「有 線 LAN インフォメーション」ダイアログ(有線 LAN の設定情報)を表 示します。 ©マイメモリー:「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います。(□2-9) マイメモリーを設定したときのマイボタン動作 マイボタンを押したときの「映像」メニュー の設定とロードしようとする設定が異なると、右の ようなダイアログが表示されます。 設定データがメモリに保存されていれば、マイボタンを押すたびに、順次設定データを呼び出 し、適用します。メモリに設定データが保存されていないときは「保存データ無し」ダイアログ が表示されます。
	 ● アノリ・フリ・フリ・フリ・フリ・マン (□2-5) ○ 映像モード:映像モードを変更します。(□2-5) ○ フィルターリセット:フィルター時間の初期化確認ダイアログを表示します。(□2-19) ○ 解像度:画面の解像度のメニューを表示します。 ○ マイク音量:マイク音量調節ダイアログを表示します。(□2-21) ○ エコモード:エコモードを変更します。(□2-18) ○ セーバーモード:セーバーモードのオン/オフを切り替えます。



設定項目	操作内容
	 プログラム編集 プログラム1から16の時間とイベントの編集ができます。 戻る 「スケジュール」メニューに戻ります。 選択 プログラム - 01 から 16 を編集します。 各プログラムは、20 まで設定が可能です。 コピー 選択したプログラム(時間およびイベントが設定済) は、他のプログラムへコピーできます。 登録 調整および設定が全て登録されます。
スケジュール (つづき)	 ■ 選択プログラムの編集方法 1. イベントの1~20から選択します。 カーソルボタン▲/▼で選択します。 カーソルボタン▶で時間とイベントを設定します。 2. カーソルボタン◀/▶で選択します。 3. カーソルボタン▲/▼で調整します。
	 電源 - オン、スタンバイ 入力ソース - "入力ソース" チャンネル マイイメージ - 画像-1 から 4、表示オフ メッセンジャー - テキスト-1から12、表示オフ エコモード - オフ、エコ-1、エコ-2、 インデリジェント エコ、セーバー ブランク - オン、オフ スライドショー - スタート、ストップ
	 4. カーソルボタン▶で設定を終了します。 5.「登録」を選択すると、設定の保存ができます。 〈お知らせ〉 ●適切な操作のために、実際の表示メニュー (OSD) に従って操作してください。

設定項目	操作内容
	この項目を選択してカーソルボタン ▶ または ENTER ボタンを押 すと、「特別な設定」メニューが表示されます。カーソルボタン ▲ / ▼で操作したい項目を選択してください。カーソルボタン ▶ または ENTER ボタンを押すと、その項目のサブメニュー、また はダイアログが表示されます。
	高地モード カーソルボタン▲ / ▼で、冷却ファンの回転速度モードを選択できます。
	高地 ↔ 標準
	標高約 1600m 以上の高地でご使用の場合は 「 高地 」、標高約 1600m 未満でご使用 の場合は 「 標準 」 にしてください。
特別な設定	●「高地」ではファンによる騒音が大きくなります。また、高地以外で設定すると、逆に部品(ラ ンプなど)の信頼性に影響を与える恐れがあります。
	オートアジャスト
	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の自動調整を実行する際に自動的に調整、あるいは初期設 定に戻す項目を設定できます。
	詳細↔ 高速↔ 無効
	▲ <u> </u> ▲
	自動的に調整される項目は、受信中の信号によって異なります。
	 ■「詳細」: 画面の自動調整を実行すると、各項目が自動的に調整されます。 ■「高速」: 画面の自動調整を実行すると、自動的に調整される項目のうち、「水平サイズ」 は初期設定に戻り、残りの項目は自動的に調整されます。
	■「無効」: 画面の自動調整を実行すると、各項目が初期設定に戻ります。
	● 人力信号、信号ケーフル、接続機器の状態によっては正常に機能しない場合があります。 その場合は、「無効」に設定してから、手動で調整をお願いします。

その他メニュー(つづき)

設定項目	操作内容
特別な設定 (つづき)	ゴースト ▲ / ▼ボタンで、ゴーストが消失するよう、設定を調節してください。
	 キーロック 操作パネル、またはリモコンのボタン(キー)をロックす ることができます。 1)カーソルボタン▲ / ▼で、操作パネルまたはリモコン を選択します。 2)カーソルボタン◀ / ▶で、キーロック機能の有効 / 無効を設定します。。 「有効」を選ぶと、点灯 / 消灯ボタン以外の操作パネルまたはリモコンのボタンを押しても反応 しなくなります。 したずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。 操作パネルとリモコンの両方を「有効」(ロック)に設定することはできません。
	 リモコン周波数 1) カーソルボタン▲ / ▼で、信号受信周波数モードを選択します。 1: 標準 ↔ 2: 高 2) カーソルボタン◀ / ▶ でリモコン受光部の 有効 / 無効を切り替えてください。 有効 ↔ 無効 リモコンが正常に機能しない場合、「1: 標準 」または「2:高」だけを有効にしてみてください。 「1: 標準」と「2:高」の両方を無効にすることはできません。

設定項目		操作内容
	 通信設定 この項目を選 は ENTER 7 ニューが表示さ ーでは、COI 設定したい項 サブメニュー、 ●「通信タイ 選択できま ●通信機能(択してカーソルボタン▶また ボタンを押すと、「通信設定」メ されます。「通信設定」メニュ NTROL 端子を経由する通信の設定を行うことができます。カーソルボタン▲ / ▼で 目を選択してください。カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、その項目の またはダイアログが表示されます。 'プ」(□ 下記)を「オフ」に設定していると「通信設定」メニューの、他の項目は きせん。 こついては、【ネットワーク編】をご参照ください。
特別な設定 (つづき)	通信設定	通信タイプ カーソルボタン▲ / ▼で、CONTROL 端子を経由する伝達通信タイプを選択できます。 ■「ネットワークブリッジ」: コンピュータから本機を経由して、外部機器をネットワーク端末として制御したい時に選択してください。詳細は、【ネットワーク痛】 「ネットワークブリッジ」(山3-65 ~ 67)をご参照ください。 ■「オフ」: CONTROL 端子をコンピュータに接続して RS-232C 通信を行うときに選択してください。 ● 工場出荷時は、「オフ」に設定されています。 ●「ネットワークブリッジ」を選択する時は、「通信方式」(山2-37)をご確認ください。 シリアル設定 ネットワークブリッジでの、CONTROL 端子の通信状態を選択することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で設定する項目を選択し、カーソルボタン ▶または ENTER ボタンを押してください。カーソルボタン▲ / ▼で、各項目を設定してください。 ■ボーレート 4800 bps ↔ 9600 bps ↔ 19200 bps ↔ 38400 bps ▲▲ ■「通信タイプ」(山上記)が「オフ」に設定されているときは、ボーレートは 「19200bps」パリティ(a」なし」に固定されます。

設定項目			
特別な設定 (つづき)	通信設定 (つづき)	 通信方式 ごのメニューは、「通信タイプ」で「ネットワークブリッジ」が選択されている時のみ設定できます。 カーソルボタン▲ / ▼で、ネットワークブリッジでの、CONTROL 端子からの伝達用の通信方式を選んでください。 半二重通信 ↔ 全二重通信 「半二重通信」: データの送信、受信を交互に行います。 「全二重通信」: データの送受信を同時に行います。 「全二重通信」: データの送受信を同時に行います。 「半二重通信」に設定されています。 「半二重通信」を選択する時は、「応答データ受信期間」(□ 下記)をご確認ください。 応答データ受信期間 この項目は、「通信タイプ」に「ネットワークブリッジ」、「通信方式」に「半二重通信」が設定されているときのみ設定できます。 カーソルボタン▲ / ▼で、外部機器からの応答待機時間を選択してください。 オフ ↔ 1s ↔ 2s ↔ 3s ▲ 「オフ]: コンピュータから連続してデータを送信することができます。 送信先の外部機器からの応答データを確認しなくてもよい場合に選択してください。 1s/2s/3s: データ送信先の外部機器からの応答待機時間を設定します。 設定された時間は、CONTROL 端子からデータは送信されません。 工場出荷時は、「オフ」に設定されています。 	
	クローニング	プロジェクターの各設定を USB メモリーを介して他のプロジェクターへコピーすることが できます。 ■保存:プロジェクターの各設定を USB メモリーに保存します。 ■ロード:プロジェクターの各設定を USB メモリーからロードします。ロードが完了 すると、メッセージが表示され、5 分経過またはカーソルボタン▶を押す と電源が切れます。(ロードが失敗すると、メッセージが数秒間表示され、 通常画面に戻ります。) 保存もしくはロード後に USB メモリを外してください。	

設定項目		操作内容
設定項目		操作内容 以下の項目は対象外です。 設置:ランプ時間、フィルター時間 その他:特別な設定(ゴースト) ネットワーク:無線と有線の設定 (IP ADDRESS、SUBNET MASK、DEFAULT GATEWAY、日付 と時刻の設定)、マイィメージ、プレゼンテーション セキュリティ:マイテキスト表示 ●セキュリティクローニングロック が有効の時は操作できません。
特別な設定 (つづき)	クローニング (つづき)	 スクリーン_マイスクリーンはロードのみ可能です。 スタンバイ状態でのクローニング ロード機能 本機がスタンバイ状態の時に、先ずは操作パネルの入力切替ボタンとカーソルボタン とを同時に押した後、次に カーソルボタン▲を押すと、クローニングのロード機能が 動作します。 ロード中は、操作パネルの 3 つのインジケータ (電源(橙)、温度、ランプ)がす べて点灯します。 ロードが完了すると、3 つのインジケータ (電源(橙)、温度、ランプ)がす べて点灯します。 ロードが完了すると、3 つのインジケータ (電源(橙)、温度、ランプ)が同時に 点滅します。 ロードに失敗すると、3 つのインジケータ (電源(橙)、温度、ランプ)が同時に 点滅します。 以下の場合、クローニングは動作しません。 クローニングロックが有効に設定されているとき この場合、3 つのインジケータ (電源(橙)、温度、ランプ)が約 3 秒間隔で点 滅します。 スタンパイモードが省電力に設定されているとき USB メモリが USB TYPE A 端子に挿入されていないとき 暗証コードロックが解除されていない時 システムエラー時 ロード完了後、下記いずれか一つの操作を行ってください。 操作パネルの入力切替ボタンとカーソルボタン を同時に押してください。 ー度電源ケーブルを外した後、再起動してください。

設定項目		操作内容
		ロードするマイスクリーンデータについて
		 USB メモリに pj_logo.bmp または pj_logo.gif という名称でイメージデータをセーブしてください。 対応するフォーマットは、下記のみですので、ご注意ください。 ファイルフォーマット Windows BMP bit/pixel: 4/8/16/24/32bit 圧縮形式: 圧縮なし/ RLE / GIF 画像サイズ: 36 × 36 以上、1280 × 800 以下 2 種類のファイルがセーブされている場合は、pj_logo.bmp をマイスクリーンデータに登録します。 マイスクリーンロック及びマイスクリーンパスワードの設定が有効になっていた場合、マイスクリーンデータのロードはできませんので、ご注意ください。
特別な設定	クローニング	設定データについて クローニングの保存機能を実行すると、USBメモリに pj_data.bin という名称でファイルが作成されます。
(つづき)	(つづき)	 ファイル名称やフォルダ構成を変更しないようご注意ください。 USB メモリに同名のファイルがある場合、保存機能を実行すると、上書きされますのでご注意ください。
		ロード機能について
		 別の機種でセーブしたファイルは、ロードできませんので、ご注意ください。 「セキュリティ」メニューの「マイスクリーンパスワード」、「暗証コードロック」、「マイテキストパスワード」および「スクリーン」メニューの「マイスクリーンロック」については、設定が「有効」になっていた場合は、それぞれのデータはロードできませんので、ご注意ください。
		 「セキュリティ」メニューの「マイスクリーンパスワード」が「有効」に設定されている場合、「スクリーン」メニューの「初期画面」および「マイスクリーンロック」はロードできませんので、ご注意ください。
		 「セキュリティ」メニューの「マイテキストパスワード」が「有効」に設定されている場合、 「マイテキスト入力」はロードできませんので、ご注意ください。

設定項目	操作内容
設定項目 特別な設定 (つづき)	操作内容 インフォメーション この機能は、「インフォメーション」を選択し、カーソルボタントまたは ENTER ボタンを押した時点で実行されます。 この項目を選択すると「入力」インフォメーション」のダイアログが表示されます。このダイアログには現在受信中の映像信号についての情報が表示されます。 ① 、
	● 「ビキュリティ」=「マイリキストを示い、■2-44)が「有効」に設定されていると、「スリーインフォーメーション」ダイアログには、登録したマイテキストも一緒に表示されます。
	工場出荷設定 カーソルボタン▶を押して、「OK」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すこ とができます。「スタンバイモード」、「オートブランク」、「スケジュール」、「ランプ時間」、「フィルター 時間」、「表示言語」、「フィルター掃除通知」、「ネットワーク」および「セキュリティ」の各項目 の設定は初期化されませんので気をつけてください。
	初期化しない → UK 設定を再設定した場合は、高地モードを必ず設定してください。(皿2-32)

<u>ネットワークメニュー</u>

ネットワーク動作の詳細については、ネットワーク編をご参照ください。 誤ったネットワーク設定は、ネットワークトラブルの原因となります。既存のアクセスポイントに接続する前にネットワーク管 理者にご相談ください。

セキュリティメニュー

本機はセキュリティ機能を備えています。パスワード、暗証コードのお問い合わせの際に必要となりますので、保証書はかならず大切に保管してください。

- 「パスワードを入力してください」を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してください。「パスワードを入力してください」ダイアロ グが表示されます。
- 2. カーソルボタンの◀ / ▶でカーソルを移動させながら、カーソル ボタン▲ / ▼で、登録されているセキュリティパスワードを入力してください。

工場出荷時には、パスワード:4631

に設定されています。カーソルを「OK」に移動して、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、「セキュリティ」メニューが表示されます。間違ったパスワードを入力すると、ダイアログが再度表示されます。

「セキュリティ」メニューでは、下表の項目を操作することができます。

■セキュリティパスワードを忘れた場合

- 1. 「パスワードを入力してください」ダイアログが表示されている間に、**リセット**ボタン、 または操作パネルのカーソルボタン ▶と入力切替ボタンを同時に3秒間押すと、「セ キュリティ/照合コード」ダイアログが表示されます。このダイアログには10桁のセキュ リティパスワード照合コードが表示されています。
- 2. 10 桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わ せて、お客様ご相談窓口 (□□4-42) までご連絡ください。 確認後パスワードをご連絡いたします。

- ●間違ったパスワードを3回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。
- ●「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されているときに一定時間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。
- ●セキュリティパスワードは変更できます(□□ 下記)。工場出荷時のパスワードはできるだけ早めに変更してください。

設定項目	操作内容	
セキュリティ パスワード変更	 セキュリティパスワードを変更することができます。 1)「新パスワードを入力してください」ダイアログで、カーソルボタン / ▶でカーソルを移動させながら、カーソルボタン▲ / ▼で、新パスワードを入力してください。 2) カーソルを「OK」に移動し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、「新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 3) 同じパスワードを再度入力してください。カーソルを「OK」に移動して、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、新しいセキュリティパスワードが設定・登録され、「新パスワードをメモしてください」ダイアログが約 30 秒間表示されます。 このダイアログにはパスワードが表示されています。この間に新しいバENTER ボタンまたはカーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューに、 	









設定項目	操作内容
	マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上 書きを防ぐことができます。
	1. マイスクリーンパスワード機能を有効にする(パスワードを設定・登録する) 1) カーソルボタン▲ / ▼で、マイスクリーンパスワード 有効 / 無効
	メニューで「有効」を選択してください。「新パスワードを入力し てください」(小)ダイアログが表示されます。
	 カーソルボタン カーソルボタン ン▲ / ▼でパスワードを入力してください。カーソルを「OK」に 移動し、カーソルボタン トキナは ENTER ボタンを拥すと「新
	パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 新パスワード入力 3)同じパスワードを再度入力してください。カーソルを (小)ダイアログ
	「OK」に移動し、カーソルボタン▶または ENTER ボ タンを押すと、マイスクリーンパスワードが設定・登 録され、「新パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 30 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されて
マイスクリーン	います。この間にパスワードをメモしてください。 カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、マイスクリーン パスワード 有効 / 無効メニューに戻ります。
パスワード	マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニューの「マイスクリーン」(□□2-23)、お よび「マイスクリーンロック」を操作できなくなり、「初期画面」が「マイスクリーン」に固定されます。 ●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。
	2. マイスクリーンパスワード機能を無効にする カーソルボタン▲/▼で、マイスクリーンパスワード 有効/ 無効メ ニューで「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください。」(大) ダイアログが表示されます。 登録されたマイスクリーンパスワードを入力すると、マイスクリーンパス (大)ダイアログ
	リード機能は無効になり、マイスクリーンバスリード 有効 / 無効メ (アイアクト・マント) ニューに戻ります。間違ったパスワードを入力するとメニューが閉じま す。
	3. マイスクリーンパスワードを忘れた場合 1) カーソルボタン▲ / ▼で、マイスクリーンパスワード 有効 / 無効メニューで「無効」を選択し、「マ イスクリーンパスワードを入力してください」 (大) ダイアログを表示させてください。 このダイアロ グには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。
	2) 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて、 お客様ご相談窓口(□4-42)までご連絡ください。 確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。

設定項目	操作内容
	暗証コードロックは、登録された暗証コードが入力されないかぎり、本機を使用できなくする機能 です。
	 暗証コードロック機能を有効にする(暗証コードを設定・登録する) カーソルボタン▲/▼で、暗証コードロック有効/無効メニュー で「有効」を選択すると、「暗証コードを入力してください」ダ イアログが表示されます。 カーソルボタン▲/▼/◀/▶と、コンピュータボタンまたは入 力切替ボタンで、4つのパートからなる暗証コードを入力してく ださい。「暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されます。同じ暗証コードを再度入力してください。暗証コードの 登録が完了します。 「暗証コードを入力してください」ダイアログ、または 「暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されてから、約 55 秒何も入力しないと、 ダイアログが閉じます。
	暗証コードロック機能を有効にすると、本機を電源につないで最初に電源を入れるたびに、暗証 コードを確認するダイアログが表示され、登録された暗証コードを入力しない限り本機を使用でき なくなります。
暗証コード ロック	 ●暗証コードを忘れないようにしてください。 ●この機能は、一度本機の電源を完全に切った(□1-33)後で、再度電源を入れないと 有効になりません。
	2. 暗証コードロック機能を無効にする カーソルボタン▲ / ▼で、暗証コードロック有効 / 無効メニューで「無効」を選択すると、「暗証コードを入力してください」 ダイアログが表示されます。登録された暗証コードを入力すると、暗証コードレック機能は無効になります。 間違った暗証コードが入力されると、ダイアログが再度表示されます。間違った暗証コードを 3 回入力すると、ランプが消灯します。また、ダイアログが表示されてから約 5 分間以内に暗証コードを入力しないと、ランプが消灯します。
	 3. 暗証コードを忘れた場合 1)本機の電源を入れ、暗証コードを確認するダイアログが表示されている間に、リセットボタン、 または操作パネルのカーソルボタン ▶と入力切替ボタンを同時に、3秒間押してください。 「暗証コードメニュー/照合コード」ダイアログが表示されます。 このダイアログには10桁の暗証コード照合コードが表示されて います。 2)10桁の暗証コード照合コードを、お客様のお名前、電話番 号と合わせて、お客様ご相談窓口(□4-42)までご連絡くだ さい、確認後、暗証コードをご連絡いたします
	●ダイアログが表示されてから約5分間以内に暗証コードを入力しないと、ランプが消灯します。

設定項目	操作内容
	「マイテキスト入力」(2-46)で登録した、マイテキストの上書きを防止することができます。 マイテキストパスワード機能を有効にすると、「マイテキスト表示」、「マイテキスト入力」の操作ができなくなり、 マイテキストの登録・変更、および表示の設定を変更できなくなります。
	1 マイテキストパスワード機能を有効にする(パスワードを設定・登録する)
	1-1 カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキストパスワード」を選び、カーソ ルボタン▶ (または ENTER ボタン)を押して「マイテキストパスワード有効 / 無効」メニュー を表示してください。
	1-2 カーソルボタン▲ / ▼で「マイテキストパスワード」メニュー の「有効」を選択してください。「新パスワードを入力して ください」(小)ダイアログが表示されます。
	 1.3 が ジルボッジニノ・マーノンを使うてバスウードを入力してください。」 てください。カーソルを「新パスワードを入力してください。」 (小)ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、 「新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示され ます。同じパスワードをもう一度入力してください。 1-4 カーソルを「新パスワードを再入力してください」ダイアログ 新パスワード入力 の右端に移動し、カーソルボタン▶(または ENTER ボタ
マイテキスト パスワード	ン)を押すと、マイテキストパスワードが設定・登録され、「新 パスワードをメモしてください」ダイアログが約 30 秒間表示 されます。この間にパスワードをメモしてください。
	リモコンの ENTER またはカーソルホタン ▶を押9と、
	マイテキストハスリート 有効 / 無効」 メニューに戻ります。
	2 マイテキストパスワード機能を無効にする
	2-1 1-1 の手順に従って、「マイテキストパスワード 有効 / 無効」 メニュー
	を表示してたさい。 2-2「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください。」 (大)ダイアログが表示されます。登録されたマイテキスト パスワードを入力すると「マイテキストパスワード 有効 / 無 効」メニューに戻ります。 間違ったパスワードを入力すると、メニューが閉じます。必要なら ば 2-1 から手順を繰り返してください。
	3 マイテキストパスワードを忘れた場合
	 3-1 1-1 の手順に従って「マイテキストパスワード 有効 / 無効」メニューを表示してください。 3-2「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください」(大)ダイアログが表示されます。 このダイアログには、10 桁のマイテキストパスワード照合コードが表示されています。
	3-3 10 桁のマイテキストパスワード照合コードをお客様のお名前、電話番号と合わせて、 お客様ご相談窓口 (□□4-42) までご連絡ください。 確認後、マイテキストパスワードをご連絡いたします。

設定項目	操作内容		
	 (1) カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト表示」を選び、カーソルボタント(または ENTER ボタン)を押して「マイテキスト表示 有効 / 無効」メニューを表示してください。 (2) カーソルボタン▲ / ▼で「マイテキスト表示 有効 / 無効」メニュー 		
マイテキスト 表示	の「有効」または「無効」を選択してください。 有効 ↔ 無効 「有効」に設定すると、初期画面(□2-23)と「入力 _ インフォー メーション」ダイアログ(□2-40)に、登録したマイテキストが表示		
	●「マイテキストパスワード」(□2-43)が「無効」に設定されて いるときのみ、「マイテキスト表示」の設定を変更できます。		
マイテキスト 入力	 (1) カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト入力」を選び、カーソルボタン > (または ENTER ボタン)を押して「マイテキスト入力」ダイアログを表示してください。 (2) 最初の 3 行 (下線付き)に現在のマイテキストが表示されます。マイテキストをまだ登録していないときは、最初の 3 行は空白です。 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で各文字を選択し、リモコンの ENTER または入力切替ボタンを同時に 押すことで1 文字判除することができます。 また、カーソルを 「消去」または「全消去」に移動させて、ENTER または入力切替ボタンを伊申 ことで、1 文字または全ての文字を削除することが 出来ます。マイテキストは1 行につき最大 24 文 字入力できます。 (3) マイテキストを編集するには、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、マイテキストが表示されている行 の、変更 / 削除する文字へカーソルを移動し、 ENTER ボタンまたは入力切替ボタンを押して選 択します。選択した文字を、マイテキストを入力す るときと同じ手順で編集してください。 (4) テキストの入力・編集が終わったら、1 番下の行 の「OK」にカーソルを含わせ、カーソルボタン▶、 ENTER または入力切替ボタンを押します。変更 を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソ ルを合わせてカーソルボタン◀、ENTER または入 力切替ボタンを押します。 「マイテキストパスワード」(凹2-43)が「無効」になっ ているときのみ、「マイテキスト入力」の操作が行えま す。 		
クローニングロック	有効を選択すると「その他」「特別な設定」メニューのクローニング操作が禁止されます。		

プレゼンテーションツール

本機では、プレゼンテーションを簡単に、すばやく行うための以下の便利なツールをご利用頂けます。

- PC レス プレゼンテーション (□□ 下記)
- USB ディスプレイ (□2-54)
- 描画機能

描画機能は、USB TYPE A 端子に接続したペンタブレットや USB マウスを使って、プロジェクターの画面上に画を描く機能です。

詳細は、周辺機器の取扱説明書をご覧ください。

<u>PC レス プレゼンテーション</u>

USB TYPE A 端子からの映像信号を選択すると、PC レス プレゼンデーションを開始します。

PC レス プレゼンテーションでは、本機の USB TYPE A 端子に挿入された USB メモリの画像データを、以下の 3 つの表示モードで表示させることができます。

■サムネイルモード (□2-46)

メモリに保存された画像ファイル、フォルダを並べて縮小表示します。 PC レス プレゼンテーション開始時は、サムネイルモードで表示します。

■フルスクリーンモード (□2-50)

1つの画像を画面にいっぱいに表示します。

■スライドショーモード (□2-52)

フォルダ内の画像を順繰りに表示します。

対応記録メディアとファイル形式

■対応記録媒体

- USB メモリ(USB フラッシュメモリ、USB ハードディスク、USB メモリカードリーダ)

- ■対応記録媒体フォーマット
 - FAT12 / FAT16(FAT) / FAT32 (NTFS フォーマットには対応しておりません。)

■対応ファイル形式

- JPEG(.jpeg, jpg) : プログレッシブエンコード JPEG には対応していません。
- Bitmap (.bmp): 16bit、および圧縮形式の BMP には対応していません。
- PNG (.png) : インターレース PNG には対応していません。
- GIF (.gif) :動画ファイルは再生できません。
- Movie (.avi, .mov) * 対応ビデオフォーマット: Motion-JPEG
 対応オーディオフォーマット: WAV (Linear PCM, Stereo 16bit), IMA-ADPCM

〈お知らせ〉

●複数のドライブとして認識される USB リーダー (アダプタ)は、正常に動作しない場合があります。

- USB ハブは正常に動作しない場合があります。
- ●セキュリティ USB メモリは正常に動作しない場合があります。
- USB メモリを挿入したり取外すときにはご注意ください。
- 解像度が下記より大きい、または 36 × 36 より小さいファイルは表示されません。 また、解像度が 100 × 100 より小さいファイルは表示されない場合があります。
 1280 × 800 (静止画), 768 × 576 (動画)
- ●フレームレートが 15fps を超える動画は、表示できません。
- ●ビットレートが 20Mbpsを超える動画は、表示できません。
- ●対応しているファイル形式でも、一部のファイルは表示できない場合があります。
- ●サムネイルモードで画像データの内容(サムネイル画像)を表示できない場合は、枠のみ表示されます。

サムネイルモード

サムネイルモードでは、USB メモリに保存された画像をサムネイル表示し、画面の上下にサムネイルメニューが表示されます。1 画面に最大 20 の画像ファイルまたはフォルダを表示します。

PC レス プレゼンテーションは、 サムネイルモードで開始されます。 サムネイルモードからは、 フルスクリーンモード、 および スライドショーモードに移ることができます。



サムネイル画面

■ スライドショーアイコン

画像番号の下に表示されているアイコンは、以下のようにスライドショーモードでの画像の設定を示しています。

アイコン	表示内容
~	スライドショーで表示されます。
	スライドショーで最初に表示されます。
	スライドショーで最後に表示されます。
8	スライドショーでは表示されません。
1	スライドショーでは、この画像のみが表示されます。

■サムネイルモードの操作

サムネイルモードでは、操作パネル、リモコン、WEB コントロールのリモートコントロールの各ボタンで以下の操作が可能です。

操作ボタン			108 45	
リモコン	操作パネル	Web コントロール	(双月)	
▲ / ▼ / ◀ / ►	$\blacktriangle / \checkmark / \triangleleft / \blacktriangleright$	[▲]/[▼]/[◀]/[►]	カーソルを移動します	
PAGE UP PAGE DOWN	_	[前ページ] [次ページ]	ページを切り替えます	
ENTER	入力切替	[決定]	 フォルダを選択していた場合は、フォルダを開き、 フォルダ内のファイルやフォルダをサムネイル表示します。 サムネイル画像を選択していた場合は、画像をフルスクリーンモードで表示します。 画像番号を選択していた場合は、画像の設定メニューを表示します(〇〇下記)。 	

■画像の設定メニュー

画像番号を選択して ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押すと、 選択されていた画像の設定メニューが表示されます。画像の設定メニューでは、 選択された画像の、スライドショーモードなどでの表示を設定できます。

#10	(Q: #17	
見る	実行する	
スタート	42	
	オブ	
スキップ	オフ	
BINE,	常行する	

設定項目	操作内容
戻る	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、サムネイル画面に戻ります。
スタート	カーソルボタン◀ / ▶でオンに設定すると、選択した画像がスライドショーの最初の画像になります。
ストップ	カーソルボタン◀ / ▶でオンに設定すると、選択した画像がスライドショーの最後の画像になります。
スキップ	カーソルボタン◀ / ▶でオンにすると、選択した画像はスライドショーモードでは表示されなく なります。
回転	カーソルボタン▶または ENTER ボタン を押すと、選択された画像が 90 度時計回りに回転します。

- ●ボタン操作、および画像の設定メニューの操作は、本機のメニュー画面表示中は実行できません。
- ●「スタート」、「ストップ」、「スキップ」、「回転」の設定は、プレイリスト (□2-53) に保存されます。ただし、USB メモリが 保護されているか、プレイリストが読み取り専用に設定されている場合は変更できません。
- PC レス プレゼンテーション中は、入力切替ボタンで入力端子を切り替えることはできません。一旦本機のメニューを表示させるか、サムネイルメニュー(□2-48)の「入力」を使用してください。

サムネイルメニュー

サムネイル画面の上下に表示される、サムネイルメニューから、PC レス プレゼンテーションを操作することができます。 カーソルボタンで各項目を選択し、ENTER ボタン(または入力切替ボタン)を押してください。

設定項目	操作内容
t.m	上位のフォルダに移動します。
並び替え	ファイルやフォルダを並び替えます。
戻る	カーソルボタン ▶ または ENTER ボタンを押すと、サ ムネイル画面に戻ります。
名称昇順	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、名称の昇順に並べ替えます。
名称降順	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、ファイル名称の降順に並べ替えます。
日付昇順	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、ファイルの日付の昇順に並べ替えます。
日付降順	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、ファイルの日付の降順に並べ替えます。
▲ / ▼	ページを切り替えます。
スライドショー	スライドショーを設定、または開始します。
戻る	カーソルボタン ▶ または ENTER ボタンを押すとサムネ イル画面に戻ります。
プレイ	カーソルボタントまたは ENTER ボタンを押すとスライドショーを開始します。
スタート	カーソルボタン◀ / ▶で、スライドショーを開始する画像番号を設定します。
ストップ	カーソルボタン◀ / ▶で、スライドショーを終了する画像番号を設定します。
インターバル	カーソルボタン◀ / ▶で、スライドショーでの画像 1 枚あたりの表示期間(1s ~ 999s)を 設定します。
プレイモード	カーソルボタン◀ / ▶でスライドショーの再生モードを設定します。 ■「ワンタイム」: スライドショーを1回再生します。 ■「エンドレス」: スライドショーの終了の画像を表示すると再び最初に戻り、繰り返して再 生を続けます。
入力	PC レス プレゼンテーションを終了し、映像信号の入力端子を USB TYPE B 端子に切り 替えます。
-ב־א	本機のメニューを表示します。
USB メモリ取外し	本機から USB メモリを取り外すときに使用します。 カーソルボタン ▶を押して「OK」を選択すると、安全に USB メモリを取り外せるようになります。 一旦「USB メモリ取外し」を実行すると、再度 USB TYPE A 端子に USB メモリを挿入 するまで、本機は、USB メモリを認識しなくなります。
N / X	ファイルに音声データが含まれている場合に、音のオン/オフを切り替えます。

お守りください

● USB メモリを取り外す時は、データ保護のため、必ず先にサムネイルメニューから「USB メモリを取外し」を実行するか、本機の電源を切ってください。

- ●「スライドショー」の、「スタート」、「ストップ」、「インターバル」、「プレイモード」の設定は、プレイリスト (□2-53) に保存 されます。ただし、USB メモリが保護されているか、プレイリストが読み取り専用に設定されている場合は変更できません。
- ●「インターバル」を数秒間と短く設定すると、画像ファイルのサイズが大きい、画像の保存されているフォルダが深い、同じフォ ルダに保存された画像ファイルが多いなどの場合、ファイルの読み込みに、設定した時間より長くかかる場合があります。
- ●動画に含まれる音声データを再生すると、画質が落ちることがあります(カタカタしたりコマが飛んだりする)。画質を優先する 場合は、♪(の操作)で音声を切ってください。
- ●オーディオメニューのオーディオソースで、音声入力端子のどれか、または [¥]を USB TYPE A に選択している場合は、 ♪は操作できません。
- ●ファイルに問題があり、画像が読み込めないなどの問題が発生した場合、サムネイル画像の代わりに、以下のエラーアイコン を表示します。



フルスクリーンモード

フルスクリーンモードでは、本機の画面いっぱいに1つの画像を表示します。 フルスクリーンで表示するには、サムネイル画面で画像を選択し、**入力切替**ボタンか ENTER ボタンを押すか、Web コントロールのリモートコントロールで ENTER をクリックしてください



■フルスクリーンモードの操作

フルスクリーンモードでは、操作パネル、リモコン、WEBコントロールのリモートコントロールの各ボタンで以下の操作が可能です。

操作ボタン			
リモコン	操作パネル	Web コントロール	172116
▼ / ► / PAGE DOWN	▼ / ►	[▼]/[▶]/ [次ページ]	次の画像を表示します。
▲ / ◀ / PAGE UP	▲ / ◄	[▲]/[◀]/ [前ページ]	前の画像を表示します。
ENTER	入力切替	[決定]	サムネイルモードに戻ります

- ●上記の操作は、本機のメニュー画面表示中は実行できません。
- PC レス プレゼンテーション中は、入力切替ボタンで入力端子を切り替えることはできません。
 一旦本機のメニューを表示させるか、サムネイルメニュー(□2-48)の「入力」を使用してください。

■フルスクリーンモードでの動画の操作

フルスクリーンモードで動画の再生中に、カーソルボタン、 ENTER ボタン、入力切替ボタンのどれか、または WEB リモコン のカーソルボタン、または [決定] ボタンを押すと、右のような動 画操作パネルが画面に表示されます。動画操作パネルが表示さ



れている間は、操作パネル、リモコン、WEBリモコンの各ボタンで、以下の様に動画の再生を操作することができます。

操作ボタン			148 会に
リモコン	操作パネル	Web コントロール	
		[▲]	下 (再生) / 🎹 (一時停止) を切り替えます
►	►	[▶]	>> (FF) 早送り
•	•	[◄]	【【】 (REW) 巻戻し
ENTER	入力切替	[決定]	🇾 (停止), サムネイルモードに戻ります
PAGE DOWN	_	[次ページ]	次の画像を表示します
PAGE UP	_	[前ページ]	前の画像を表示します

〈お知らせ〉

●上記の操作は、本機のメニュー画面表示中は実行できません。

● PC レス プレゼンテーション中は、入力切替ボタンで入力端子を切り替えることはできません。いったん本機のメニューを表示 させるか、サムネイルメニュー「入力」(□2-48)を使用してください。

スライドショーモード

スライドショーモードでは、1 つのフォルダに保存された一連の画像を、フルスクリーン表示で、順ぐりに表示します。スラ イドショーでは、サムネイル画面で表示される、画像番号の順に画像が表示されます。スライドショーの表示設定は、 サムネイルモードでの画像の設定メニュー (**2-47**) またはサムネイルメニュー (**2-48**)、およびプレイリスト (**2-53**) から変更できます。設定は、プレイリストに保存されます。

スライドショーを開始するには、サムネイルメニューの「スライドショー」から「プレイ」を選択し、ENTER ボタン(また は入力切替ボタン)を押してください。



スライドショーモード

■スライドショーモードの操作

スライドショーモードでは、操作パネル、リモコン、WEBコントロールのリモートコントロールの各ボタンで以下の操作が可能です。

操作ボタン			102 45	
リモコン	操作パネル	Web コントロール	一位現代	
ENTER	入力切替	[決定]	サムネイルモードに戻ります	

- ●上記の操作は、本機のメニュー画面表示中は実行できません。
- ●スライドショーは、「プレゼンテーション」メニュー (□3-26)、マイボタン 1 / 2(□2-29)、および Web コントロールのリモートコントロール (□3-50) からも開始できます。
- PC レス プレゼンテーション中は、入力切替ボタンで入力端子 (□□2-48)の「入力」を使用してください。
- ●「プレイモード」(□2-48)が「ワンタイム」に設定されていると、スライドショーが終了すると、ENTER ボタン、または入 力切替ボタンが押されるまで、最後の画像を表示し続けます。
- USB メモリが保護されているか、プレイリストが読み取り専用に設定されている場合は、スライドショーの各設定は変更できません。

プレイリストについて

プレイリストは、表示される画像ファイルとその表示設定を決める、DOS 形式のテキストファイルです。 プレイリストのファイル名は "playlist.txt" です。プレイリストは、PC レス プレゼンテーションを開始したとき、またはスラ イドショーを設定したときに選択していた画像ファイルがあるフォルダに自動的に作成されます。

プレイリスト、およびそのファイル名はコンピュータ上で編集することができます。

プレイリストの記述の順番、内容は、以下の通りです。

それぞれの情報は「:」で区切られます。また、各行の最後にも「:」が必要です。二行目以降は、1 ファイルに 付き1 行で記述します。

1 行目	START * :STO	P * :INTER	VAL * :MOD	E * :
2 行目	[ファイル名]:[碁	表示期間] : [回転設定]:	[スキップ]:
-				-

START (「スタート」)、STOP (「ストップ」)、INTERVAL (「インターバル」)、MODE (「プレイモード」)、回転設定 (「回転」)、スキップ (「スキップ」) は、画像の設定メニュー (**2-47**)、またはサムネイルメニュー (**2-48**) で設定できます。

OTADT	
START *	:人フイトンヨーじ最初に表示する画像番号を指定します。
STOP *	:スライドショーで最後に表示する画像番号を指定します。
INTERVAL *	:スライドショーでの画像1枚あたりの表示期間を、1~999(秒)の範囲で指定します。
MODE *	:スライドショーの再生モードを指定します。
	0 = ワンタイム 1 = エンドレス
[表示期間]	:スライドショーでの表示期間を個別に指定します。
	0 ~ 999900(ミリ秒) の範囲で、 100 ミリ秒単位で指定します。
[回転設定]	:画像の回転を設定します。
	rot1 = 時計方向に 90 度回転 rot2 = 180 度回転
	rot3 = 時計方向に 270 度回転
「フナいディ	

[スキップ] : SKIP を設定すると、スライドショーで表示されません。

(プレイリストの記述例)

 START 2: STOP 5: INTERVAL 3: MODE 0:

 001.jpg : :rot1 : :

 ←時計方向に 90 度回転、スライドショーでは表示されません

 002.jpg :600 : : :

 ←スライドショーで最初に 0.6 秒間表示されます。

 003.jpg :700 :rot1 : :

 ←時計方向に 90 度回転、スライドショーでは 0.7 秒間表示されます。

 004.jpg : : :SKIP :

 ←スライドショーでは表示されません

 005.jpg : :rot2 : :

 ←180 度回転、スライドショーで最後に 3 秒間表示され、002.jpg に戻ります。

 006.jpg :100 :rot2 : :

 ←スライドショーでは表示されません。

- ●プレイリストの1行に書ける文字数は、改行コードを含めて255文字までです。これを超えるとプレイリストは無効になり、プレイリストのエラーで表示できなくなります。
- ●プレイリストに登録できる画像ファイルは最大で 999 個です。999 を超える場合は、先頭から 999 個のファイルを登録します。 フォルダ内にフォルダがある場合は、最大ファイル数はフォルダの数の分少なくなります。
- USB メモリが保護されているか、十分な空き容量が無い場合はプレイリストを作成できません。

<u> USB ディスプレイ (Windows コンピュータ)</u>

本機は USB ケーブルを介してコンピュータの画面を本機に転送、表示することができます。

コンピュータに必要なハードおよびソフトの必要条件

USB ケーブルを介して本機に画面を送信するための最小要件は以下の通りです。

- OS : Windows[®] XP Home Edition / Professional Edition (32bit 版のみ)

Windows Vista[®] Home Basic / Home Premium / Business / Ultimate / Enterprise (32bit 版のみ)

Windows® 7 Starter / Home Basic / Home Premium / Professional / Ultimate / Enterprise (32bit 版のみ)

Windows® 8/8.1 / Windows® 8/8.1 Pro / Windows® 8/8.1 Enterprise

- CPU : Pentium[®] 4(2.8GHz 以上)
- メモリ : 512MB 以上
- ーハードディスク空き容量 : 30MB 以上
- ーグラフィックインタフェース : 16bit、XGA 以上
- USB(A) 端子
- ー USB ケーブル

USB ディスプレイの開始手順

- 1. 本機の USB TYPE B 端子とコンピュータの USB(A) 端子を USB ケーブルで接続します。
- 2. USB TYPE B 端子からの映像信号を選択してください。コンピュータが本機を CD-ROM ドライブとして認識し、 本機内のアプリケーション、"LiveViewer Lite for USB" が自動的に起動してコンピュータ画面の送信を開始し ます。

"LiveViewer Lite for USB" が起動すると、コンピュータの タスクトレイに右のようなアイコンが表示されます。

〈お知らせ〉

- "LiveViewer Lite for USB" が自動的に起動しない場合は、以下の手順に従ってください。
- 1) [スタート] メニューから、[ファイル名を指定して実行]を選択します。
- 2) <u>F</u>:¥LiveViewerLiteForUSB.exe と入力し、[OK] をクリックします。

▲ コンピュータで CD-ROM ドライブが F ドライブでない場合は、F の代わりに CD-ROM ドライブに割り当てられているドライブ文字を入力してください。

- ●スクリーンセーバー動作中は、"LiveViewer lite for USB" が自動的に起動しません。
- ●パスワード保護のかかったスクリーンセーバーが働くと、本機へのコンピュータ画面の送信は停止します。送信を再開するには、 スクリーンセーバーを終了させてください。
- "LiveViewer Lite for USB"は、弊社のホームページ(□□4-42)で最新版を入 手してください。 ホームページ内のアップデートに関する指示に従って、インストールしてください。
- "LiveViewer Lite for USB" は、"LiveViewer" 実行中は起動できません。 "LiveViewer" 実行中に USB ディスプレイを開始しようとすると、コンピュータ画面に右のメッセージが表示されます。
- USB ケーブルが接続されているにもかかわらず " 接続待ち状態です。" 表示が続く場合には、USB ケーブルを一度抜いて、 しばらくしてから再度接続し直して下さい。



BQ by	3:00 PM
	West States

- ●右クリックメニュー以外でも、以下の方法で "LiveViewer Lite for USB" を終了することができます。
 - ・USB ケーブルを外す。
 - ・映像入力端子を切り替える。
- "LiveViewer Lite for USB" を再起動するには、USB ケーブルを外して再度接続するか、映像入力端子を一度切り替 えて再度 USB TYPE B 端子を選択してください。
- ●ご使用のコンピュータにインストールされているソフトウェアによっては、"LiveViewer Lite for USB" でコンピュータ画面を転送できないことがあります。
- ●ファイアウォール機能を備えたアプリケーションをインストールされている場合は、アプリケーションソフトウェアの説明書に従ってファ イアウォールの設定を解除してください。
- ●セキュリティソフトの種類によっては、画面の送信がブロックされることがあります。その場合は、"LiveViewer Lite for USB"の使用を許可するよう、セキュリティソフトの設定を変更してください。
- USB TYPE B 端子から音声信号を選択しているときに、プロジェクターで音量(設定)を最大まで上げてもまだ音量が小 さい場合は、ご使用のコンピュータから音声が出力されているか確認したうえで、コンピュータの音量を上げてください。
- HDMI 端子の搭載されたコンピュータをご使用の場合、USB ディスプレイ表示中に HDMI ケーブルの挿入 / 抜去を行うと、 コンピュータのオーディオ設定が変更され、音声の乱れや途切れが発生する場合があります。その場合は USB ディスプレイを 再起動してください。
- USB ディスプレイ表示中に LAN (無線もしくは有線)に LiveViewer 接続を行うと画像や音声の途切れが発生することが あります。特に複数台のコンピュータを LiveViewer 接続する場合には、上記のパフォーマンス低下が目立つことがあります。
右クリックメニュー

タスクトレイのアイコンを右クリックすると右のようなメニューが表示されます。

表示 : フローティングメニューを表示します。タスクトレイのアイコンは表示され なくなります。



終了 : "LiveViewer Lite for USB" を終了します。

〈お知らせ〉

●右クリックメニュー以外でも、以下の方法で "LiveViewer Lite for USB" を終了することができます。

- ・USB ケーブルを外す。
- ・映像入力端子を切り替える。

フローティングメニュー

右クリックメニューで「表示」を選択すると、右のようなフローティングメニュー が表示されます。

(1) キャプチャ開始ボタン

本機へのコンピュータ画面の送信を開始します。

画面の送信を開始すると、停止ボタンに変化します。

(2) 停止ボタン

コンピュータ画面の送信を停止します。画面の送信を停止すると、キャプチャ開始ボタンに変化します。

(3) 一時停止ボタン

コンピュータ画面の送信を一時停止し、本機の投写画面を静止させます。

コンピュータ上での作業を、本機の画面に表示させたくない場合などに便利です。

(4) オプションボタン

オプションメニューを表示します。(22-57)

(5) 最小化ボタン

フローティングメニューを閉じ、コンピュータのタスクトレイにアイコンで表示します。

〈お知らせ〉

●キャプチャ開始ボタンと停止ボタンを頻繁にクリックすると、画面が正常に表示されなくなることがありますので、おやめください。



オプションメニュー

フローティングメニューのオプションボタンをクリックすると、オプションメニューが表示されます。

(1) "画質優先モード設定"

"LiveViewer Lite for USB" は、キャプチャ したコンピュータ画面を JPEG データとして本機に 送信しています。

JPEG データの圧縮率が異なる以下の2つの モードを切り替えて、画質、あるいは画面の更 新スピードのどちらを優先するかを選択することが できます。

"スピード優先":

JPEG データの圧縮率を高く設定します。画面の更新間隔を短くできますが、画質は劣化します。



9.

"画質優先":

JPEG データの圧縮率を低く設定します。画質を良くできますが、画面の更新間隔が長くなります。

(2) 解像度変更しない

チェックボックスを外すと、コンピュータの画面の解像度は以下のように変更され、画面の転送速度が速くなります。

1280 × 800 (WXGA)

なお、上記の解像度をサポートしていないコンピュータをご使用の場合は、サポートしている解像度のうちで上記に 近い解像度に変更されます。

(3) サウンド

音声のオン/オフを切り替えます。映像と一緒に転送されてくる音声を再生すると、画質が落ちることがあります。画質を優先する場合は、チェックボックスのチェックを外し、音声を切ってください。

(4)LiveViewer Lite for USB の表示

LiveViewerのアプリケーションウィンドウを表示したい場合は、チェックボックスをチェックしてください。

〈お知らせ〉

● このオプションがオフの時は、注釈レイヤーはプロジェクター画像に表示されません。

(5) バージョン情報

"LiveViewer Lite for USB" のバージョン情報を表示します。

- コンピュータの解像度を変えるとデスクトップのアイコンの配置が変わることがあります。
- 解像度を変更した場合、コンピュータのデスクトップにあるアイコンの並びが変更されることがあります。
- オーディオメニューのオーディオソースで、音声入力端子のどれか、または [↓]を USB TYPE B に選択している場合は、 オプションメニューのサウンドは無効になります。

<u> USB ディスプレイ (Mac コンピュータ)</u>

本機は USB ケーブルを介してコンピュータの画面を本機に転送、表示することができます。

コンピュータに必要なハードおよびソフトの必要条件

USB ケーブルを介して本機に画面を送信するための最小要件は以下の通りです。

- OS : Mac OSX 10.5(Intel) Mac OSX 10.6(Intel) Mac OSX 10.7(Intel) Mac OSX 10.8(Intel)

このアプリケーションは Power PC に対応していません。

- メモリ : 512MB 以上
- ハードディスク空き容量 : 30MB 以上
- ーグラフィックインタフェース : 16bit、XGA 以上

USB ディスプレイの開始手順

- 1. 本機の USB TYPE B 端子とコンピュータの USB(A) 端子を USB ケーブルで接続します。
- 2. USB TYPE B端子からの映像信号を選択してください。

コンピュータが本機を CD-ROM ドライブとして認識します。 CD-ROM をダブルクリックし、そして "LiveViewerLiteForUSB_MacOS.app."を ダブルクリックします。



- ●スクリーンセーバー動作中は、"LiveViewer lite for USB" が自動的に起動しません。
- ●パスワード保護のかかったスクリーンセーバーが働くと、本機へのコンピュータ画面の送信は停止します。送信を再開するには、 スクリーンセーバーを終了させてください。
- "LiveViewer Lite for USB" は、弊社のホームページ(□□**4-42**) で最新版を入手してください。 ホームページ内のアップデートに関する指示に従って、インストールしてください。
- "LiveViewer Lite for USB"は、"LiveViewer" 実行中は起動できません。"LiveViewer" 実行中に USB ディスプレイを開始しようとすると、コンピュータ画面に右のメッセージが表示されます。
- USB ケーブルが接続されているにもかかわらず " 接続待ち状態です。" 表示が続く場合には、USB ケーブルを一度抜いて、しばらくしてから再度 接続し直して下さい。



- ●右クリックメニュー以外でも、以下の方法で "LiveViewer Lite for USB" を終了することができます。
 - ・USB ケーブルを外す。
 - ・映像入力端子を切り替える。
- "LiveViewer Lite for USB" を再起動するには、USB ケーブルを外して再度接続するか、映像入力端子を一度切り替 えて再度 USB TYPE B 端子を選択してください。
- ●ご使用のコンピュータにインストールされているソフトウェアによっては、"LiveViewer Lite for USB" でコンピュータ画面を転送できないことがあります。
- ●ファイアウォール機能を備えたアプリケーションをインストールされている場合は、アプリケーションソフトウェアの説明書に従ってファ イアウォールの設定を解除してください。
- ●セキュリティソフトの種類によっては、画面の送信がブロックされることがあります。その場合は、"LiveViewer Lite for USB"の使用を許可するよう、セキュリティソフトの設定を変更してください。
- USB TYPE B 端子から音声信号を選択しているときに、プロジェクターで音量(設定)を最大まで上げてもまだ音量が小 さい場合は、ご使用のコンピュータから音声が出力されているか確認したうえで、コンピュータの音量を上げてください。
- HDMI 端子の搭載されたコンピュータをご使用の場合、USB ディスプレイ表示中に HDMI ケーブルの挿入 / 抜去を行うと、 コンピュータのオーディオ設定が変更され、音声の乱れや途切れが発生する場合があります。その場合は USB ディスプレイを 再起動してください。
- USB ディスプレイ表示中に LAN (無線もしくは有線)に LiveViewer 接続を行うと画像や音声の途切れが発生することが あります。特に複数台のコンピュータを LiveViewer 接続する場合には、上記のパフォーマンス低下が目立つことがあります。

メニュー



右クリックメニューで「表示」を選択すると、右のようなフローティングメニューが表示されます。

(1) キャプチャ開始ボタン

本機へのコンピュータ画面の送信を開始します。

画面の送信を開始すると、停止ボタンに変化します。

(2) 停止ボタン

コンピュータ画面の送信を停止します。画面の送信を停止すると、キャプチャ開始ボタンに変化します。

(3) 一時停止ボタン

コンピュータ画面の送信を一時停止し、本機の投写画面を静止させます。

コンピュータ上での作業を、本機の画面に表示させたくない場合などに便利です。

(4) オプションボタン

オプションメニューを表示します。(□2-61)

(5) 最小化ボタン

フローティングメニューを閉じ、コンピュータのタスクトレイにアイコンで表示します。

(6) 終了ボタン

フローティングメニューを閉じます。

〈お知らせ〉

●キャプチャ開始ボタンと停止ボタンを頻繁にクリックすると、画面が正常に表示されなくなることがありますので、おやめください。

オプションメニュー

フローティングメニューのオプションボタンをクリックすると、オプションメニューが 表示されます。

(1) "画質優先モード選択"

"LiveViewer Lite for USB" は、キャプチャしたコンピュータ画面を JPEG データとして本機に送信しています。

JPEG データの圧縮率が異なる以下の2つのモードを切り替えて、画質、あるいは画面の更新スピードのどちらを優先するかを選択することができます。

したまで、「「ジョン情報」 「本日本モード海校」	- (4)
 ○ スピード優先 ● 画質優先 	- (1)
 「「「新会直変更しない」 「「サウンド」 	(2) (3)
OK Cancel	

"スピード優先":

JPEG データの圧縮率を高く設定します。画面の更新間隔を短くできますが、画質は劣化します。 "画質優先":

JPEG データの圧縮率を低く設定します。画質を良くできますが、画面の更新間隔が長くなります。

(2) 解像度変更しない

チェックボックスを外すと、コンピュータの画面の解像度は以下のように変更され、画面の転送速度が速くなります。

1280 × 800 (WXGA)

なお、上記の解像度をサポートしていないコンピュータをご使用の場合は、サポートしている解像度のうちで上記に 近い解像度に変更されます。

(3) サウンド

音声のオン/オフを切り替えます。映像と一緒に転送されてくる音声を再生すると、画質が落ちることがあります。画質を優先する場合は、チェックボックスのチェックを外し、音声を切ってください。

〈お知らせ〉

● このオプションがオフの時は、注釈レイヤーはプロジェクター画像に表示されません。

(4) バージョン情報

"LiveViewer Lite for USB" のバージョン情報を表示します。

- コンピュータの解像度を変えるとデスクトップのアイコンの配置が変わることがあります。
- 解像度を変更した場合、コンピュータのデスクトップにあるアイコンの並びが変更されることがあります。
- オーディオメニューのオーディオソースで、音声入力端子のどれか、または [↓]を USB TYPE B に選択している場合は、オプションメニューのサウンドは無効になります。

取扱説明書 - 詳細版 -

プロジェクター

MC-BW302J

(形名:MC-BW302)

【ネットワーク編】

本製品のネットワーク機能について説明します。

ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

<u>もくじ</u>

はじめに		•••••		•••••	3 - 2
使用上の	ご注意				3 - 2
ネットワー	ク機能				·· 3 - 3
ネットワー	ウへの	接続			3 - 6
必要なシ	ステム環	境につ	אד		3 - 6
ネットワー	ク接続手	₣順 …	•••••		·· 3 - 7
有線 LAI	Nで接続	売する・・	•••••		3-7
有線 LAI	N の接続	設定			3-7
無線 LAI	Nで接続	売する・・			3-8
無線 LAI	N の接続	設定			3-8
SSID 検	索リスト	から接終	売する・・		·· 3-12
アプリケー	ション・・		•••••		·· 3-13
ネットワー	・クメニ	ı			3 - 15
Web 32	<u>ットロー</u>	ル…		•••••	3 - 27
プロジェク	ター We	b コント	ロール		3 - 29
Crestro	n e-Co	ntrol ®			3 - 53

ネットワークプレゼンテーション	3 - 60
マイ イメージ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 - 63
メッセンジャー	3 - 64
ネットワークブリッジ ・・・・・・・・・・・	3 - 67
その他の機能 ・・・・・	3 - 70
ネットワークからのコマンド制御 …	3 - 77
トラブルシューティング	3 - 83

〈本書の見方〉

□ : このマークのあとに、ご参照いただきたい記事が記載されているページの番号や文書名などを表示しています。 ページの番号は各ページの一番下に記載しています。

- 例) □ かんたん ⇒「取扱説明書 かんたんガイド」をご参照ください。
- 例) □1-3 ⇒ 基本編 1-3 ページをご参照ください。
- 例) □2-6 ⇒ 応用編 2-6 ページをご参照ください。

〈お知らせ〉

- ●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- ●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。
- ●本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のプロジェクターとは若干の相違がある場合があります。

ネットワーク編 3-1

1. はじめに

●高温に注意する

使用上のご注意 く必ずお読みください>





別売品の USB ワイヤレスアダプターは、使用中高温になる場合があり、触れるとやけどの原因となること があります。 USB ワイヤレスアダプターを使用する場合は、 USB TYPE A 端子に直接接続し、アダプター カバーを必ず取り付けてください。

本機を電源に接続した状態で、USB ワイヤレスアダプターを抜き差ししないでください。







● LAN 端子への接続は、 事前にネットワーク管理者に相談する

ネットワークによっては過度の電圧をもつものがあります。過度の電圧を生じる可能性があるネット ワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。

▶公衆回線に接続する場合は、必ず電気通信事業法認定のルータ等に接続してください。

▶ネットワークをご使用になるには、あらかじめご使用になるネットワーク環境に合わせた設定が必要です。 誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因となることがあります。

お守りください

- ●無線 LAN で通信を行う場合は、SSID、暗号化などのセキュリティ対策をしてください。セキュリティ対策をしない場合、通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されるなどの問題が発生する可能性があります。無線 LAN に関するセキュリティについては、「ネットワーク設定」(□3-31)および「ネットワークメニュー」の「無線 LAN 設定」(□3-17~21)をご参照ください。
- ●無線 LAN で通信を行う場合は、Wi-Fi 認定の無線 LAN モジュール、アダプターなどをご使用ください。

別売品の IEEE802.11b/g/n 対応 USB ワイヤレスアダプターは、2.4GHz 帯域の電波を使用します。特に無線局の免許は必要ありませんが、下記の内容をご理解のうえご使用ください。

- ●下記の機器、施設の近くでは使用しないでください。
 - ・電子レンジ
 - ・産業・科学・医療機器
 - ・特定小電力無線局
 - ・構内無線局

電波の干渉により、通信速度が遅くなったり通信できなくなる可能性があります。

- ●お使いになる場所によっては電波の状態が悪くなり、通信速度が遅くなったり通信できなくなることがあります。特に鉄筋、金属、コンクリートなどは電波を通さないため、ご利用の際はご注意ください。
- USBワイヤレスアダプターが国内で使用できる2.4GHz帯域のチャンネル(実際の周波数範囲を複数に分けたもの) は、1~11です。
- USB ワイヤレスアダプターは、国外に持ち出すとその国の電波法に抵触する恐れがあります。

ネットワーク機能

ネットワーク機能の概要について説明します。

Web コントロール

ネットワークで接続したコンピュータの Web ブラウザを使用して、本機を制御したり、各種設定の確認や変更をするこ とが出来ます。

"プロジェクター Web コントロール " および "Crestron e-Control" の 2 つのインタフェースを使用できます(**3-27**)。





プロジェクター Web コントロール

Crestron e-Control

ネットワークプレゼンテーション

コンピュータの画面や音声をネットワーク経由で本機に転送し、表示または再生することができます。 ネットワークプレゼンテーション機能を使用するには、以下の専用アプリケーションが必要です。

OS	アプリケーション
Windows	LiveViewer
Mac OSX	LiveViewer
iOS(iPhone/iPad)	Projector Quick Connection
Android	Projector Quick Connection



マイ イメージ

コンピュータからネットワーク経由で静止画像(マイ イメージ)を本機に転送し、表示することができます。 最大 4 つの画像データを本機に転送、登録することができます。

マイイメージの転送には、コンピュータに専用のアプリケーションをインストールする必要があります。



メッセンジャー

テキストデータをネットワーク経由で本機に転送し、表示させることができます。また、音声データを本機内部で再生することができます。

本機には最大 12 個のテキストデータを登録することができます。



ネットワークブリッジ

本機は、ネットワークプロトコルとシリアルインタフェースの相互変換を行うネットワークブリッジ機能に対応しています。 ネットワークブリッジ機能を使うと、本機と RS-232C 通信で接続した外部機器を、本機とネットワーク(有線 / 無線 LAN)で接続したコンピュータから、ネットワーク端末と同様に制御することができます。



その他の機能

電子メール機能による自動通知

本機にメンテナンスが必要な場合やエラーが発生したとき、指定したメールアドレスに自動的に警告メッセージを送信させることができます(**3-70,71**)。

SNMP によるプロジェクター管理

SNMP (Simple Network Management Protocol) により、本機のエラー / 警告情報をネットワークに接続され たコンピュータから管理することができます。本機能を使用するには、SNMP マネージャがコンピュータにインストールされ ている必要があります(**□3-72, 73**)。

スケジュール設定

スケジュール機能により電源オン / オフなどのイベントを設定することができ、本機の " 自己管理 " を可能にします。 スケジュールは、プロジェクター Web コントロールまたは本機の「その他」 - 「スケジュール」メニューで設定することがで きます(**□ 3-74 ~ 76**)。

ネットワークからのコマンド制御

ネットワーク経由で RS-232C コマンドを使用し、本機を操作、設定することができます (
□ **3-77 ~ 81**)。

ネットワークへの接続

必要なシステム環境について

本機をネットワークに接続するには、以下のものが必要です。

■プロジェクター(本機)

■コンピュータ

■本機とコンピュータの接続機器

<有線 LAN を使用する場合> LAN ケーブル(CAT-5e 以上) ※ 100Base-TX または 10Base-T に準拠した通信環境が必要です。

<無線 LAN を使用する場合>

本機側: IEEE802.11b/g/n 対応 USB ワイヤレスアダプター (別売品: USB-WL-11N)

コンピュータ(ネットワーク)側: IEEE802.11b/g/n 対応無線 LAN アダプター

※ INFRASTRUCTURE モードで使用する場合は、アクセスポイントもご用意ください。 ご使用できる暗号方式は以下の通りです。その他の暗号方式を使用している無線ネットワークには接続できません。

	Simple Access Point mode	Infrastructure mode
WPA2-PSK (AES)	\checkmark	\checkmark
WPA2-PSK (TKIP)	\checkmark	\checkmark
WPA-PSK (AES)	\checkmark	\checkmark
WPA-PSK (TKIP)	\checkmark	\checkmark
WEP 128bit	-	\checkmark
WEP 64bit	-	\checkmark

■ Web ブラウザ

Web コントロールをご利用になるには、コンピュータに Web ブラウザが必要です。

■ アプリケーション

ネットワークプレゼンテーション、マイ イメージ、メッセンジャーの機能をご利用になるには、 コンピュータに専用のアプリケーションが必要です(**□□3-13, 14**)。

Mac OS をご使用の方へ: Mac OS は一部のアプリケーションには対応しておりません。接続設定を行う前に、"アプリケーション動作環境"(

3.13,14)をご覧ください。

- ●コンピュータに無線 LAN 機能が搭載されていても、本機と、一部の無線 LAN モジュールやコンピュータとの間で正常に通信 できない場合があります。通信問題の発生を防ぐために、Wi-Fi 認定の無線 LAN モジュール/アダプターをご使用ください。
- ●ネットワークをご使用になるには、あらかじめご使用になるネットワーク環境に合わせた設定が必要です。本機をネットワークに 接続する前に、必ずご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。 誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因 となることがあります。
- ●「設置」メニューの「スタンバイモード」(□2-20)が「省電力」に設定されていると、本機がスタンバイ状態のときにネットワーク機能は使用できません。ネットワークに接続する前に、「スタンバイモード」を「通常」に設定してください(□2-20)。

ネットワーク接続手順

有線 LAN で接続する

本機を既存のネットワークに接続する時は、ネットワーク管理者に確認の上、プロジェクターの有線 LAN の設定を行ってください。



有線 LAN の接続設定

- LAN ケーブル (CAT-5e 以上)を使用し、ハブを介して 本機とコンピュータを接続します。
 リモコンまたは本機のコントロールパネルの メニューボタンを押します。 前回使用した MENU が表示されます。 カーソルボタンで以下を選択してください。 簡単メニュー > 詳細メニュー > ネットワーク > 有線 LAN 設定
- 3) 「有線 LAN 設定」 で以下を設定してください。
- · DHCP
- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ
- · DNS SERVER

IP アドレスの設定に関しては、"IP アドレスについて"(**□**3-8)をご覧ください。

「登録」を選択し、ENTER ボタンを押して設定を反映してください。

	IFREAL SAL		(3) #15
2 = - 0 = - 0 = 0	映像 参示 入力 注意 スクラージ その独 ちちょり54 関単メニュー 終了	 マレジェファー名 単語レスペロデジ 単語レスペロデジ 単語レスペロデジ 単語レスペロデジ サイトワージ サイトロージ サイトロージ サイトロージ マレージー・ション 	
		COMPUTER IN 1 102	24 x 768 @60Hz

[IPアドレスについて]

■手動設定

コンピュータに設定する IP アドレスのネットワーク部分、およびサブネットマスクは、本機と同じとなるようにしてください。 ただし、コンピュータの IP アドレス全体が、本機を含む他のネットワーク機器と同じになるようには設定しないでください。

例)本機の有線 LAN 設定が次のようになっている場合。
IP アドレス: <u>192.168.1</u>.254
サブネットマスク: 255.255.255.0
このときのネットワークアドレスは、IP アドレスの下線部分、「192.168.1」です。
従って、以下のようにコンピュータの IP アドレスを設定します。
IP アドレス: 192.168.1.xxx (xxx の部分は 10 進数)
サブネットマスク: 255.255.255.0

IP アドレスの "xxx" 部分には、本機を含め、他のネットワーク機器と重複しない 1 ~ 254 の数値(10 進数) を指定します。例の場合、プロジェクターの IP アドレスが 192.168.1.254 に設定されているので、コンピュータに は 1 ~ 253 の間の数値を設定します。

■自動設定

接続しているネットワーク内に DHCP サーバーが存在する場合は、コンピュータとプロジェクターに、 IP アドレスを自動的に割り当てることができます。 DHCP サーバーが存在しない場合は、 IP アドレス、サブネットマスク、デフォルト ゲートウェイを設定してください。

- ●工場出荷時は有線LANのDHCP設定がONに設定されています。IPアドレスをネットワークから自動で取得しない場合は、 有線ネットワークのDHCP設定をOFFに設定し、ネットワーク管理者に確認のうえ、IPアドレス、サブネットマスク、デフォ ルトゲートウェイを手動で設定してください。
- ●無線 LAN と有線 LAN は同じネットワークアドレスではご使用になれません。
- ●本機とコンピュータを同じネットワークに接続する場合(ネットワークアドレスが同じ場合)は、デフォルトゲートウェイを設定する必要はありませんので、空白のままにしてください。
- ●本機とコンピュータが異なるネットワーク上にある場合は、デフォルトゲートウェイを設定する必要があります。詳細については、 ネットワーク管理者にお問い合わせください。

無線 LAN で接続する

オプション品の USB ワイヤレスアダプター(USB-WL-11N)を接続すると、無線 LAN での接続ができます。 無線 LAN での接続には Simple Access Point 接続と Infrastructure 接続の 2 つがあります。



アクセスポイントを使用しない通信(Simple Access Point)



アクセスポイントを使用する通信(Infrastructure)

- * Simple Access Point モードは、コンピュータと直接接続するモードです。本機は、最大 11 台の機器に IP アド レスを割り当てることができます。
- * Infrastructure モードは、アクセスポイントを使用して通信する接続モードで、多数の機器を接続する場合に便利です。

〈お知らせ〉

- ●ネットワークの設定はプロジェクター Web コントロールの "ネットワーク設定 " からも変更することができます。
- ●本機の無線 LAN 設定は、工場出荷時、以下のようになっています。

 $\exists - \ddot{} :$ Simple Access Point

DHCP: オフ

IP アドレス: 192.168.10.1

サブネットマスク:255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ: 0.0.0.0

DNS サーバー: 0.0.0.0

SSID: Simple Access Point ※

SSID ブロードキャスト:オン

暗号方式:オフ

チャンネル:11

※ご使用になる前に重複しない SSID に変更してください。

- ●無線 LAN と有線 LAN は同じネットワークアドレスではご使用になれません。
- Simple Access Point モードで使用している場合、接続機器の台数によって、プロジェクターの通信速度が低下することがあります。
- Simple Access Point モードのプロジェクターに接続している機器間でネットワーク通信を行うことはできません。

無線 LAN の接続設定

Simple Access Pointで接続する

Simple Access Point でプロジェクターとコンピュータを接続する場合は、以下の設定を行います。

プロジェクターの設定

[USB ワイヤレスアダプターの脱着に関する制限事項]

本機で USB ワイヤレスアダプターを脱着する前に、本機の電源をオフにして、電源ケーブルをコンセントから抜いてくだ さい。本機に電源が供給されているとき、本機に接続されている USB ワイヤレスアダプターに触れないでください。 本機に USB ワイヤレスアダプターを接続する場合、 延長ケーブルまたは延長器を使用しないでください。

1) USB ワイヤレスアダプターをプロジェクターの USB TYPE A 端子に接続します。

- 2) プロジェクターの電源をオンにします。
- 3) リモコンまたは本機のコントロールパネルの メニューボタンを押します。 前回使用した MENU が表示されます。

カーソルボタンで以下を選択してください。 簡単メニュー > 詳細メニュー > ネットワーク > 無線 LAN 設定

- 4)「無線 LAN 設定」で以下を設定してください。
 - ・モード: SIMPLE ACCESS POINT
 - ・ IP アドレス
 - \cdot SSID
 - ・SSID ブロードキャスト
 - ・暗号方式
 - ・チャンネル

IP アドレスの設定に関しては、"IP アドレスについて" (□3-8)をご覧ください。

「登録」を選択し、ENTER ボタンを押して設定を反映してください。

ネットワーク設定について

- ・プロジェクターの IP アドレスの第4 オクテットは1 に固定されています。
- ・プロジェクターのサブネットマスクは255.255.255.0 に固定されています。

コンピュータの設定

- 1) プロジェクターの DHCP サーバー機能は常に有効です。 コンピューターの DHCP 機能を有効に設定してください。
- 2) コンピュータの無線接続手順に従い、プロジェクターに設定したSSIDを選択します。暗号の設定をしている場合は、 コンピュータの指示に従い、暗号キーを入力してください。

〈お知らせ〉

●コンピュータのネットワーク設定手順および無線接続手順については、コンピュータまたは無線 LAN デバイスのマニュアルをご参照ください。

■ J748×===-		():#F
 ● 接通 ● 表示 ● 表示 ● 表示 ● 法定 ● 法定 ● 法定 ● 法告知 ● 法 ● 法<	 マロジェフト・各 第日:ANUEE 第日:ANUEE 第日:ANUEE 第日:C-20(755-750) 第日:C-20(755-750) 第日:C-20(755-750) 第日:C-20(755-750) 第日:C-20(755-750) 	
	COMPUTER IN 1 10	24 x 768 \$60Hz

Infrastructure で接続する

Infrastructure でプロジェクターをアクセスポイントへ接続する場合は、以下の設定を行います。

[USB ワイヤレスアダプターの脱着に関する制限事項]

本機で USB ワイヤレスアダプターを脱着する前に、本機の電源をオフにして、電源ケーブルをコンセントから抜いてくだ さい。本機に電源が供給されているとき、本機に接続されている USB ワイヤレスアダプターに触れないでください。 本機に USB ワイヤレスアダプターを接続する場合、 延長ケーブルまたは延長器を使用しないでください。

1) USB ワイヤレスアダプターをプロジェクターの USB TYPE A 端子に接続します。

- 2) プロジェクターの電源をオンにします。
- 3) リモコンまたは本機のコントロールパネルの メニューボタンを押します。 前回使用した MENU が表示されます。

カーソルボタンで以下を選択してください。 簡単メニュー > 詳細メニュー > ネットワーク > 無線 LAN 設定

- 4) 「無線 LAN 設定」で以下を設定してください。
 - $\cdot \in$: INFRASTRUCTURE
 - \cdot DHCP
 - ・IP アドレス
 - ・サブネットマスク
 - ・デフォルトゲートウェイ
 - · DNS SERVER
 - \cdot SSID
 - ・暗号方式

IP アドレスの設定に関しては、"IP アドレスについて"(**□3-8**)をご覧ください。

「登録」を選択し、ENTER ボタンを押して設定を反映してください。

• JTH:		(2):道齐
 ● 特徴 ● 表示。 ● 入力 ● 入力 ■ スクリーン ■ スクリーン ■ スクリーン ■ その後 ● これるリティ ■ 数単メニュー ■ 報行 	 1022275-3 1022275-3 10222 10222<th>-inv dz</th>	-inv dz
	COMPUTER IN 1	1024 x 768 \$60Hz

SSID 検索リストから接続する

無線 LAN 設定で SSID および暗号方式を設定しなくても、SSID 検索リストから選択して接続を行うことができます。 SSID 検索リストからの接続手順は以下の通りです。

- 1) ネットワークメニューの無線 LAN 設定で SSID 検索リストを選択します。 無線ネットワークの SSID が一覧表示されます。
- 2) SSID 検索リスト画面で接続する無線ネットワークの SSID を選択します。暗号設定されている場合は、暗号キー 入力画面が表示されますので、ソフトウェアキーボードを使用して、暗号キーを入力します。
- 3) 接続が完了すると、SSID 検索リスト画面に接続状態を示すアイコン (🔟) が表示されます。

- ●アクセスポイントの設定によっては通信速度が遅くなる場合があります。
- ●本機とコンピュータを同じネットワークに接続する場合(ネットワークアドレスが同じ場合)は、デフォルトゲートウェイを設定する 必要はありませんので、空白のままにしてください。
- ●本機とコンピュータが異なるネットワーク上にある場合は、デフォルトゲートウェイを設定する必要があります。詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ●既存のネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従い、プロジェクターの無線 LAN 設定を行ってください。
- WEP 暗号化にはオープンシステム認証を使用しており、共有キー認証には対応しておりません。オープンシステム認証を使用するため、不正な暗号キーを入力した場合でもアクセスポイントとの認証は成功し、接続が正常に行われたと判断しますが、 実際にはデータの送信は行えません。
- DHCP が無効の場合、あらかじめ IP ADDRESS, SUBNET MASK および DEFAULT GATEWAY を設定して下さい。

アプリケーション

各種アプリケーションソフトの最新版は、弊社のホームページ(Ш4-42)よりダウンロードできます。

iOS 用のネットワークプレゼンテーションソフト Projector Quick Connection の詳細およびダウンロード先については、 弊社のホームページ (**□4-42**) をご参照ください。

[アプリケーション動作環境]

アプリケーション名	動作環境
LiveViewer	[Windows]
	OS: Windows® Vista® (Service Pack 1 以降) Windows® 7 Windows® 8 Windows® 8.1
	グラフィックカード : VGA: 640x480 以上(推奨:XGA 1024x768)
	CPU: Pentium 4(2.8 GHz 以上)
	ハードディスク空き容量 : 100MB 以上

アプリケーション動作環境(つづき)

アプリケーション名	動作環境
LiveViewer	[Mac] Mac OSX 10.5 Mac OSX 10.6 Mac OSX 10.7 Mac OSX 10.8 ハードディスク空き容量: 15MB 以上 〈お知らせ〉 ● Intel 版のみ。Power Mac には対応していません。
Projector Quick Connection	[iOS] iOS 6 以降 [Android] Android OS 4.0 以降
Projector Image Tool (PJImg)	OS: Windows Vista [®] Windows [®] 7 Windows [®] 8 Windows [®] 8.1 CPU: Pentium 3(500MHz 以上) ハードディスク空き容量: 20MB 以上
Projector Messenger Tool (PJMessenger)	OS: Windows Vista [®] Windows [®] 7 Windows [®] 8 Windows [®] 8.1 CPU: Pentium 3(500MHz 以上) ハードディスク空き容量: 20MB 以上

誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因になることがあります。 本機をネットワーク内の既存のアクセスポイントに接続する前に、必ず ご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。

「ネットワーク」メニューでは、ネットワーク機能に関する下表の項目を 操作することができます。

カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、操作を開始または実行できます。下表およ びメニュー表示に従って操作してください。



- ●本機の無線 LAN 機能を使用するには、別売品の USB ワイヤレスアダプターが必要です。本機に USB ワイヤレスアダプター を接続する場合に延長ケーブルを使用しないでください。
- ●本機は、無線 LAN と有線 LAN で同じネットワークに接続することはできません。
- ●無線 LAN と有線 LAN に同じネットワークアドレスを設定しないでください。
- ●ご利用のネットワークが SNTP に非対応の場合は、日時を設定する必要があります(□3-42)。
- ●「設置」メニューの「スタンバイモード」(□2-20)が「省電力」に設定されていると、本機がスタンバイ状態のときネット ワークの通信はできません。スタンバイモードを「通常」に設定してから本機をネットワークに接続してください(□2-20)。

項目	説明
項目	説明 プロジェクターに任意の名前を設定することで、ネットワーク上のプロジェクターを識別することがで きます。 (1)「プロジェクター名」を選択し、カーソルボタ ゝ▶を押します。 「プロジェクター名」画面が表示されます。 プロジェクター名」画面が表示されます。 プロジェクター名を入力するためには、表示 されているソフトウェアキーボードを使用しま す。 消去:一文字消去します。 全て消去:全部の文字を消去します。 取消:入力した文字を破棄してネットワークメニューにもどります。
プロジェクター名	 OK: 入力した文字を保存してネットワークメニューにもどります。 (2) 最初の3行に現在のプロジェクター名が表示されます。特定のプロジェクター名があらかじめ設定されています。 ENTER ボタンまたは入力切替ボタンで各文字を選択し、入力してください。 1 文字削除するには、リセットボタンを押す、もしくはカーソルボタン < と入力切替ボタンを同時に押します。また、画面上の「消去」または「全消去」にカーソルを合わせて ENTER または入力切替ボタンを押すと、1文字または全ての文字を削除することができます。「プロジェクター名」は最大 64 文字まで入力できます。 (3) 既に入力された文字を変更するには、最初の3行のうちの1行にカーソルを移動します。 ENTER または入力切替ボタンを押すと、 文字が選択されます。その後、上記(2) と同じ手順に従ってください。 (4) プロジェクター名の入力・編集が終わったら、「OK」にカーソルを合わせ、 カーソルボタントか、ENTER ボタン (または入力切替ボタン)を押してください。 (4) プロジェクター名の入力・編集が終わったら、「OK」にカーソルを合わせ、 ガーソルボタントか、ENTER ボタン (または入力切替ボタン)を押してください。 (4) プロジェクター名の入力・編集が終わったら、「OK」にカーソルを合わせ、 ガーソルボタントか、ENTER ボタン (または入力切替ボタン)を押してください。

項目		説明
 無線ネットワークの設定を行います。 設定変更後は、登録を実行してください。 登録を実行しないと、入力した設定値が反映されません。 (お知らせ) ●登録を実行する前にメニューが消えると、入力した設定値は反映されません。 		ークの設定を行います。 は、登録を実行してください。 しないと、入力した設定値が反映されません。 せ〉 実行する前にメニューが消えると、入力した設定値は反映されません。
無線 LAN 設定	SSID 検索 リスト	 利用できる無線ネットワークの検索を行って SSID の一覧を表示します。 一覧から SSID を選択して接続することができます。 (1) SSID 検索リストを選択して右ボタンを押すと、利用できる無線ネットワーク の SSID が一覧表示されます。

項目		説明		
項 目 無線 LAN 設定 (つづき)	SSID 検索 リスト (つづき)	説 明 アイコン 説 明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
()		(お知らせ) ・[文字を非表示にする]のチェックボックスをオンにすると、文字が非表示になります。		

項目		説明		
		(3) 接続処理中は以下の OSD が表示されます。 ま ^{統中}		
無 線 LAN こ つ づき)	SSID 検索 リスト (つづき)	 		
		XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		
		SIMPLE ACCESS POINT モードの場合、本機能は使用できません。		

項目	説明		
	モード	 SIMPLE ACCESS POINT と INFRASTRUCTURE の切り替えを行います。 ご利用のコンピュータに合わせてネットワーク通信方式を選択してください。 SIMPLE ACCESS POINT ⇔ INFRASTRUCTURE 設定を保存するには、カーソルボタン ▶ を押してください。 (お知らせ) [登録]を選択せずにモードの選択を切り替えると、直前までに変更した設定はキャンセルされます。 モードを切り替えた場合、無線 LAN が使用できるまでに約 60 秒かかります。その間、動作速度が低下しネットワークインフォメーションが正しく表示されないことがあります。 	
		● USB 機器をプロジェクターに接続した状態で、モードを切り替えると、一時的に USB 機器が切断されます。	
	DHCP	IP アドレスを自動で取得するかどうかの設定を行います。 カーソルボタン ▲ / ▼ で、DHCP のオン / オフを選択してください。 オン ⇔ オフ SIMPLE ACCESS POINT モードの場合、本機能は使用できません。	
無線 LAN 設定 (つづき)	IP アドレス	[SIMPLE ACCESS POINT] (□3-10)を参照してください。 [INFRASTRUCTURE] DHCP が無効の場合、IP アドレスを設定します。 IP アドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(□上記)が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。	
	サブネット マスク	[SIMPLE ACCESS POINT] 本設定は、255.255.255.0 で固定です。 [INFRASTRUCTURE] DHCP が無効の場合、サブネットマスクを設定します。 サブネットマスクを入力してください。 この項目は「DHCP」(〇〇上記)が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。	
	デフォルト ゲートウェイ	DHCP が無効の場合、デフォルトゲートウェイを設定します。 デフォルトゲートウェイのアドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(山上記)が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。 SIMPLE ACCESS POINT モードの場合、本機能は使用できません。	
	DNS SERVER	DNS SERVER のアドレスを設定します。 DNS SERVER のアドレスを入力してください。 SIMPLE ACCESS POINT モードの場合、本機能は使用できません。 〈お知らせ〉 ●本設定を自動で取得することはできません。	

項目	説明		
		SSIDの設定を行います。	
	SSID	[SIMPLE ACCESS POINT] ソフトウェアキーボードを使用して SSID を入力します。 ソフトウェアキーボードの使い方 は、「プロジェクター名」(□3-16)の項目をご参照ください。 プロジェクターの Simple Access Point モードの SSID の初期値は [SimpleAccessPoint] です。 ご使用になる前に重複しない SSID に変更してください。	
		[INFRASTRUCTURE] 「デフォルト」(#1 ~ #4)を選択して、カーソルボタン ▶ または ENTER ボタン を押してください。 [カスタムの設定] 「カスタム」(#5)を選択する場合、カーソルボタント または ENTER ボタンを押し てください。「カスタム」メニューが表示されます。 ソフトウェアキーボードを使用して SSID を入力します。ソフトウェアキーボードの使い方 は、「プロジェクター名」(□3-16)の項目をご参照ください。	
無線 LAN 設定	SSID ブロードキャス ト	SSID ブロードキャストの設定を行います。 コンピュータなどでプロジェクターの SSID を無線接続リストに表示し ないようにする場合は、本設定をオフにしてください。	
(つづき)	暗号方式	使用する暗号方式を選択してください。 WPA2-PSK(AES) ⇔ WPA2-PSK(TKIP) ↓ オフ WPA-PSK(AES) ↓ WEP 64bit⇔WEP 128bit⇔WPA-PSK(TKIP) ※ WEP 64bit, WEP 128bit は、INFRASTRUCTURE モードのときのみ使 用可能です。 オフ以外を選択した場合は、暗号キーを入力し、カーソルボタン ▶ を押す必要 があります。 (お知らせ) ● IEEE802.11n の暗号化方式は WPA2-PSK (AES) が推奨されています。他の 暗号化を設定している場合 (WEP, WPA-PSK (TKIP), WPA2-PSK (TKIP))、 IEEE802.11n の通信速度が遅くなる場合があります。「AES」以外の暗号化を 設定している場合は、「AES」に設定を変更することをおすすめします。	
	チャンネル	「モード」(□3-20)が SIMPLE ACCESS POINT に設定されている場合、使 用する無線 LAN のチャンネルを選択してください。 1 ~ 11 のチャンネルを選択できます。設定を保存するには、カーソルボタン ▶ を 押してください。 使用できるチャンネルは地域によって異なります。	

項目	説明		
	有線ネットワークの設定を行います。 設定変更後は登録を実行してください。 登録を実行しないと入力した設定値が 反映されません。 (お知らせ) ●登録を実行する前にメニューが消えると、入力した設定値は反映されません。 ●設定を変更した場合は、必ず登録を実行してください。		
	DHCP	IP アドレスを自動で取得するかどうかの設定を行います。 カーソルボタン ▲ / ▼ で、DHCP のオン / オフを選択してください。 オン ⇔ オフ	
有線 LAN 設定	IP アドレス	DHCP が無効の場合、IP アドレスを設定します。 IP アドレスを入力してください。 この項目は 「DHCP」 (🎱 上記) が 「オフ」 に設定されているときのみ設定できます。	
	サブネットマス ク	DHCP が無効の場合、サブネットマスクを設定します。 サブネットマスクを入力してください。 この項目は 「DHCP」 ((上記) が 「オフ」 に設定されているときのみ設定できます。	
	デフォルトゲート ウェイ	DHCP が無効の場合、デフォルトゲートウェイを設定します。 デフォルトゲートウェイのアドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」((上記) が 「オフ」 に設定されているときのみ設定できます。	
	DNS SERVER	DNS SERVER のアドレスを設定します。 DNS SERVER のアドレスを入力してください。 〈お知らせ〉 ●本設定を自動で取得することはできません。	

項目	説 明		
	無線 LAN およ さい。	び有線 LAN の設定を表示します。 カーソルボタン ▲ / ▼でページを切り替えてくだ	
	最初のページは 共通の設定項	本機の無線 LAN の設定を表示します。2 ページ目は有線 LAN、3 ページ目は 目のページです。	
ネットワークイン フォメーション	無線 LAN インフォメー ション	以下の情報が表示されます。 ・ パスコード ・ モード ・ 日 アドレス ・ サブネットマスク ・ ガフォルトゲートウェイ ・ DNS SERVER ・ MAC アドレス ・ SSID ・ SSID ブロードキャスト ・ 暗号方式 ・ チャンネル ・ 通信速度 パズコードは、ネットワークプレゼンテーションを行う際に使用する、プロジェクターを コンピュータの接続をサポートするものです。詳細はネットワークプレゼンテーションの 項目 をご参照(ださい) (田 3-60 ~ 62)。 (法知らせ) ・ 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」は、以下の場合、そ れぞれ "0.0.0.0" と表示されます。 (1) USB ワイヤレスアダブターが接続されていない場合。 (2) 「DHCP」(田3-20)を「オン」に設定しているのに、本機がDHCP サーバー からアドレスを取得できていない場合。 ・ USB ワイヤレスアダブターが接続されていないと、「チャンネル」と「通信速度」に は何も表示されません。	

項目			
		以下の情報が表示されます。	
		・パスコード	
		・IP アドレス	
		・サブネットマスク	
		・デフォルトゲートウェイ	
		· DNS SERVER	
	有線 LAN	・MAC アドレス	
ネットワークイン	インフォメーション	パスコードは、ネットワークプレゼンテーションを行う際に使用すると、プロジェクター とパソコンのネットワーク接続が簡単になります。詳細はネットワークプレゼンテーショ ンの項目をご参照ください (□3-60 ~ 62)。	
(つづき)		〈お知らせ〉	
		 ●「DHCP」(□3-22)を「オン」に設定しているのに、本機が DHCP サーバー からアドレスを取得できていない場合、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォル トゲートウェイ」は、以下の場合、それぞれ "0.0.0.0" と表示されます。 	
		以下の情報が表示されます。	
		・プロジェクター名	
		・日付と時刻の設定	
	その他	・SNTP サーバー	
		・時差	
		プロジェクター名と SNTP サーバーは、設定している文字数が多い場合、省略さ れて表示されることがあります。	
		ネットワーク経由で時刻を取得する場合、 SNTP サーバーを IP アドレスかドメイン 名で指定します。 ドメイン名は 255 文字まで入力可能です。	
	SNTP サー バー	入力はソフトウェアキーボードを用いて行います。 ソフトウェアキーボードの使い方は、 プロジェクター名(叫 3-16)の項目をご参照ください。	
SNTP セットアップ		〈お知らせ〉 ● SNTPを使用する場合は、時差の設定も行ってください。	
	時差	時差の設定を行います。 ご利用のコンピュータと同じ時差を設定してください。コンピュータの設定が不明な 場合はネットワーク管理者にお尋ねください。 設定後にカーソルボタン ▶ でメニューに戻ります。	

ネットワークメニュー(つづき)

項目	説明
	マイ イメージメニューを表示します。 画像データの転送には、ホームページ からダウンロードしたアプリケーション を使用してください。
	マイ イメージについての詳細は、 マイ イメージ(□3-63)をご参照ください。
	表示したい画像データを選択し、カーソルボタン ▶ または ENTER ボタンを押すと、 画像を表示できます。
マイ イメージ	 静止画像が登録されていない項目は選択できません。 表示できる画像ファイル名は半角で16文字以内です。
	マイイメージの切り替え
	カーソルボタン▲ / ▼を使用してください。
	メニューに戻る リモコンのカーソルボタン ◀ を押してください。
	マイ イメージの削除 (1) 画像表示中に リセット ボタンを押すと、 マイ イメージ消去確認ダイアログが表示 されます。 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の
	 (2) カーソルボタン ▶ を押すと、削除できます。 削除したくない場合は、カーソルボタン ◀ を押してください。
	カーソルボタン▲ / ▼で、AMX デバイスディスカバリーのオン / オフを切り替えます。
AMX D.D. (AMX Device Discovery)	オン ⇔ オノ オンに設定すると、同じネットワークに接続した AMX コントローラで本機を検出することができるようになります。AMX デバイスディスカバリーについての詳細は、以下の AMX ホームページをご覧ください。

項目	説明		
	ネットワークプレゼンテーションを使用するには、専用アプリケーションをインストールする必要があります。弊社のホームページ(山4-42)から最新版のアプリケーションおよび関連情報をご利用ください。 ネットワークプレゼンテーションについての詳細は、ネットワークプレゼンテーション(山3-60~ 62)をご参照ください。		
	プレゼンター モード解除	本機をプレゼンターモードで使用しているコンピュータがある場合、他のコンピュータ から本機へのアクセスはブロックされます。 本機能を使用すると、プレゼンターモードを解除し、他のコンピュータからアクセス できるようにします。 本項目を選択するとダイアログが表示されます。 カーソルボタン ▶ で「OK」を選択すると、プレゼンターモードを解除し、メッセー ジを表示します。	
プレゼンテーショ ン	マルチ PC モード	 1台以上のコンピュータをマルチ PCモードに設定し、本機に画像を送信する場合、 以下の 2 通りの表示モードを選択することができます。 シングル PC モード: 選択したコンピュータからの映像をフルスクリーンで表示します。 マルチ PC モード: 最大 4 台のコンピュータからの映像を、4 分割した画面に 表示します。 マルチ PC モード: 最大 4 台のコンピュータからの映像を、4 分割した画面に 表示します。 本項目を選択するとダイアログが表示されます。 以下の説明に従い、ダイアログで表示モードを切り替えてください。 マルチ PC モードからシングル PC モードに切り替えるには、カーソルボタン▲ / マノチ PC モードからシングル PC モードに切り替えるには、カーソルボタン▲ / マノチ PC モードからマルチ PC モードに切り替えるには、カーソルボタン ▲ / マノチ マ 「OK」を選択し、再度 ENTER ボタンまたは入力切替ボタンを押します。 シングル PC モードからマルチ PC モードに切り替えるには、カーソルボタン ▶ で 「OK」を選択し、ENTER ボタンまたは入力切替ボタンを押します。 表示モードが切り替わります。 マノチ FC モードに変更すると、選択されたコンピュータでのプレビンターモード設定が有効になります。また、表示モードがマルチ PC モードに変 更されると、コンピュータでの設定にかかわりなくプレゼンターモード設定は無効になります。 	
	ユーザー名 表示	本項目を選択するとユーザー名を表示します。 この機能により、現在の画像がどのコンピュータのものか判別できます。	

Web コントロール

同じネットワークに接続したコンピュータから、 Web ブラウザを使用して本機の設定または制御を 行うことができます。

■プロジェクター Web コントロール

プロジェクター Web コントロール画面では、 プロジェクターの制御、ランプ時間などの状態取得、 E メール、スケジュールなどの設定を行うことが できます。

推奨ブラウザ

· Internet Explorer® 8/ 9/ 10/ 11

〈お知らせ〉

- 推奨ブラウザ以外の Web ブラウザをご使用の場合、正しく動作しないことがあります。
- Web ブラウザの設定で、JavaScript[®] を有効にしてください。JavaScript[®] が無効になっていると、Web コントロールの 画面が正しく表示されないことがあります。JavaScript[®] を有効にする方法については、Web ブラウザのヘルプをご覧ください。
- Web ブラウザの更新プログラムは、すべて適用してください。
- ●無線 LAN と有線 LAN から同時にデータが送信された場合、本機でデータを正常に処理できない場合があります。

■ Crestron e-Control®

Crestron e-Control[®] は、Crestron 社の提供する Web ブラウザを使用した制御インタフェースです。 Crestron e-Control[®] を使用して、プロジェクターの 制御、監視を行うことができます。

〈お知らせ〉

- Crestron e-Control[®] は、Flash[®] を使用して作成されています。Crestron e-Control[®] を使用するには、ご使用のコンピュータに Adobe[®] Flash[®] Player をインストールしてください。Flash[®] に対応していないブラウザでは表示されません。
- ●プロジェクター Web コントロールで "Crestron e-Control"(□3-35)の設定が無効に設定されてい ると、次ページの図のような選択画面は表示されず、プロジェ クター Web コントロールのログイン画面が表示されます。



MANT Proverties		5+0+1++++++	
A CONTRACTOR OF	- CONTRACTOR		27-10+2-10+#+
	トップ・ネットワ	ークインフォメーション	
100	A#C/214-	640	
1-71 8-1-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-	700/1292-6	PROMOTOCOMICS	
キノトワーク酸素	8.82LAN-12/24	R-Sal	
8-482	ETC.	Single Access Point	
T-AWE	SWCP		
and the second se	107912-2	193.568.10.3	
This of Mills	CONTRACTOR OF	D.D.D.D.	
ATTA ARE	and the location	and the second second	
1101/00/00/00/00	MACTINE	400676426585	
ビモニリティ英語	551D	Single Arc eschaid	
メロジェンシー制御	WHEN THE R & B	and the second se	
46-800/801-8-	18月末月	82	
101139-28	1.000	11	
#++11-0028-+	COLUMN 1		
10110	THEAN CO.	1.50	
	00000	1 K 2	
and the second s	IDDIG.C.	192.548.5.18	

QM00253-1

コンピュータとプロジェクターがネットワークで 接続されていることを確認し、Web ブラウザを起動 してください。 以下の例のように、プロジェクターの IP アドレスを Web ブラウザの URL バーに入力し、ENTER キーを押すか、 あるいは → をクリックしてください。 例) 本機の IP アドレスが "192.168.1.10" の場合

例) 本機の IP アドレスか "192.168.1.10" の場合 Web ブラウザの URL 入力ボックスに http://192.168.1.10/ を入力し、ENTER キーを押すか、あるいは クリックしてください。



正しい URL が入力され、本機とコンピュータが同じ ネットワークに接続されている場合、選択画面が表示されます。

- ●本機のメニュー、リモコンと、Webコントロールは同時に使用しないでください。同時に使用すると誤動作するお それがあります。
- ●プロジェクター Web コントロールは、本機に設定された OSD の表示言語と同じ言語で表示されます。プロジェ クター Web コントロール画面の表示言語を変更するには、本機の「簡単メニュー」(□2-6)または「スクリーン」 メニューの「表示言語」(□2-22)を変更するか、Web コントロールの [プロジェクター制御] で、[表示言語] (□3-49)を変更してください。

<u>プロジェクター Web コントロール</u>

ログイン

プロジェクター Web コントロールを使用するには、このログイン画面でユー ザー名とパスワードを入力する必要があります。

工場出荷時、ユーザー名とパスワードは以下のように設定されています。



ログイン画面

ユーザー名	Administrator
パスワード	(設定されていません)

ユーザ名とパスワードを入力し、[OK]をクリックしてください。 ログインが成功すると、下図の画面が表示されます。

Property Service Diseased Diseased D	California -		Luita 🖬
Color B. Committee a later	Contract (199	• [11] 4• [×] = ==	5
and strength 24.195		9 • 0 • 2 ÷ • • • • • • •	·27+(3)+ 9-4(3)+ 0+
	トップ:ネットワ	ークインフォメーション	
·····	其通インフォメー	5a72	
1991 8989 - 9477943 - 981	プロジェクターれ	PRJ_001F6735A8C8	4
ネットワーク世家	RELAN-C/7s	*メーション	
8-++ 能定	1-4°	Simple Access Point	
A-A-822	DHCP	103 145 10 1	
******	サブネットマスク	102.00.00.0	
スケジュール安全 ピ	F.7+&+9-+91	(f)	
日代/匈姆波定	0859-25-293		
ビキュリティ語定	MACYPLE	402676426585	
プロジェクター制設	551070-F*+-	3 47	
4-040X4-TU	1日 リカバ	47	
カロジェクター基盤	チャンキル	0	
キットワークバスタート	通信決定		
B位73ト	有意LAN-1ンフォ	レンシン	
••••••	DINCP	#2 ···	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10262.2	192.168.1.10	1

画面左側のメインメニューから設定・操作したいメニュー項目を選んでクリックしてください。

ネットワークインフォメーション

	Concernance Service		1000
arrite growing .		B = 0 = 1 # = motors =	
0	トップにネットワー	ークインフォメーション	
	お用てパフォメージ	49	
991 1987 - 949/248-948	201129-6	PRU, HENRY N/35MBCB	-
1412-1982 ·	MBLANC/74	4-5-50	
F-182	124	Simple Access Fluid	
- 482	Search-	100.427	
PRANET.		112.148.19.1	
Witness With	101111-015-T	211,710,117,0	
and the second se	UND V LIL PSS.		
C. C	MACCHINE NO.	ACCORDADIOSIS	
(TAUPARE	99330	SimpleAccessPoint	
12(1-29-88	BALLING COLUMN	(f)	
1-12030-6	EW/Net	17.	
127-19-28	PA:04	34.	
4-919-9419-1	BURE		_
MET NO.	RELANC/201	An same	
	Desixo 10	No. Company	
and the second s	W193-3	293.046.1.38	a support
200000000000000000000000000000000000000		8-F28-F2110889-F188	19 P 1,1976 1

本機のネットワーク設定を表示します。

	項目	説 明
共	通インフォメーション	無線 LAN と有線 LAN で共通の情報を表示します。
	プロジェクター名	本機に登録されたプロジェクター名です。
無線 LAN インフォメーション		本機の無線 LAN に関する設定を表示します。
	モード	本機の無線接続モードを表示します。
	DHCP	本機の DHCP 設定です。
	IP アドレス	本機の IP アドレスです。
	サブネットマスク	本機のサブネットマスクです。
	デフォルトゲートウェイ	本機のデフォルトゲートウェイです。
	DNS サーバーアドレス	DNS サーバーのアドレスです。
	MAC アドレス	本機の MAC アドレスです。
	SSID	本機の使用している SSID です。
	SSID ブロードキャスト	本機の使用している SSID ブロードキャストです。
	暗号方式	本機の暗号方式設定です。
	チャンネル	無線 LAN で使用しているチャンネルです。
	通信速度	無線 LAN 通信速度を表示します。
有線 LAN インフォメーション		本機の有線 LAN に関する設定を表示します。
	DHCP	本機の DHCP 設定です。
	IP アドレス	本機の IP アドレスです。
	サブネットマスク	本機のサブネットマスクです。
	デフォルトゲートウェイ	本機のデフォルトゲートウェイです。
	DNS サーバーアドレス	DNS サーバーのアドレスです。
	MAC アドレス	本機の MAC アドレスです。
ネットワーク設定



ネットワーク設定の表示および設定を行います。

項目	説 明
共通設定	無線 LAN と有線 LAN で共通の機能の設定を行います。
	プロジェクター名を設定します。
	最大 64 文字まで設定できます。使用できるのは、英数字、スペース、および以下の
プロジェクター名	記号のみで、全て半角で入力してください。
	!"#\$%&'()*+,/:;<=>?@[¥]^_`{ }~
	特定のプロジェクター名があらかじめ設定されています。
systection	SNMP 使用時に参照する設置場所情報を入力します。
(SNMP)	半角英数字で 255 文字まで入力できます。英数字 "0 ~ 9"、"a - z" および "A -
	Z"のみ使用できます。
	SNMP 使用時に参照する連絡先情報を入力します。
sysContact (SNMP)	半角英数字で 255 文字まで入力できます。 英数字 "0 ~ 9"、"a - z" および "A -
	Z"のみ使用できます。
	AMX デバイスディスカバリーの設定を行います。この項目をオンに設定すると、同じネッ
AMX D.D.	トワークに接続した AMX コントローラで、本機を検出することができるようになります。
(AMX Device	AMX デバイスディスカバリーについての詳細は、以下の AMX ホームページをご覧くださ
Discovery)	ل ل،
	URL: http://www.amx.com

項目	説明
無線 LAN 設定	本機の無線 LAN 設定を行います。
	"Simple Access Point" もしくは "Infrastructure" を選択します。
モード	 <お知らせ〉 ●モードを切り替えた場合、無線 LAN が使用できるまでに約 60 秒かかります。その間、動作速度が低下しネットワークインフォメーションが正しく表示されないことがあります。 ● USB 機器をプロジェクターに接続した状態で、モードを切り替えると、一時的に USB 機器が切断されます。
暗号ロック	 無線接続に関連する以下の項目について、設定変更を許可または禁止するための機能です。 ・モード ・SSID ・SSID ブロードキャスト ・暗号方式 ・暗号キー(WEP キー、WPA パスフレーズ) 暗号ロックをオンに設定した場合、プロジェクター本体のメニューでこれらの設定は変更できません。 (お知らせ) ●暗号ロックがオンの時は、現在の設定を変更せずに接続できる時に限り、

項目		項目	説 明		
無線 LAN 設定(つづき)		N設定(つづき)	本機の無線 LAN 設定を行います。		
S	Simple Access Point		Simple Access Point モードに関する設定を行います。		
	IP	設定	ネットワーク設定を行います。		
		IP アドレス	本機の IP アドレスを設定します。		
		サブネットマスク	本機のサブネットマスクは 255.255.255.0 に固定されています。		
SSID			SSID を入力します。 SSID は最大 32 文字まで設定できます。 英数字、スペース、および以下の記号のみ使用できます。全て半角で入力してく ださい。 !"#\$%&'()*+,/:;<=>?@[¥]^_`{ }~ プロジェクターの Simple Access Ponint モードの SSID の初期値は [SimpleAccessPoint] です。 ご使用になる前に重複しない SSID に変更して下さい。		
S	SSID ブロードキャスト 暗号方式		SSID ブロードキャストの設定を行います。 コンピュータなどでプロジェクターの SSID を無線接続リストに表示 しないようにする場合は、本設定をオフにしてください。		
盱			暗号方式を選択します。		
WPA		パスフレーズ	WPA パスフレーズを設定します。 8 文字以上、63 文字以下の間で設定することができます。英数字、スペース および以下の記号のみ使用できます。全て半角で入力してください。 !"#\$%&'()*+,/:;<=>?@ [¥]^_`{ }~		
Ŧ	ヤン	ネル	Simple Access Point モードで使用するチャンネルを、1 ~ 11 の間で選択します。 〈お知らせ〉 ●日本国内で使用できるチャンネルは1~11です。また、規格によってはご利用の コンピュータに、別途ワイヤレスネットワークカードが必要になる場合があります。		

項目				説	明			
無線 LAN 設定(つづき)		本機の無線 LAN 設定を行います。						
Infrastructure			Ir	nfrastructure E-	ードに関する設定を行	テいます。		
	IP	設定	2	ネ	ットワーク設定を行	います。		
		DH	ICP オン	D	HCP を有効にしま	す。		
		DH	ICP オフ	D	HCP を無効にしま	す。		
			IP アドレス	D	HCP を無効にした	ときの、本機の IP フ	アドレスを設定します。	0
			サブネットマスク	D	HCP を無効にした	ときの、本機のサブス	ネットマスクを設定しま	きす。
			デフォルト ゲートウェイ	D	HCP を無効にした	ときの、本機のデファ	オルトゲートウェイを設	定します。
	DN サ-	IS -バ–	-アドレス	D	NS サーバーのアド	レスを設定します。		
SSID		リリてS英だ!	ストより SSID を選 ストに無い SSID を 設定してください。 SID は最大 32 文 数字、スペース、 さい。 "#\$%&'()*+,	択します。 設定する場合は "; 字まで設定できます および以下の記号の /:;<=>?@[¥]^_	カスタム"を選択し、 ・。)み使用できます。 刍 _`{ }~	以下の規則に従っ ≧て半角で入力してく		
	暗	弓方	式	暗号方式を選択します。				
WEP キー WPA パスフレーズ		WW文た	/EP キーを設定しま /EP キーには、AS :字と 16 進数を組 は使用する文字方 暗号方式 WEP 64bit WEP 128bit	tす。 CII 文字、または 1 み合わせて使用する 式によって下表のよう ASCII 文字 5 文字 13 文字	6 進数を使用できま ることはできません。 うに設定できる文字の <u>16 進数</u> 10 文字 26 文字	す。ただし、ASCII 軽択した暗号方式ま の長さが異なります。		
		W 8 お !	/PA パスフレーズを 文字以上、63 文 よび以下の記号の "#\$%&'()*+,	設定します。 マ字以下の間で設定 み使用できます。 全 /:;<=>?@ [¥]^	することができます。 て半角で入力してく _`{ }~	英数字、スペース、 ださい。		

項目		項目	説 明	
有線 LAN 設定		N 設定	本機の有線 LAN 設定を行います。	
IP 設定		定	ネットワーク設定を行います。	
		D	HCP オン	DHCP を有効にします。
		D	HCP オフ	DHCP を無効にします。
			IP アドレス	DHCP を無効にしたときの、本機の IP アドレスを設定します。
			サブネットマスク	DHCP を無効にしたときの、本機のサブネットマスクを設定します。
			デフォルトゲートウェイ	DHCPを無効にしたときの、本機のデフォルトゲートウェイを設定します。
DNS サーバーアドレス		5 サーバーアドレス	DNS サーバーのアドレスを設定します。	
その他の設定		設定	その他の設定を行います。	
Crestron e-Control		stron e-Control	Crestron e-Control [®] の有効 / 無効を設定します。 無効を選択すると、Webコントロールの最初に選択画面が表示されず、プロジェ クター Webコントロールのログイン画面が表示されます。	

設定を保存するには[適用]ボタンをクリックしてください。

- ●新しい設定はネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの[ネットワークリスタート]をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください(□3-49)。
- ●本機を既存のネットワークに接続する場合は、サーバーのアドレスを設定する前にネットワーク管理者にご相談ください。
- WEP キー、WPA パスフレーズおよび SSID に無効な文字を使用した場合は、設定できません。
- ●本機は、無線 LAN と有線 LAN で同じネットワークに接続することはできません。 無線 LAN と有線 LAN に同じネットワーク アドレスを設定しないでください。

ポート設定



通信ポートの表示および設定を行います。

項 目	
ネットワーク制御ポート1	ネットワーク制御ポート 1(ポート :23)を設定します。
(ポート :23)	
ポートオープン	ポート:23を使用するには、[有効]チェックボックスをオンにします。
認証	このポートで認証を使用する場合は、[有効]チェックボックスをオンにします。
ネットワーク制御ポート 2	ネットワーク制御ポート 2(ポート :9715)を設定します。
(ポート :9715)	
ポートオープン	ポート:9715を使用するには、[有効]チェックボックスをオンにします。
認証	このポートで認証を使用する場合は、[有効]チェックボックスをオンにします。
PJLink ™ ポート	PJLink [™] ポート(ポート :4352)を設定します。
(ポート :4352)	
ポートオープン	ポート:4352を使用するには、[有効]チェックボックスをオンにします。
認証	このポートで認証を使用する場合は、[有効]チェックボックスをオンにします。
マイ イメージポート	マイ イメージポート (ポート :9716)を設定します。
(ポート :9716)	
ポートオープン	ポート:9716を使用するには、[有効]チェックボックスをオンにします。
認証	このポートで認証を使用する場合は、[有効]チェックボックスをオンにします。
メッセンジャーポート	メッセンジャーポート(ポート :9719)を設定します。
(ポート :9719)	
ポートオープン	ポート:9719を使用するには、[有効]チェックボックスをオンにします。
認証	このポートで認証を使用する場合は、[有効]チェックボックスをオンにします。

項目		説 明	
SNMP ポート		SNMP ポートを設定します。	
	ポートオープン	SNMPを使用する場合は、[有効]チェックボックスをオンにします。	
	トラップアドレス SNMP トラップ宛先の IP アドレスを設定します。 ドラップアドレス "ネットワーク設定 "で DNS サーバーのアドレスを設定した場合なくドメイン名もお使いいただけます。ホストまたはドメイン名は、字まで入力できます。		SNMP トラップ宛先の IP アドレスを設定します。 "ネットワーク設定 " で DNS サーバーのアドレスを設定した場合は、IP アドレスだけで なくドメイン名もお使いいただけます。ホストまたはドメイン名は半角英数字で 255 文 字まで入力できます。
	MIB ファイルのダウン ロード	MIB ファイルを本機からダウンロードします。	
ネットワークブリッジポート		ネットワークブリッジポートを設定します。	
ポート番号		ネットワークブリッジポートの番号を設定します。 1024 ~ 65535 のうち、4352、5500、5900、9715、9716、9719、 9720、41794 以外の番号を設定してください。 初期設定では 9717 が設定されています。	

設定を保存するには [適用]ボタンをクリックしてください。

〈お知らせ〉

●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [ネットワークリスタート]をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください(□3-51)。

メール設定



電子メール機能の表示および設定を行います。

項目	説 明
メール送信	電子メール機能を使用する場合は、[有効] チェックボックスをオンにします。電子メールの送信条件については、" 障害通知設定 " で設定してください。
SMTP サーバー アドレス	メールサーバーの IP アドレスを設定します。 " ネットワーク設定 " で DNS サーバーのアドレスを設定した場合は、IP アドレスだけで なくドメイン名もお使いいただけます。ホストまたはドメイン名は半角英数字で 255 文 字まで入力できます。
送信者 E-mail アドレス	送信者の電子メールアドレスを設定します。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
受信者 E-mail アドレス	受信者(最大 5 名)の電子メールアドレスを設定します。 各アドレスの [to] または [cc] を指定することもできます。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Send Test Mail	設定した宛先にテストメールを送信します。

設定を保存するには [適用] ボタンをクリックしてください。

[初期化]ボタンをクリックすると、メール設定を初期化します。

- ●メール設定が正しく機能するかどうかは、[テストメール送信]ボタンをクリックして確認できます。[テストメール送信]ボタンを クリックする前に、"メール送信"の[有効]チェックボックスをオンにしてください。
- ●本機を既存のネットワークに接続する場合は、サーバーのアドレスを設定する前にネットワーク管理者にご相談ください。

障害通知設定

Property liding: Manager Physics, 7	interest C		10.00
CPL / K much like a server	Contraction of the local data	*(1)/*(+) 2 Pre	
BRIDE MELANING		「「「「「「「「「「「」」」」を	27121 21601
	舞客通知設定 / カバーコ	19-	1
12			
1-1-1-1-1-1-1	ALLER Providence		
4-182			
2-82E	PERMIT		
No and 2 1 21-12- 1 27/15- 2 27/15- 2 21/15- 2 21/15- 1 7/10-17-			44. [(18).]
202,7-17- 202,7-17- COMMET- COMMET- 201,2-00000 201,2-000000 201,2-000000 CoMMET- COMMET-			
3521-2.88			
EPR/MINISTE			
1		0-07-511 081-1188	Sec. 6.000 - 1

エラー / 警告通知の表示および設定を行います。

以下のエラー / 警告について、E メールや SNMP トラップなどの通知設定を行うことができます。

- ・カバーエラー
- ・ファンエラー
- ・ランプエラー
- ・温度エラー
- ・エアフローエラー
- ・低温エラー
- ・フィルターエラー
 ・その他のエラー
- ・スケジュール実行エラー
- ・ランプ時間警告
- ・フィルター時間警告
- ・ Cold Start(SNMP トラップのみ)
- ・Authentication Failure(SNMP トラップのみ)

各エラー/警告の詳細については、「電子メール機能による自動通知」をご参照ください(23-70,71)。

障害通知に関する設定項目は以下です。

項目	説 明
警告時間	警告を通知する時間を設定します。
	この項目は、"ランノ時間警告"と"ノイルター時間警告"にのみ表示されます。
SNMP トラップ	SNMP トラップによる自動通知を有効にするには、[有効]チェックボックスをオンにします。
メール送信	電子メール機能による自動通知を有効にするには、[有効]チェックボックスをオンにします。
	この項目は、"Cold Start"と"Authentication Failure"には表示されません。
	送信する電子メールの件名を設定します。
 メール件タ	半角で 100 文字まで設定できます。 全角などの文字を使用する場合、 設定できる文字
	数が 100 文字より少なくなります。
	この項目は、"Cold Start"と"Authentication Failure"には表示されません。
	送信する電子メールの本文を設定します。
	半角で 1024 文字まで設定できます。
メール本文	全角などの文字を使用する場合、設定できる文字数が1024文字より少なくなります。
	この項目は、"Cold Start"と"Authentication Failure"には表示されません。

設定を保存するには [適用]ボタンをクリックしてください。 [初期化]ボタンをクリックすると、設定を初期化します。

スケジュール設定

1) スケジュール管理

	(M)(*) 2 ***	
	·····································	01+ 12-402+ 8
スケジュール設定		
Manufacture and a second		-
見ケジュール管理		
東京するスケジュームのティックボック	はままいなし、使用するプログラムを表明して	dist.
2554-6 20224		000 000
ALCONT APPLICATION		
REAL PROPERTY.		
DARD REALS		1.44
UART RITL-D +		
ATEL STOLL		
NAME NOW		- 44
NAME ADDRESS OF		1.44
STREET, MICHAELEN	A HA SHEEK	
AREAS APPLIE AND	6 HT 1	1.88.
A REAL MADE NO.	12	
A PARTY REPORT A DO	1 11 1	
CONTRACT + HIL	111	
A METRA MONOR A IN-	A ++	
Million P. Million M.	1 **	
	X/Y / 3 A.2 (X) 2/Y / 3 A.2 (X)	

スケジュール機能の表示および設定を行います。

〈お知らせ〉

- ●スケジュール設定を有効にする前に、必ず日付 / 時刻を設定して ください (□□3-44)。
- ●スケジュール機能に関する詳細は、「スケジュール機能」(□3-74 ~ 76) をご参照ください。

,				
項目	説 明			
日曜日				
月曜日				
火曜日				
水曜日	各曜日に実行するスケジュールの設定です。			
木曜日				
金曜日				
土曜日				
特定日1				
特定日 2				
特定日 3				
特定日 4				
特定日 5	ョルしに特止の口に夫仃9る人ソンユールの設正じ9。 書★ 10 まで特定口を指定できます			
特定日 6				
特定日 7				
特定日 8				
特定日 9				
特定日 10				
スケジュール	実行するスケジュールのチェックボックスをオンにします。			
プロガニム	使用するプログラムを選択します。各プログラムに登録されているイベントの詳細を、画			
	面下側に表示されているプログラムリストで確認することができます。			
日付(月/日)	特定日 1 ~ 10 は、スケジュールを実行する日付(月/日)を入力します。			

設定を保存するには[適用]ボタンをクリックしてください。

[更新]ボタンをクリックすると、画面を最新の状態に更新します。

[プログラム編集]ボタンをクリックすると、選択しているプログラムの編集画面を表示します。

[コピー]ボタンをクリックすると、コピー元(左側のリスト)のプログラムの内容を、コピー先(右側のリスト)のプログラムにコピーします。コピー元とコピー先に同じ番号のプログラムを選択することはできません。

2) プログラム編集

Property long manager (some lat	Cor.		111/100
BRILL BRANK Han		5 - D - 2	G + 11-1-0 + 0 +
	スケジュール	·設定 / プログラム編集	
	カログラムート		
#18-3-340/Jak-54		- 47	
キャドワーク語堂	· · · · · ·	ALCH BUDYHAI	
4-182		* Tage 1 (200 + 1)	
4-532		AB2-3 [company +]	
GRANKT.	1.4.4	Cost could [more a]]	
and a star	(Mintel	Second Contraction	100000
In all contractors for		CALLER AND	
11 TT / MINHER		and the second s	
Crames.		TR. I.C.	
3027733-000	17.00	THE LEWISCH	-
41-43540-8	CONTRACTOR OF	A150 0127 #1	Statute of the local division of the local d
241/129-18世	And Designation of the local division of the	a contraction and a contraction of the contraction	_
3-10-5929-4	_		
BRY/P			
THE REAL PROPERTY OF THE REAL		BODAL BOTAL	

設定されたイベントが表示されます。新たなイベントを追加す る場合は、以下の項目を設定してください。

〈お知らせ〉

●スケジュールのプログラムは最大 16 通りまで作成することができます。また、1つのプログラムに対して最大 20 個のイベントを登録することができます。

	項目	説 明			
時刻		イベントを実行する時刻を設定します。			
イベント [パラメータ]		実行するイベントを設定します。			
電波	原				
	スタンバイ	電源制御に関するパラメータを設定します。			
	オン				
入フ	カソース				
	COMPUTER IN1				
	COMPUTER IN2				
	LAN				
	USB TYPE A	入力切り替えに関するパラメータを設定します。			
	USB TYPE B				
	HDMI 1				
	HDMI 2				
	VIDEO				
	′ イメージ				
	表示オフ				
	画像 -1				
	画像 -2	「イイイメージのナータ衣示に対するハリメータを設定します。			
	画像 -3				
	画像 -4				

項 目	説 明		
メッセンジャー			
表示オフ			
テキスト -1			
テキスト -2			
テキスト -3			
テキスト -4			
テキスト -5	、小やいぶち のご クキニに思するパライ クを恐定します		
テキスト -6	メリビノンヤーのテーダ衣小に戻するハリメータを設定します。		
テキスト -7			
テキスト -8			
テキスト -9			
テキスト -10			
テキスト -11			
テキスト -12			
エコモード			
オフ			
II-1	エコエードの切り抜うに関するパラメータを設守します		
エコ -2			
インテリジェント エコ			
セーバー			
ブランク			
オフ	ブランク画面のオン / オフ制御に関するパラメータを設定します。		
オン			
スライドショー			
スタート	スライドショーの スタート/ストップ パラメータを設定します。		
ストップ			

新しいイベントを追加するには、「登録」ボタンをクリックしてください。

イベントを削除するには [削除] ボタンをクリックしてください。

[全て削除]ボタンをクリックすると、現在選択しているプログラムに登録されている全てのイベントを削除します。

[戻る]ボタンをクリックすると、スケジュール管理画面に戻ります。

日付 / 時刻設定



日付 / 時刻の表示および設定を行います。

項目				説 明		
現在日付			年/月/日の形式で本日の日付を設定します。			
現在時刻			時:分:秒の形式で現在時刻を設定します。			
サマータイム			サマータイムを有効にするには、[有効]チェックボックスをオンにします。			
開始			サマータイムを開始する日時を設定します。			
		月		サマータイムを開始する月(1~12)を設定します。		
		週		サマータイムを開始する日の曜日が、その月で何週目か(最初、2、3、4、最後) を設定します。		
		B		サマータイムを開始する日の曜日(日、月、火、水、木、金、土)を設定します。		
		時刻	時	サマータイムを開始する " 時 "(0 ~ 23)を設定します。		
		「「「久」	分	サマータイムを開始する " 分 "(0 ~ 59)を設定します。		
	終	了		サマータイムを終了する日時を設定します。		
		月		サマータイムを終了する月(1~12)を設定します。		
				サマータイムを終了する日の曜日が、その月で何週目か(最初、2、3、4、最後)		
				を設定します。		
		B		サマータイムを終了する日の曜日(日、月、火、水、木、金、土)を設定します。		
		時刻	時	サマータイムを終了する " 時 "(0 ~ 23)を設定します。		
			分	サマータイムを終了する " 分 "(0 ~ 59)を設定します。		
時	羊			グリニッジ標準時に対する時差(時:分)を設定します。コンピュータの設定と同じ時		
P.()	上			差を設定してください。不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。		
				SNTP サーバーの IP アドレスを設定します。		
		SNTPサ	—バ—	"ネットワーク設定 " で DNS サーバーのアドレスを設定した場合は、 IP アドレスだけでな		
SN	ITP	アドレス		〈ドメイン名もお使いいただけます。ホストまたはドメイン名は半角英数字で 255 文字ま		
				じ入刀 じさまり。		
		周期		SNTP サーバーから日時の情報を受け取る間隔(時:分)を設定します。		

設定を保存するには [適用]ボタンをクリックしてください。

- ●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [ネットワークリスタート]をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください(□3-51)。
- ●本機を既存のネットワークに接続する場合は、サーバーのアドレスを設定する前にネットワーク管理者にご相談ください。
- SNTP 機能を有効にするには、時差を設定する必要があります。
- ●接続したネットワークが SNTP 対応の場合は、タイムサーバーから日付と時刻を受信すると設定が上書きされます。
- ●本機の内蔵時計の時間はずれてくる場合があります。正確な時間を維持するためには、SNTPを使用することをお勧めします。
- ●日付時刻を設定してもすぐに時間がずれるような時は、内蔵電池の交換が必要です。

セキュリティ設定



パスワードおよびその他のセキュリティ設定の表示および設定を行います。

	項目	説 明		
<u>ユ</u> -	ーザーアカウント	ユーザー名とパスワードを設定します。		
ユーザー名		ユーザー名を設定します。		
		半角英数字で 32 文字まで設定できます。		
		パスワードを設定します。		
	7,2,9=1	半角英数字で 255 文字まで設定できます。		
	パスワード再入力	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。		
		ネットワーク制御ポート1(ポート:23)、ネットワーク制御ポート2(ポート:		
ネ	ットワーク制御	9715)、PJLink ™ Port(ポート: 4352)、マイ イメージポート(ポート: 9716)、メッ		
	センジャーポート(ポート: 9719)(□□3-34)の認証パスワードを設定します。			
認証パスワード	認証パスワードを設定します。			
	半角英数字で 32 文字まで設定できます。			
	認証パスワード再入力	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。		
ネ	ットワーク	ネットワークプレゼンテーション機能で使用する認証パスワードを設定します。		
プし	ノゼンテーション	認証パスワードを設定しない場合は、認証機能が無効になります。		
	認証パスワードを設定します。			
	高いっぽう人ンート	半角英数字で 15 文字まで設定できます。		
	認証パスワード再入力	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。		
S١	IMP	SNMP 使用時のコミュニティ名を設定します。		
	7	コミュニティ名を設定します。		
	コミユニアイ治	半角英数字で 64 文字まで設定できます。		

設定を保存するには[適用]ボタンをクリックしてください。

- ●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [ネットワークリスタート]をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください(□3-51)。
- ●英数字 "0 ~ 9"、"a z" および "A Z" のみ使用できます。

プロジェクター制御



画面上の項目に関してプロジェクター制御を行います。 項目のカテゴリーがメインメニュー表示されます。大半のカテゴリーには サブメニューがあります。詳細は下表をご参照ください。

〈お知らせ〉

●プロジェクター Web コントロールを使用中に、本機のメニューやリモコンで設定を変更した場合、ウィンドウの表示と実際の設 定が一致しないことがあります。その場合には [更新]ボタンをクリックして本機の設定を再読み込みしてください。

	項 目
	電源
	入力ソース
	映像モード
	ブランク オン / オフ
	消音
NAN.	静止
	拡大
	拡大位置 V
	拡大位置 H
	テンプレート
	マイイメージ
	マイ イメージ削除
	明るさ
	コントラスト
	HDCR
	ACCENTUALIZER
	ガンマ
映像	色温度
	色の濃さ
	色あい
	画質
	アクティブアイリス
	マイメモリー

		項 目				
	アスペクト 入力信号によっては選択したパラメータが設定できないことがあります。					
表示	オーバースキャン					
	垂直位置					
	水平位置					
	クロック位相					
	水平サイズ					
	オートアジャスト実行					
	プログレッシブ					
	VIDEO NR					
	色空間					
 ג לז	ビデオフォーマット					
	HDMI フォーマット					
	HDMI レンジ					
	COMPUTER- イン					
	フレームロック					
	ランプ&フィルター	オートエコモード エコモード フィルター掃除通知				
	デジタルズーム					
	デジタルシフト V					
	デジタルシフト H					
	画像表示位置 (水平)					
設置	キーストン V					
	イメージオプティマイザ					
	設置方法					
	スタンバイモード					
	くお知らせ〉 「スタンバイモード」 ク機能は使用できましてください(□2-2) 	が「省電力」に設定されていると、本機がスタンバイ状態のときにネットワー せん。ネットワークに接続する前に、「スタンバイモード」を「通常」に設定 20)。				
	苔 量					
	スピーカー					
オーディオ	音声入力設定					
	マイクレベル					
	マイク音量					

	項 目
	表示言語 [適用]ボタンをクリックすると、プロジェクターの表示言語の設定と合わせて、Web 画面の表示言 語も選択した言語に切り替わります。
	メニュー位置 V メニュー位置 H
	ブランク
	オートブランク
スクリーン	初期画面
	マイスクリーンロック
	メッセージ
	テンプレート
	C.C ディスプレイ
	C.C モード
	C.C チャンネル
	オートサーチ
	ダイレクトパワーオン
その他	オートパワーオフ
	マイボタン – 1 / 2
	リモコン周波数
生ませた	プレゼンターモード解除
設定	プレゼンターモードを強制的に解除します。プレゼンターモードの詳細については「ネットワークプレゼンテー
	ション」をご参照ください(□□3-60)。

リモートコントロール



同梱のリモコンの機能を Web リモートコントロール画面で使用できます。

本機の付属品のリモコンと WEB リモコンを同時に使用して本 機を操作しないでください。同時に使用すると誤動作するおそ れがあります。

- 🛈(点灯 / 消灯)
- COMPUTER IN1
- COMPUTER IN2
- LAN
- USB TYPE A
- USB TYPE B
- HDMI 1
- HDMI 2
- VIDEO
- AV ミュート
- 静止
- ▲ / ▼ / ◀ / ►
- 決定
- メニュー
- 初期化
- 前ページ
- 次ページ
- スライドショー

- ●一回のクリックでは一回の操作しか行うことができません。連続して操作するにはボタンを繰り返しクリックする必要があります。
- ●ボタンを連続してクリックすると一部のコマンドが正常に送信されないことがあります。少し間をおいて再度クリックしてください。
- [点灯 / 消灯] ボタンをクリックすると、本機の電源を入れる / 切るの確認メッセージが表示されます。そのまま電源の操作 を行うには [OK] ボタンを、元の状態に戻すには [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

プロジェクター状態



本機の現在の設定および状態を表示します。

項 目	説 明
エラー状態	現在起きているエラー状況を表示します。
ランプ使用時間	ランプの経過使用時間を表示します。
フィルター時間	エアーフィルターの経過使用時間を表示します。
電源状態	本機の電源の状態を表示します。
入力選択状態	選択されている映像入力端子を表示します。
ブランク オン / オフ	ブランク画面のオン / オフ状態を表示します。
消音	消音のオン/オフ状態を表示します。
静止	映像の静止 / 通常表示の状態を表示します。

ネットワークリスタート



本機のネットワーク接続を再起動します。

項目	説 明
リスタート	保存した新しい設定を有効にするために、ネットワーク接続を再起動します。

〈お知らせ〉

●ネットワーク接続を再起動した後、再び Web コントロールで設定を変更、あるいは本機を操作するには、再起動して 30 秒以上経ってから再度ログインする必要があります。

接続テスト



DNS サーバー、SNTP サーバーなどと、ネットワークが接続してい るかどうかを確認することができます。

項目	説 明
接続先 IP アドレス	接続先の IP アドレスを入力し、[実行]ボタンをクリックすると、接続テストを実行します。

接続できた場合の表示例:

PING 192.168.1.200 (192.168.1.200): 56 data bytes 64 bytes from 192.168.1.200: seq=0 ttl=128 time=2.136 ms 64 bytes from 192.168.1.200: seq=1 ttl=128 time=0.524 ms

--- 192.168.1.200 ping statistics ---2 packets transmitted, 2 packets received, 0% packet loss round-trip min/avg/max = 0.524/1.330/2.136 ms

接続できなかった場合の表示例:

PING 192.168.100.200 (192.168.100.200): 56 data bytes

Destination host unreachable.

- ●接続先の IP アドレスの情報は、IT 管理者に問い合わせてください。
- ●ファイアーウォールやパケットフィルタリングなどの設定により、接続確認用のパケットが接続先に到達する前に破棄された場合、 接続が正しく行われていても接続テストの結果がエラーとなることがあります。
- ●接続テストの結果の表示は英語のみとなります。

Crestron e-Control[®]

					maxell		
Power	Vol -	Mide	Vol+				
Sources List		-			History 27.24		
Computer in 1	-			Meeta		Conversion 1	User Login
				-		Care Care (1994	Amer Personnel
				later	P		Lee. Statement
USB Type II				Read	_		
				10. S. S.			and the second

上図のメイン画面が最初に表示されます。ただし、Tools 画面(叫3-56, 57)で "User Password" を有効に 設定していると、右図のようにパスワードの入力を要求するダイアログが表示され、入力するまで操作は有効となりません。設定したパスワード入力後にダイアログが消えて、メイン画面が表示されます。

下記のようにメイン画面の右上にあるタブをクリックして、以下の各画面に表示を切り替えることができます。

タブ	説 明
	e-Control® からログアウトします。
Log Out	このタブは、Tools 画面で "User Password" が有効に設定されているときのみ、表示さ
	れます。
Tools	Tools 画面を開きます(□ 3-56, 57)。
Info	Info 画面を開きます(□3-58)。
Contact IT Help	Help Desk ボックスを開きます (🕮 3-59)。

- ●プロジェクター Web コントロールの "ネットワーク設定 "(□3-31) で、"Crestron e-Control" が無効に設定されている と、Crestron e-Control® はご利用いただけません。"Crestron e-Control" の設定を有効にして一旦ブラウザを閉じ、 再度ブラウザを起動して IP アドレスの入力からやり直してください。
- Crestron e-Control[®] は、英語でのみ表示されます。
- Crestron e-Control[®] を使用中に接続が切断されると、"Loading..."の画面が表示されます。本機とコンピュータの接続を確認して、Web 画面を再表示してください。
- Crestron e-Control[®] の制御は、有線 LAN 経由のみの対応となります。

メイン画面



メイン画面では、プロジェクターの基本的な制御を行うことができます。

〈お知らせ〉

●プロジェクターがスタンバイ状態のときは、Power ボタンのみ有効です。

1. 各ボタンで以下の操作を行うことができます。

ボタン	説 明		
Power	本機の電源(ランプ)のオン / オフを設定します。		
Vol -/ Vol +	音量を調整します。		
Mute	消音のオン/オフを設定します。		

2. 入力端子

ボタンをクリックして映像の入力端子を切り替えることができます。 現在選択されている映像入力端子に追従してカーソル位置が移動します。

ボタン	
Computer in1	COMPUTER IN1 端子からの入力を選択します。
Computer in2	COMPUTER IN2 端子からの入力を選択します。
LAN	LAN 端子からの入力を選択します。
USB Type A	USB TYPE A 端子からの入力を選択します。
USB Type B	USB TYPE B 端子からの入力を選択します。
HDMI 1	HDMI 1 端子からの入力を選択します。
HDMI 2	HDMI 2 端子からの入力を選択します。
Video	VIDEO IN 端子からの入力を選択します。

3. 各ボタンで、以下の操作を行うことができます。表示されていないボタンは、(ボタンの) 左右端にあるアイコン ◀ /
 ▶ をクリックすると表示されます。

ボタン	説 明
Freeze	画面の静止のオン / オフを設定します。
Contrast	コントラストを調節します。
Brightness	明るさを調整します。
Color	色の濃さを調整します。
Sharpness	画質を調整します。
Magnifi	画面の拡大設定を + / - ボタンで操作します。
Magriny	▲ / ▼ / ◀/▶ ボタンで、拡大箇所を移動できます。
Auto	画面の自動調整を実行します。
Blank	ブランクのオン / オフを設定します。

4. 付属品のリモコンのボタンと同じように操作することができます。

ボタン	説 明
Menu	メニューボタンと同様に動作します。
Enter	ENTER ボタンと同様に動作します。
Reset	リセットボタンと同様に動作します。
▲	カーソルボタン▲と同様に動作します。
▼	カーソルボタン▼と同様に動作します。
•	カーソルボタン < と同様に動作します。
•	カーソルボタン ▶ と同様に動作します。

Tools 画面



Tools 画面では、本機と Crestron[®] コントロールシステムの設定を行います。 メイン画面に戻るには、[Exit] ボタンをクリックしてください。

〈お知らせ〉

- ●全角文字を使用すると、入力された文字は正しく設定されません。
- ●全項目とも空欄のまま設定することはできません。
- 1. Crestron Control

Crestron[®] コントロールシステムに関する設定を行います。

項目	説 明
IP Address	コントロールシステムの IP アドレスを設定します。
IP ID	コントロールシステムの IP ID を設定します。
Port	コントロールシステムの通信に使用するポート番号を指定します。

設定を反映させるには、[Send] ボタンをクリックしてください。

2. Projector

本機のネットワーク設定を行います。

項目	説 明
Projector Name	プロジェクター名を設定します。半角英数字で最大 64 文字まで入力できます。
Location	設置場所名を設定します。半角英数字で最大 32 文字まで入力できます。
Assigned To:	利用者名を設定します。半角英数字で最大 32 文字まで入力できます。

以下の文字とスペースを使用できます。

!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~

設定を反映させるには、[Send] ボタンをクリックしてください。

2. Projector (つづき)

本機のネットワーク設定を行います。

項目	説 明
DHCP	DHCP を有効にします。
IP Address	DHCP が無効の場合の IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	DHCP が無効の場合のサブネットを設定します。
Default Gateway	DHCP が無効の場合のデフォルトゲートウェイを設定します。
DNS Server	DHCP が無効の場合の DNS サーバーのアドレスを設定します。

設定を反映させるには、[Send] ボタンをクリックしてください。

3. User Password

User Password を設定します。Crestron e-Control[®] を開始するときに User Password を要求するには、 チェックボックスにチェックを入れてください。

項目	説 明
New Password	パスワードを設定します。 半角英数字で最大 26 文字まで入力できます。以下の文字とスペースを使用できます: !"#\$%&'()*+,/:;<=>?@[¥]^_`{ }~
Confirm	確認のためパスワードを再入力します。パスワードが一致しないとエラーメッセージが表示されます。

設定を反映させるには、[Send] ボタンをクリックしてください。

4. Admin Password

Admin Passwordを設定します。Tools画面を表示する前にAdmin Passwordの入力を要求するには、チェックボックスにチェックを入れてください。

項目	説 明
New Password	パスワードを設定します。 半角英数字で最大 26 文字まで入力できます。以下の文字とスペースを使用できます: !"#\$%&'()*+,/:;<=>?@[¥]^_`{ }~
Confirm	確認のためパスワードを再入力します。パスワードが一致しないとエラーメッセージが表示されます。

設定を反映させるには、[Send] ボタンをクリックしてください。

Info 画面

Projector Info Projector None THUC 00000000 Lacature Project	emation K00	E E Poetribea	Projector Status Ge Computation 1	
		PACKED TRUDE	Normal Second	
MAL ADDRESS 00 00 00 00 00		Production (- 1
Lampitors NU		Testion	(e)	
Assigned for Thirty		Draftee	Termin	
• • • • • • • • • • •	• • • • • • •	*****		

1. Projector Information

項目	説 明
Projector Name	プロジェクター名(山3-56)を表示します。
Location	本機に設定した設置場所名(山3-56)を表示します。
MAC Address	本機の有線 LAN MAC アドレスを表示します。
Resolution	現在入力されている信号の解像度と垂直周波数を表示します。
Lamp Hours	現在のランプの使用時間を表示します。
Assigned To:	本機に設定した利用者名(山3-56)を表示します。

2. Projector Status

項目	説 明		
Power Status	本機の電源の状態を表示します。		
Input Source	選択されている映像入力端子を表示します。		
Picture Mode	現在の映像モードの設定を表示します。		
Installation	現在の設置方法の設定を表示します。		
Eco Mode	現在のエコモードの設定を表示します。		
Error Status	現在起きているエラー状況を表示します。		

〈お知らせ〉

● "Projector Name"、"Location"、および "Assigned To:" に設定している文字数が多い場合、途中までしか画面に 表示されない場合があります。

Help Desk ボックス



Crestron RoomView® Expressの管理者との間で、メッセージを送受信することができます。

ボタン	説 明	
Send	メッセージを送信します。	
Ø	受信したメッセージを確認します。	

緊急警告表示



Crestron RoomView[®] Express の管理者が緊急メッセージを送信すると、e-Control[®] の画面上にメッセージが 表示されます。この緊急メッセージには、チャット形式で返信メッセージを送ることができます。 緊急メッセージの下に表示されているボックスにメッセージを入力し、[Send] ボタンをクリックしてください。

- ●緊急警告表示についての詳細は、Crestron RoomView® Express の説明書をご参照ください。
- Crestron RoomView[®] からの緊急メッセージは、メッセンジャー機能(□3-64 ~ 66)のリアルタイムテキストと同様に プロジェクターの画面に表示されます。他のリアルタイムテキストが表示されているときは、この緊急メッセージによってデータが 上書きされます。ただし、表示優先度の高いリアルタイムテキストが表示されている場合は上書きされず、緊急メッセージは 表示されません。詳細はメッセンジャー機能のアプリケーションに付属の説明書をご参照ください。

ネットワークプレゼンテーション

概要

コンピュータ画面や音声を本機へネットワーク経由で転送し、本機で表示または再生することができます。また、本機 能により、プレゼンテーションや会議を円滑に行うことができます。



ネットワークプレゼンテーション機能を使用するには、専用のアプリケーション、"LiveViewer" が必要です。 "LiveViewer" は弊社のホームページ(**□□4-42**) からダウンロードして、ご使用のコンピュータにインストールしてください。

"LiveViewer" のインストール、および "LiveViewer"、ネットワークプレゼンテーションについての詳細は、 "LiveViewer" の説明書をご参照ください。

- ●使用できる "LiveViewer" のバージョンは、ご使用のプロジェクターの機種によって異なります。最新版をご使用の際、 "LiveViewer" の説明書で適合する機種グループをご確認ください。本機の所属する機種グループはグループ G です。
- Mac OS をご利用の方は、ウェブサイトよりソフトウェアをダウンロードしてください。詳細は「アプリケーション」(□3-13, 14) をご参照ください。

表示モード

LiveViewer にはシングル PC モードとマルチ PC モードの 2 種類の表示形式があります。

シングル PC モード

コンピュータ / スイッチャーからの映像を、無線 LAN または有線 LAN 経由でフルスクリーンで表示します。

■プレゼンターモード

シングル PC モード時、LiveViewer にてプレゼンターモードが ON の場合、他のコンピュータから 本機へのアクセスはブロックされます。プレゼンテーション中に他のコンピュータからの映像が送信されて不意に画面が切り 替わることはありません。プレゼンターモードは LiveViewer のオプションメニューで ON にすることができます。

マルチ PC モード

最大4台のコンピュータからの映像を同時に表示することができます。



マルチプロジェクターモード

マルチプロジェクターモードにより、 無線 LAN または有線 LAN 経由で<u>最大 12 台のプロジェクターとコンピュータを同時</u> に接続することができます。



本機能は Windows 版 LiveViewer のみ対応しています。

モデレータコントロールモード

1 台のコンピュータをモデレータ(ホスト)として指定し、<u>無線 LAN または有線 LAN 経由で本機と接続したコンピュータ(ク</u> <u>ライアント)を操作できます。</u>クライアントからは LiveViewer および本機を操作できないため、円滑に会議や授業を 行うことができます。



本機能は Windows 版 LiveViewer のみ対応しています。

ポート番号

LiveViewer で使用しているポート番号を以下に示します。

ポート番号	プロトコル
5500	ТСР
5900	ТСР
9720	ТСР

〈お知らせ〉

●他のアプリケーションが上記のポートを使用している場合、LiveViewer および Projector Quick Connection が動作しない可能性があります。

マイ イメージ

ネットワーク経由で静止画像(マイ イメージ)を本機に転送し、表示させることができます。 最大 4 つの画像データを本機に転送、登録することができます。



マイイメージの転送には、コンピュータに専用のアプリケーションをインストールする必要があります。

コンピュータおよびプロジェクターの設定と操作に関しては、アプリケーションのマニュアルをご参照ください。 転送した画像を表示するには、ネットワークメニューでマイ イメージを選択してください。詳しくは「ネットワーク」-「マイ イ メージ」の説明をご覧ください(**□□3-25**)。

- ●マイ イメージは、マイ イメージ機能を割り当てたマイボタン(1、2)(□2-29) でも表示することができます。
- ●マイイメージ機能で本機に転送した画像は、スケジュール機能を使用して表示することができます。詳細はスケジュール機能 (□3-74 ~ 76)をご覧ください。
- USB ディスプレイ使用中にマイ イメージデータを画面に表示させた場合、USB ディスプレイのアプリケーションは終了してしま います。マイ イメージ表示を終了させますと、USB ディスプレイが再起動します。
- ●無線LANと有線LANで、同時にマイイメージ画像を本機に転送すると、本機がデータを正常に処理できない場合があります。

メッセンジャー

概要

テキストデータをネットワーク経由で本機に転送し、表示させることができます。また、音声データを本機内部で再生することができます。

テキストデータをネットワーク経由で転送してリアルタイムで表示させる方法と、本機に保存されたテキストデータから選択して表示させる方法が可能です。

本機には最大 12 項目のテキストデータを登録することができます。



メッセンジャー機能を使用するには、コンピュータに専用のアプリケーションをインストールする必要があります。テキストデータを編集、転送、表示するにはアプリケーションをお使いください。

コンピュータおよびプロジェクターの設定と操作に関しては、アプリケーションのマニュアルをご参照ください。

対応言語

メッセンジャー機能で表示できる言語を以下に示します。

英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ノルウェー語、オランダ語、ポルトガル語、スウェーデン語、フィンランド語、デンマーク語、ブラジルポルトガル語、インドネシア語、リトアニア語、エストニア語、ラトビア語、ポーランド語、 チェコ語、ハンガリー語、スロベニア語、クロアチア語、ロシア語、トルコ語、ギリシャ語、日本語、中国語(簡体)、 中国語(繁体)、韓国語、ベトナム語

表示スタイル

メッセージの表示形式は、4種類用意されています。以下それぞれについて説明します。

1) スクロール表示

画面上部のメッセージ表示領域に、メッセージが左方向に スクロールします。



四角形のメッセージ表示領域内でメッセージが下から 上方向に縦スクロールします。





(次ページにつづく)

ネットワーク編 3-65

QM00253-1

3) ポップオン表示

四角形のメッセージ表示領域内で、メッセージを一括で表示させます。



4) ピクチャーサイド表示

画面の左側か右側のメッセージ表示領域にメッセージが表示されます。本表示方法は、ワイドモデルのプロジェクターのみ対応しています。

- ●転送されたテキストデータは、メッセンジャー機能を割り当てたマイボタン(1、2)(□2-29)でも表示することができます。
- ●テキストデータは、スケジュール機能を使用して Web ブラウザでも表示することができます。詳しくはスケジュール機能(□□3-74 ~ 76)をご覧ください。
- ●無線 LAN と有線 LAN から同時にデータが送信された場合、本機でデータを正常に処理できない場合があります。
ネットワークブリッジ

本機は、ネットワークプロトコルとシリアルインターフェースの相互変換を行うネットワークブリッジ機能に対応しています。 ネットワークブリッジ機能を使うと、本機と RS-232C 通信で接続した外部機器を、本機とネットワーク(有線 / 無線 LAN)で接続したコンピュータから、ネットワーク端末と同様に制御することができます。



機器の接続

- 1) 有線 LAN を使用する場合は、本機の LAN 端子とコンピュータの LAN 端子を LAN ケーブルで接続してください。 無線 LAN を使用する場合は、本機の USB TYPE A 端子に USB ワイヤレスアダプターを接続してください。
- 2) 本機の CONTROL 端子と外部機器の RS-232C 端子を、RS-232C ケーブルで接続します。

〈お知らせ〉

●接続の前に接続する各機器の説明書をお読みになり、正しく接続してください。RS-232Cの接続については、本機と接続 する外部機器の端子の仕様を確認の上、適切な通信ケーブルを使用してください(□□4-7)。

通信設定

本機のネットワークブリッジに関する通信設定は、本機の「通信設定」メニューから設定を行ってください。詳細メニューから、「その他」メニューの「特別な設定」から「通信設定」を選択し、「通信設定」メニューを表示してください (
□2-34)。

- 1) 「通信タイプ」で「ネットワークブリッジ」を選択してください(お使いの接続により、無線または有線のどちらかを選択してください)。
- 2)「シリアル設定」で「ボーレート」と「パリティ」を、接続した外部機器のRS-232C設定に合わせて設定してください。

項目	条 件	
ボーレート	4800bps/9600bps/19200bps/38400bps	
パリティ	なし / 奇数 / 偶数	
データ長	8 bit(固定)	
スタートビット	1 bit(固定)	
ストップビット	1 bit(固定)	

3) ご使用に合わせて CONTROL 端子の「通信方式」を設定してください。

〈お知らせ〉

- ●工場出荷時、「通信タイプ」は「オフ」に設定されています。
- ●「通信設定」メニューで設定を行ってください。設定が適切でないと、通信に不具合が生じる場合があります。
- ●「通信タイプ」を「ネットワークブリッジ」に設定している時は、CONTROL 端子経由で本機を制御するための RS-232C コマンドを受信できません。

通信ポート

ネットワークブリッジ機能をご利用の際は、Web ブラウザの「ポート設定」で「ネットワークブリッジポート」の設定を行い、 コンピュータから本機へデータを送信してください(叫3-34)。

〈お知らせ〉

● 1024 ~ 65535 のうち、4352、5500、5900、9715、9716、9719、9720、41794 以外の番号を "ネットワー クブリッジポート " の " ポート番号 " に設定してください。 初期設定では 9717 が設定されています。

通信方式

「通信タイプ」で「ネットワークブリッジ」が選択されている場合のみ、メニューから通信方式を選択できます(□2-36)。 半二重通信 ↔ 全二重通信

■ 半二重通信

この方式では、本機は一度に送信または受信のどちらか一方のみ行います。 外部機器からの応答データを待っている間は、本機はコンピュータからのデータを受信しません。本機が応答データを外 部機器から受信するか、または応答データ受信期間が経過した後でコンピュータからデータを受信できます。 本機はデータの送信と受信を制御し、通信の同期をとります。

半二重通信を選択した場合は、以下の説明に従って「応答データ受信期間」を設定してください。



「応答データ受信期間」メニューで外部機器からの応答データ待ち時間を設定してください (□□【応用編】「その他」>「特別な設定」>「通信設定」)。 オフ ↔ 1s ↔ 2s ↔ 3s (↔ オフ)

〈お知らせ〉

- ●半二重通信では、本機は一度に最大 254 バイトまで送信できます。
- ●半二重通信方式でも外部機器からの応答を監視しないシステムでは、「応答データ受信期間」を「オフ」に設定すると、 コンピュータからのコマンドを連続して送信することができます。工場出荷時は「オフ」に設定されています。

■全二重通信

この方式では、本機は外部機器の応答を監視せず、コンピュータと外部機器の両方と随時に送受信を行います。 コンピュータと外部機器の双方から非同期でデータが送信されます。送信データと応答データの同期をとりたいときは、 コンピュータから送受信の制御を行ってください。

〈お知らせ〉

● 全二重通信方式でコンピュータから送受信の制御を行う場合も、本機のデータ処理状況によっては送受信データに欠落が 生じ、正しく制御できない場合があります。

その他の機能

電子メール機能による自動通知

本機にメンテナンスが必要な場合やエラーが発生したとき、指定したメールアドレスに自動的に警告メッセージを送信させることができます。

〈お知らせ〉

- ●最大5つの受信電子メールアドレスを設定できます。
- ●本機の電源が突然切れた場合は、電子メールを送信できないことがあります。
- ●メール送信時に認証が必要となるメールサーバーをご使用の場合、本機能はご利用いただけません。
- ●ご使用のメール環境によってはメールが正しく送信できない場合があります。

プロジェクターからメールで通知できるエラー / 警告項目を以下に示します。

項目	説 明	
カバーエラー	ランプカバーがきちんと装着されていません。	
ファンエラー	冷却ファンが動作していません。	
ランプエラー	ランプが点灯しません。	
	ランプ、および本機内部が高温になっている可能性があります。	
温度エラー	本機内部が高温になっている可能性があります。	
	内部の温度が上がっています。	
	エアフィルターが目詰まりしている可能性があります。	
低温エラー	本機の内部温度が低すぎる可能性があります。	
フィルターエラー	エアフィルターの使用時間が通知設定時間を超えました。	
 その他のエラ	上記以外のエラーが発生しました。	
	表示された場合は、販売店に連絡してください。	
スケジュール実行エラー	スケジュールで登録されたイベントの実行に失敗しました。	
ランプ時間警告	ランプ時間が指定された警告時間を超えました。	
フィルター時間警告	フィルター時間が指定された警告時間を超えました。	

〈お知らせ〉

- "フィルターエラー "は、「設置」メニューの「ランプ&フィルター」-「フィルター掃除通知」(□2-19)で設定された、フィルター 掃除通知の表示設定時間を超えると通知のメールが送信されます。「フィルター掃除通知」(□2-19)を「無効」に設定し ていると通知のメールは送信されません。
- " ランプ時間警告 " は、ランプ時間をメールで通知します。プロジェクター Web コントロールで設定したランプ時間を過ぎると、メールが送信されます。
- "フィルター時間警告 " は、フィルター時間をメールで通知します。プロジェクター Web コントロールで設定したフィルター時間を過ぎると、メールが送信されます。

電子メール機能による自動通知を使用するには、Web ブラウザから以下の項目を設定してください。

メール設定

- 1) プロジェクター Web コントロール画面のメインメニューで [メール設定]を選択します。
- 2) メール設定ページの各項目を設定します。詳細はメール設定(2)3-38)をご参照ください。
- 3) [適用]ボタンをクリックして、設定を保存してください。
- 4) 電子メールの設定が正しいことを確認して、[テストメール送信]ボタンをクリックしてください。 下のような形式のメールが指定したメールアドレスに送信されます。

件名: Test Mail < プロジェクター名 >

本文: Send Test Mail

Date	< テスト実施日 >
Time	< テスト実施時間 >
IP Address	< 本機の IP アドレス >
MAC Address	< 本機の MAC アドレス >

障害通知設定

1) プロジェクター Web コントロール画面のメインメニューで [障害通知設定] を選択します。

- 2) 障害通知設定ページの各項目を設定します。詳細は障害通知設定(23-39)をご参照ください。
- 3) [適用]ボタンをクリックして、設定を保存してください。

警告メッセージは、次のような形式の電子メールで送信されます。

メール件名: < メール件名 > < プロジェクター名 > 本文: < メール本文 > Date < エラー / 警告の発生日 > Time < エラー / 警告の発生時間 > IP Address < 本機の IP アドレス > MAC Address < 本機の MAC アドレス >

SNMPによるプロジェクター管理

SNMP (Simple Network Management Protocol) により、本機のエラー / 警告情報をネットワークに接続され たコンピュータから管理することができます

〈お知らせ〉

- SNMP 機能の実行はネットワーク管理者が行うことをお勧めします。
- SNMP によって本機を監視できるようにするには、SNMP マネージャがコンピュータにインストールされている必要があります。

標準 MIB (MIB-2)

標準 MIB (MIB-2)の system のグループに定義されている以下の項目を参照することができます。

項目	説 明	
sysName	プロジェクター名が設定されています。	
sysLocation	設置場所に関する情報です。プロジェクター Webコントロール - [ネットワーク設定] - [共	
	通設定] の sysLocation (SNMP) で設定した文字列が設定されています。	
sysContact	管理者の連絡先に関する情報です。 プロジェクター Web コントロール - [ネットワーク設	
	定] - [共通設定] の sysContact (SNMP) で設定した文字列が設定されています。	

拡張 MIB

プロジェクター用の拡張 MIB を使用すると、プロジェクターの現在の設定情報を取得することができます。プロジェクター 用拡張 MIB は、プロジェクター Web コントロールの [ポート設定] ページからダウンロードすることができます。

トラップ

プロジェクターがエラー / 警告状態となった場合に指定したアドレスへ通知を送ることができます。通知できるエラー / 警告は、電子メール機能による自動通知(叫**3-70, 71**)で示したメールで通知できる項目に加えて、以下の通知を送ることができます。

項目	説 明
Cold Start	本機に電源が供給されている場合、下記の通り通知します。
	●「スタンバイモード」(□□ 2-20)が「通常」に設定されている場合:
	本機が電源に接続され、スタンバイ状態になりました。
	 ●「スタンバイモード」(□2-20)が「省電力」に設定されている場合:
	本機のパワーが入り、ランプが点灯しました。
Authentication	未認証の SNMP コミュニティからの SNMP アクセスがありました。
Failure	

SNMP によるプロジェクター管理を行うには、Web ブラウザから以下を設定してください。

ポート設定(🛄 3-36, 37)

- 1) プロジェクター Web コントロール画面のメインメニューで [ポート設定]を選択します。
- 2) [MIB ファイルのダウンロード] をクリックして MIB ファイルをダウンロードします。
- 3) SNMP Port のポートオープンの [有効] チェックボックスをオンにして SNMP ポートを開いてください。トラップアドレスにエラー / 警告発生時に SNMP トラップを送信するアドレスを設定してください。

セキュリティ設定(🛄 3-46)

- 1) プロジェクター Web コントロール画面のメインメニューで [セキュリティ設定] を選択します。
- 2) "SNMP"を選択して、コミュニティ名を設定してください。

障害通知設定(🛄 3-39)

エラー / 警告のトラップ転送を設定します。

- 1) プロジェクター Web コントロール画面のメインメニューで [障害通知設定]を選択します。
- 2) 通知設定する各エラー / 警告項目を選択してください (23-70, 71)。
- SNMP トラップの [有効] チェックボックスをオンにしてください。SNMP トラップ転送の必要がない場合は、[有効] チェックボックスをオフにしてください。
- 4) 設定を保存するには [適用]ボタンをクリックしてください。

〈お知らせ〉

- ●ダウンロードした MIB ファイルは、使用する SNMP マネージャプログラムへ登録してください。
- [ポート設定]および[セキュリティ設定]の設定を変更した場合は、必ずネットワークリスタートを実行してください(□3-51)。

スケジュール機能

スケジュール機能により電源オン / オフなどのイベントを設定することができ、本機の " 自己管理 " を可能にします。 スケジュールは、プロジェクター Web コントロールまたは本機の「その他」-「スケジュール」メニューで設定することがで きます。「設置」メニューの「スタンバイモード」(**2-20**)を「省電力」に設定する場合や、AC 電源をオフにする 場合は、電池の取り付けが必要です(**1-47**)。

スケジュールの設定を行う前に、以下の注意事項を確認してください。

〈お知らせ〉

- ●スケジュールは、プロジェクター本体の「その他」-「スケジュール」メニューでも設定することができます。(□2-30、31)
- ●スケジュールのプログラムは最大 16 通りまで作成することができます。また、1 つのプログラムに対して最大 20 個のイベントを 登録することができます。
- ●工場出荷状態では、プログラム1~16まで全てのプログラムにおいて、イベントは登録されていません。初めてスケジュール 機能を使用する時は、先にプログラムを作成しておく必要があります。
- ●スケジュールの優先順位は、1)特定日、2)曜日の順になります。
- ●最大 10 つの特定日を登録できます。同日の同時刻に 2 つ以上のイベントが設定されている場合、小さい番号の方が優先 されます (例: '特定日 No. 1'は '特定日 No. 2' およびその他より優先されます)。
- ●同日の同時刻に複数のイベントを設定すると、"電源オン"のイベントは最後に実行されます。
- ●スケジュール設定を有効にする前に、必ず日付 / 時刻を設定してください(□3-42)。
- ●本機を移動したら、スケジュールを調整する前に、プロジェクターに設定されている日時を確認してください。
- ●内蔵時計の時間は、ずれたり初期化されてしまう場合があります。正確な時間を維持するためには SNTP を使用することを お勧めします。
- ●本機で、温度エラー、ランプエラーなどの何らかのエラーが発生していると、スケジュールは正常に実行されません。
- ●本機のランプが点灯していない、または表示するデータが本機に登録されていないと、"マイイメージ"と"メッセンジャー"の イベントは正常に実行されません。
- ●本機のセキュリティ機能が働き、プロジェクターの使用が制限された状態では、"入力ソース"と"マイイメージ"のイベントは 正常に実行されません。
- ●本機のランプが点灯していない、または画像データの入った USB メモリが本機に挿入されていないと、"スライドショー"のイベントは正常に実行されません。
- "スライドショー"のイベントが実行されるときには、本機は自動的に入力端子を USB TYPE A 端子に切り替えます。
- "スライドショー"のイベントでは、本機に挿入された USB メモリのルートディレクトリに保存された画像ファイルが表示されます。

以下、Web 画面でスケジュールの設定を行う手順について説明します。

スケジュール機能を使用するには、始めにプログラムの作成が必要です。プログラムには、電源制御や入力端子の切り替えなど各種イベントと、それらを実行する時刻を登録します。工場出荷状態では、全てのプログラムでイベントは登録されていません。以下の手順に従ってプログラムを作成してください。 既にプログラムを作成している場合は、手順 6) へお進みください。

1) プロジェクター Web コントロール画面のメインメニューで [スケジュール設定]を選択してください。



2) プログラムリストの下にあるドロップダウンリストで作成するプログラムの番号を選択し、[プログラム編集]をクリックすると、下図のようなプログラム編集画面が表示されます。下図は、プログラム - 1の編集画面を示しています。

Print the links may for		and the local division of the
A R MY MINISTRY		4
ALAN BRANDING	Q + 22 + 1 m + 4+320 + 2−28+22+	1-1-1
100	Aケジュール設全 / プログラム編集	
		_
and the second se	30334-1	
149-50-50	Station & Long Barrier	
Aug ta - new -	8 (INN) (CONDUCT 11	
10.1	HER EXCHANGE	
	CABVER _ E COMMEND + 1	
2-6-82	26.69-9 1 Mirror 1	
RYANGE	Castofen Eater + 1	
1951a-8.828	12836-F 1 F 1	1.000
D-FE/WENGER	79/7 1 0 + 1	
et-05-m2	25/09/e= 0 to + 1	
207129-10	00.00 %# [///]	
an and the second	I STOP BE LANATAL	
	MAL COLUMN ST	a summer
HERE THE REAL	and the second	-
1112-202-1		1.00
BREYOK:		-
	- CA-00100-010	A 100 Y

(3)時刻、イベント、パラメータを設定してから、[登録]ボタンをクリックしてください。
 イベントを削除する場合は[削除]ボタンをクリックしてください。
 現在選択しているプログラムの全てのイベントを削除したい時は、[全て削除]ボタンをクリックしてください。

(次ページにつづく)

- 4) 続けて別の番号のプログラムを編集したい時は、ドロップダウンリストで編集したいプログラムを選択し、[選択]ボタ ンをクリックしてください。選択したプログラムの編集画面が表示されます。
- 5) プログラムの作成が終了したら、[戻る]ボタンをクリックし、スケジュール管理画面に戻ってください。

ここからは、手順1)~5)で作成したプログラムを実際にスケジュールに割り当てる手順について 説明します。

- 6) スケジュール管理画面で、実行するスケジュール (例えば、毎週月曜日に実行する場合は " 月曜日 ") のチェックボッ クスをオンにします。
- 7)使用するプログラムをドロップダウンリストから選択します。画面下部のプログラムリストで、各プログラムに登録されているイベント情報を確認することができます。 特定日1~10を指定する場合は、日付(月/日)の設定を入力します。
- 8) [適用]ボタンをクリックすると、プロジェクターがスケジュール設定を受け付けます。 同様に、実行したいスケジュールについて、手順6)~8)を繰り返します。

以上で、スケジュールの設定は完了です。

最後に、プロジェクターの時刻が正しく設定されていることを確認してください。

■プログラムのコピー方法について

作成したプログラムを別のプログラムにコピーして使用したい時は、 🖳 😭 アイコン下のチェックボックスをオンにします。コ ピー先のプログラムをドロップダウンリストから選択し、 [コピー] ボタンをクリックしてください。 現在選択しているプログラムと同じプログラムをコピー先に指定することはできません。

プログラムリスト

"ブログラム編集" ボタンをクリックすると、 ブログラムの登録画面を表示します。



ネットワークからのコマンド制御

ネットワーク経由で RS-232C コマンドを使用し、本機を操作、設定することができます。

コマンド制御ポート

- コマンド制御には、以下の2ポートが割り当てられています。 TCP #23(ネットワーク制御 ポート1(ポート:23))
 - TCP #9715 (ネットワーク制御 ポート 2 (ポート: 9715))

〈お知らせ〉

●コマンド制御は上記の2ポートのみで可能です。

コマンド制御設定(23-36)

以下の項目を Web ブラウザから設定してください。

- 例:本機の IP アドレスが 192.168.1.10 の場合:
- 1) Web ブラウザのアドレスバーに "http://192.168.1.10/" を入力し、選択画面でプロジェクター Web コントロー ルを選択してください。
- 2) ユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックしてください。
- 3) メインメニューの [ポート設定]をクリックしてください。



- 4) ネットワーク制御 ポート 1 (ポート: 23) の "ポートオープン "[有効]のチェックボックスをオンにしてネットワーク制御 ポート 1 を有効にしてください (□3-34)。認証設定が必要なときは、"認証 "[有効]のチェックボックスをオンにして認証を有効にしてください。必要ない場合は、チェックボックスをオフにしてください。
- 5) ネットワーク制御 ポート 2 (ポート: 9715) の "ポートオープン "[有効] のチェックボックスをオンにしてネットワー ク制御 ポート 2 を有効にしてください。認証設定が必要なときは、" 認証 "[有効] のチェックボックスをオンにして 認証を有効にしてください。必要ない場合は、チェックボックスをオフにしてください。
- 6) 設定を保存するには [適用] ボタンをクリックしてください。

認証設定を有効にした場合は、以下の設定が必要です(23-46)。

- 7) メインメニューの [セキュリティ設定] をクリックしてください。
- 8) "ネットワーク制御 "を選択し、認証パスワードを設定してください。 * 下記の〈お知らせ〉をご覧ください。
- 9) 設定を保存するには [適用]ボタンをクリックしてください。

〈お知らせ〉

- ●認証パスワードは、ネットワーク制御ポート1(ポート:23)、ネットワーク制御ポート2(ポート:9715)、PJLink™ポート(ポート:4352)、マイイメージポート(ポート:9716)、メッセンジャーポート(ポート:9719)で共通になります。
- ●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [ネットワークリ スタート]をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください(□3-51)。

コマンド形式

通信ポートによってコマンド形式に一部違いがあります。

• TCP #23

・送信データ形式

RS-232C 通信と同じコマンドをそのまま使用できます。応答データの形式は RS-232C 通信と同じです (単4-9)。

ただし、認証が有効となっている場合は、認証エラーが発生した場合に以下の応答を返します。

< 認証エラー応答 >

応答	エラーコード	
0x1F	0x04	0x00

- TCP #9715
 - ・送信データ形式

以下のように、RS-232Cコマンドの先頭にヘッダ(0 x 02)、データ長(0 x 0D)、チェックサム (1 バイト)、接続 ID(1 バイト)を加えます。

ヘッダ	データ長	RS-232C コマンド	チェックサム	接続 ID
0x02	0x0D	13 バイト	1 バイト	1 バイト

ヘッダ	→ 0x02, 固定
データ長	→ RS-232Cコマンドのバイト長(0x0D, 固定)
RS-232C コマンド	→ 0xBE、0xEF で始まる RS-232C コマンド(13 バイト)
チェックサム	→ ヘッダからチェックサムまでの和の下位8ビットが0となる値
接続 ID	→ 0~255のランダムな値(この数値は応答データに付加されます。)

(次ページにつづく)

・送信データ形式

接続 ID(データは送信データ形式の接続 ID データと同一)が RS-232C コマンドの応答データに付加されます。

<ACK 応答 >

応答	接続 ID
0x06	1 バイト

<NAK 応答 >

応答	接続 ID
0x15	1 バイト

< エラー応答 >

応答	エラーコード	接続 ID
0x1C	2 バイト	1 バイト

< データ応答 >

応答	データ	接続 ID
0x1D	2 バイト	1 バイト

<ビジー応答 >

応答	ステータスコード	接続 ID
0x1F	2 バイト	1 バイト

< 認証エラー応答 >

応答	認証エラ	ラーコード	接続 ID
0x1F	0x04	0x00	1 バイト

ネットワーク接続の自動切断

接続後に 30 秒間通信がなければ、TCP 接続は自動的に切断されます。

認証

認証が有効となっている場合、認証が成功していないコマンドを本機は受信しません。本機の認証には MD5 (Message Digest 5) というアルゴリズムを使用しています。認証機能を有効にして本機をコマンド制御するには、 本機から送信されるランダムな 8 バイトデータと認証パスワードを MD5 アルゴリズムで処理した認証データを、送信コマ ンドの先頭に追加する必要があります。

以下は認証パスワードが "password" に設定され、ランダムな 8 バイトデータが "a572f60c" の場合の例です。

- 1) 本機とコンピュータをネットワークで接続します。
- 2) 本機からランダムな 8 バイトデータ "a572f60c" を受信します。
- 3) 受信したランダムな 8 バイトデータと認証パスワードを結合した値、 "a572f60cpassword" を MD5 アルゴリズムで処理します。
- 4) MD5 アルゴリズムでの処理の結果、 e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde という認証データを得られます。
- 5) 認証データをコマンドの先頭に付加し、 e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde + コマンド というデータを送信します。
- 6) 送信データが正しければ、コマンドが実行されて ACK またはデータ応答が返されます。送信データが正しくない場合、 認証エラー応答が返されます。

〈お知らせ〉

●ネットワークで接続している間、2回目以降のコマンドデータ送信では認証データを省略できます。

Crestron Connected[™]

Crestron Connected[™] は、Crestron Electronics, Inc. の提供する、マルチユーザリソース・マネジメント・プ ログラムです。プロジェクターやその他の AV 機器など、システム全体を一括して管理・制御するアプリケーションです。 Crestron Connected[™] についての詳細は、以下の Crestron[®] のホームページをご覧ください。

URL: http://www.crestron.com

システム全体の管理を行うのに、以下の通信インタフェースをご利用になれます。

1) Crestron Fusion RV[®]/Crestron RoomView[®] Express / Crestron RoomView[®] Server Edition Fusion RV[®],RoomView[®] Express および RoomView[®] Server Edition は、Crestron Electronics, Inc. の提供するソフトウェアです。AV 機器全体を管理し、ヘルプデスクとの通信や、警告メッセージを送ったりす ることができます。

ソフトウェアについての詳細は、下記の web サイトをご覧ください。

URL: http://www.crestron.com/getroomview

2) Crestron e-Control®

Crestron e-Control[®] は、web ブラウザ上で操作できる、遠隔制御システムのコントローラーです(**□3-53** ~ **59**)。

トラブルシューティング

本機のネットワーク機能に関して、以下のような現象が起きている場合は、故障ではない場合があります。修理を依頼される前に下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて処置してください。処置後も現象が改善しない場合は販売店 にご相談ください(Ш巻末)。

プロジェクターと通信できない(有線ネットワークをご使用の場合)

確認事項	対処法
プロジェクターの電源が入っていますか?	プロジェクターの電源を入れてください。
ルーター等のネットワーク機器の電源が入っています か?	ネットワーク機器の電源を入れてください。
「スタンバイモード」に「通常」が設定されていますか?	スタンバイ状態でネットワーク機能をご使用になりたい場合は、 「スタンバイモード」に「通常」を設定してください。 「スタンバイモード」に「省電力」が設定されていると、スタン バイ状態ではネットワーク機能がご使用になれません。
LAN ケーブルが接続されていますか?	LAN ケーブルを差してください。
ネットワークインフォメーション – 有線 LAN メニューで	本機に張り付けられている MAC アドレスとネットワークインフォ
MAC アドレスが正しく表示されていますか?	メーション – 有線 LAN メニューで表示される MAC アドレスが 異なる場合、販売店に問い合わせてください。
IP アドレスなどのネットワーク設定は正しく設定されて いますか ?	ネットワークインフォメーション – 有線 LAN でネットワーク設定 を確認してください。 詳細は、ネットワーク管理者に相談してください。
ルーター等でファイヤーウォールやパケットフィルタリング が設定されていませんか?	ネットワーク管理者に相談してください。
プロジェクターの無線 LAN 設定と有線 LAN 設定が 同じネットワークアドレスに設定されていませんか?	無線 LAN と有線 LAN は同じネットワークアドレスではご使用 になれません。 無線 LAN と有線 LAN で別のネットワークアド レスに設定してください。
コンピュータの有線ネットワークアダプターが有効になっ ていますか?	お使いのコンピュータのマニュアルを参照し、有線ネットワークア ダプターを有効にしてください。

プロジェクターと通信できない(無線ネットワークをご使用の場合)

確認事項	対処法
プロジェクターの電源が入っています か?	プロジェクターの電源を入れてください。
アクセスポイント等のネットワーク機器 の電源が入っていますか?	ネットワーク機器の電源を入れてください。
「スタンバイモード」に「通常」が設 定されていますか?	スタンバイ状態でネットワーク機能をご使用になりたい場合は、「スタンバイモー ド」に「通常」を設定してください。 「スタンバイモード」に「省電力」が設定されていると、スタンバイ状態ではネットワー ク機能がご使用になれません。
IP アドレスなどのネットワーク設定は正 しく設定されていますか?	ネットワークインフォメーション – 無線 LAN メニューでネットワーク設定を確認し てください。 詳細は、ネットワーク管理者に相談してください。
USB ワイヤレスアダプター(オプション 品:USB-WL-11N)がプロジェクター の USB TYPE A 端子に接続されて いますか?	USB ワイヤレスアダプターを接続してください。
オプション品の USB ワイヤレスアダプ ターを使用していますか?	本機で使用できる USB ワイヤレスアダプターはオプション品の USB-WL-11N のみです。
ネットワークインフォメーション – 無線 LAN メニューで MAC アドレスが正しく 表示されていますか?	ネットワークインフォメーション – 無線 LAN メニューで表示される MAC アドレ スと USB ワイヤレスアダプターに刻印されている MAC アドレスが異なる場合、 USB ワイヤレスアダプターを差し直してください。それでも状況が変わらなければ、 USB ワイヤレスアダプターが故障している可能性があります。販売店に問い合 わせてください。
USB ワイヤレスアダプターの LED が 点滅していますか?	USB ワイヤレスアダプター接続後、1 分以上待っても点滅しない場合は、 USB ワイヤレスアダプターを差し直してください。 それでも状況が変わらなければ、USB ワイヤレスアダプターが故障している可 能性があります。販売店に問い合わせてください。

(次ページにつづく)

プロジェクターと通信できない(無線ネットワークをご使用の場合)(つづき)

確認事項	対処法
アクセスポイント等でファイヤーウォール やパケットフィルタリングが設定されてい ませんか ?	ネットワーク管理者に相談してください。
接続する無線ネットワークに暗号が使用されていませんか?	プロジェクターの暗号設定を再設定して、再接続してください。
プロジェクターで対応していない暗号 方式が使用されていませんか?	プロジェクターの対応している暗号方式は、以下の通りです。 ・WPA2-PSK (AES) ・WPA2-PSK (TKIP) ・WPA-PSK (TKIP) ・WPA-PSK (TKIP) ・WEP128bit (INFRASTRUCTURE モードのときのみ使用可能) ・WEP64bit (INFRASTRUCTURE モードのときのみ使用可能) 上記の暗号方式以外の暗号を使用している無線ネットワークには、本機を接続することはできません。
SSID 検索リストメニューに表示される 無線ネットワークの信号強度が弱くな いですか?	 ・プロジェクターと無線機器の距離を近づけてください。 ・スチール製のドアが近くにある場合、電波が届かない可能性があります。その場合は、ドアから離してください。 ・干渉している無線機器が存在する可能性もありますので、ネットワーク管理者に相談してください。
5GHz 帯の無線を使用していません か ?	USB ワイヤレスアダプター(USB-WL-11N)は、5GHz 帯には対応してい ません。2.4GHz 帯のみ使用できます。
プロジェクターの無線 LAN 設定と有 線 LAN 設定が同じネットワークアドレ スに設定されていませんか ?	無線 LAN と有線 LAN は同じネットワークアドレスではご使用になれません。 無線 LAN と有線 LAN で別のネットワークアドレスに設定してください。
コンピュータの無線ネットワークアダプターが 有効になっていますか?	お使いのコンピュータのマニュアルを参照し、無線ネットワークアダプターを有効に してください。
接続台数が 11 台を超えていませ んか?	接続台数を確認してください。 Simple Access Point モードでの最大接続 台数は 11 台です。 最大接続台数をこえる機器を接続している場合は、現在接続中の機器を切 断してから接続してください。
コンピュータの DHCP 設定が無効になっ ていませんか?	コンピュータの DHCP 設定を有効に設定してください。 コンピュータのネットワーク設定手順および無線接続手順について は、コンピュータまたは無線 LAN デバイスのマニュアルをご参照ください。
SIMPLE ACCESS POINT モードで使用していますか?	チャンネル設定を変更することで、改善される可能性があります。
IP アドレスが重複していませんか?	IP アドレスが重複している場合は、お使いの機器の WiFi を OFF にし、再度 ON にしてください。

無線 LAN と有線 LAN が同時に使えない

確認事項	対処法
プロジェクターの無線 LAN 設定と有 線 LAN 設定が同じネットワークアドレ スに設定されていませんか?	無線 LAN と有線 LAN は同じネットワークアドレスではご使用になれません。 無線 LAN と有線 LAN で別のネットワークアドレスに設定してください。
ルーターを経由して異なるネットワーク ヘアクセスしようとしていませんか?	異なるネットワークにアクセスできるのは有線 LAN と無線 LAN のどちらか片方 です。 有線 LAN、無線 LAN のどちらか片方のデフォルトゲートウェイを 0.0.0.0 に してください。

Web(プロジェクター Web コントロール)が正しく表示されない

確認事項	対処法
Web ブラウザに正しい URL を入力し ていますか?	Web ブラウザにプロジェクターの IP アドレスを入力してください。
JavaScript が有効になっています か?	JavaScript を有効にしてください。 設定方法は、ご使用の Web ブラウザによって異なります。詳細は Web ブラ ウザのヘルプ等をご参照ください。
推奨している Web ブラウザを使用し ていますか? 	推奨ブラウザは、Internet Explorer®8/9/10/11 です。 推奨ブラウザ以外では正しく表示されない可能性があります。
前に表示した画面のキャッシュが残っ ていませんか?	キャッシュをクリアしてください。 設定方法は、ご使用の Web ブラウザによって異なります。詳細は Web ブラ ウザのヘルプ等をご参照ください。

Crestron e-Control® が表示されない

確認事項	対処法
Adobe® Flash® Player がインス トールされていますか ?	Crestron e-Control® を表示するためには、Adobe® Flash® Player が 必要です。 Adobe® Flash® Player をインストールしてください。
Adobe® Flash® Player 非対応の ブラウザを使用していませんか?	Adobe® Flash® Player 対応のブラウザを使用してください。
プロジェクター Web コントロールのネッ トワーク設定 – その他の設定画面で Crestron e-Control®の設定が無 効になっていませんか?	プロジェクター Web コントロールのネットワーク設定 – その他の設定 画面で Crestron e-Control® の設定を有効にしてください。

メールが正しく送れない

確認事項	対処法
テストメールが正しく送れますか?	プロジェクター Web コントロールのメール設定の画面で [テストメール送信] ボ タンを押してテストメールが正しく送信できることを確認してください。
メール設定は正しいですか?	プロジェクター Web コントロールのメール設定の画面で設定を確認してください。
送信者 E-mail アドレスの設定は正 しいですか?	有効なメールアドレスを設定してください。
特定のエラー / 警告に対するメールだ けですか?	プロジェクター Web コントロールの障害通知設定の画面で特定のエラー / 警告が送信される設定になっているか確認してください。

特定のアドレスにだけメールが届かない

確認事項	対処法
メールアドレスの設定は正しいです か ?	プロジェクター Web コントロールのメール設定の画面で設定を確認してください。
メールサーバーでアドレスのフィルタリ ングや転送設定が行われていません か ?	ネットワーク管理者に相談してください。

スケジュールが正しく実行されない

確認事項	対処法
プロジェクターの電源が入っています か?	プロジェクターの電源を入れてください。
「スタンバイモード」に「通常」が設 定されていますか?	スタンバイ状態でスケジュール機能をご使用になりたい場合は、「スタンバイモード」に「通常」を設定してください。 「スタンバイモード」に「省電力」が設定されていると、スタンバイ状態ではス ケジュール機能をご使用になれません。
時刻の設定は正しいですか?	日付と時刻の設定を確認してください。
スケジュールで表示する画像データが 登録されていますか? (マイ イメージのイベントを設定してい る場合)	専用のアプリケーションソフトを使用して、表示する画像データをプロジェクター に登録してください。
スケジュールで表示するメッセージデー タが登録されていますか? (メッセンジャーのイベントを設定してい る場合)	専用のアプリケーションソフトを使用して、表示するメッセージデータをプロジェク ターに登録してください。
プロジェクターのランプは点灯していま すか?	マイ イメージ、メッセンジャー、ブランクのイベントは、ランプが点灯していないと 実行されません。マイ イメージ、メッセンジャー、ブランクのイベントに関しては、 ランプが点灯している状態で実行されるようなスケジュールのプログラムを作成し てください。

※プロジェクターの状態によっては、スケジュール機能が正しく動作しないことがあります。

(次ページにつづく)

スケジュールが正しく実行されない(つづき)

確認事項	対処法
使用するプログラムが正しく設定されて	プロジェクター Web コントロールのスケジュール設定の設定を確認してください。
いますか?	
同時刻に設定されているイベントがあ	イベントによっては、同時刻だと実行できないイベントもあります。時間をずらす
りませんか?	か、順序を入れ替えてください。

※プロジェクターの状態によっては、スケジュール機能が正しく動作しないことがあります。

時刻の設定が正しくない

確認事項	対処法
電池は入っていますか?	電池を入れてください。
	電池が入っていても時刻がずれる場合は、電池が消耗していることが考えられ
	ます。その場合は、電池を交換してください。
日付時刻の設定が正しく設定されて	プロジェクター Webコントロールの日付 / 時刻設定メニューもしくはプロジェクター
いますか?	本体の日付と時刻の設定メニューで設定を確認してください。
ネットワーク経由で時刻を取得する場	ネットワークに接続してください。
合、ネットワークに正しく接続されてい	
ますか?	
ネットワーク経由で時刻を取得する場	SNTP サーバー設定を確認してください。
合、SNTP サーバーの設定が正しく	SNTP サーバーの設定に関してはネットワーク管理者に確認してください。
行われていますか?	
ネットワーク経由で時刻を取得する場	ネットワーク経由で時刻を取得する場合は、時差の設定を行わないと正しい
合、時差の設定が正しく行われてい	時刻が表示されません。
ますか?	時差の設定を行ってください。

ネットワークブリッジを使用して外部機器の制御ができない

確認事項	対処法
ネットワークブリッジの設定が有効に	その他 - 特別な設定 - 通信設定 - 通信タイプメニューの設定を確認してくださ
なっていますか?	ίν.
「スタンバイモード」に「通常」が設	ネットワークブリッジをご使用になるには、「スタンバイモード」に「通常」を設定し、
定されていますか?	通信タイプメニューでネットワークブリッジ(有線 / 無線)を設定してください。
	「スタンバイモード」に「通常」が設定されていると、ネットワークブリッジ機能
	をご使用になれません。
シリアル設定が正しいですか?	プロジェクターと外部機器のシリアル設定を確認してください。

取扱説明書 - 詳細版 -

プロジェクター

MC-BW302J

(形名:MC-BW302)

【技術情報編】

本機の入出力仕様や通信機能、またエラーメッセージや故障と思われる現象への対処についてご 説明します。保証とアフターサービスについては、編尾をご覧ください。



ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

<u>もくじ</u>	
コンピュータ信号について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·· 4 - 2
入出力信号端子	• 4 - 4
コマンド制御 ・・・・・	·· 4 - 9
RS-232C 通信によるコマンド制御	·· 4-9
ネットワークからのコマンド制御	•• 4 - 12
ネットワークブリッジによる	
コマンド制御	4 - 12
RS-232C通信/	
ネットワークコマンド一覧	•• 4 - 13

PJLink ™ 4 - 28
故障かなと思ったら 4 - 30
一括して初期設定にもどす 4 - 30
メッセージ表示
インジケータ表示4 - 33
故障と間違いやすい現象について 4 - 36
保証とアフターサービス 4 - 41
お客様ご相談窓口 4 - 42

〈本書の見方〉

- □ : このマークのあとに、ご参照いただきたい記事が記載されているページの番号や文書名などを表示しています。 ページの番号は各ページの一番下に記載しています。
 - 例) □ かんたん ⇒ 「取扱説明書 かんたんガイド」 をご参照ください。
 - 例) □1-3 ⇒ 基本編 1-3 ページをご参照ください。
 - 例) □2-6 ⇒ 応用編 2-6 ページをご参照ください。

〈お知らせ〉

- ●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- ●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。
- ●本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のプロジェクターとは若干の相違がある場合があります。

コンピュータ信号について

<u>対応信号 (COMPUTER IN)</u>

解像度(水平 x 垂直)	信号モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格
720 x 400	TEXT	37.9	85	VESA
640 x 480	VGA (60Hz)	31.5	59.9	VESA
	VGA (72Hz)	37.9	72.8	VESA
	VGA (75Hz)	37.5	75	VESA
	VGA (85Hz)	43.3	85	VESA
800 x 600	SVGA (56Hz)	35.2	56.3	VESA
	SVGA (60Hz)	37.9	60.3	VESA
	SVGA (72Hz)	48.1	72.2	VESA
	SVGA (75Hz)	46.9	75	VESA
	SVGA (85Hz)	53.7	85.1	VESA
832 x 624	Mac 16" mode	49.7	74.5	
1024 x 768	XGA (60Hz)	48.4	60	VESA
	XGA (70Hz)	56.5	70.1	VESA
	XGA (75Hz)	60	75	VESA
	XGA (85Hz)	68.7	85	VESA
1152 x 864	1152 x 864 (75Hz)	67.5	75	VESA
1280 x 768	W-XGA (60Hz)	47.7	60	VESA
1280 x 800	1280 x 800 (60Hz)	49.7	60	VESA
1280 x 1024	SXGA (60Hz)	64	60	VESA
	SXGA (75Hz)	80	75	VESA
	SXGA (85Hz)	91.1	85	VESA
1366 x 768	WXGA (60Hz)	47.7	59.8	VESA
1440 x 900	WXGA+ (60Hz)	55.9	59.9	VESA
1600 x 900	WXGA++ (60Hz)	60	60	VESA
1680 x 1050	WSXGA+ (60Hz)	65.3	60	VESA
1600 x 1200	UXGA (60Hz)	75	60	VESA
1920 x 1080	Full HD (60Hz)	67.5	60	VESA

<u> 対応信号 (HDMI)</u>

解像度(水平 x 垂直)	信号モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格
720 x 400	TEXT	37.9	85	VESA
640 x 480	VGA (60Hz)	31.5	59.9	VESA
	VGA (72Hz)	37.9	72.8	VESA
	VGA (75Hz)	37.5	75	VESA
	VGA (85Hz)	43.3	85	VESA
800 x 600	SVGA (56Hz)	35.2	56.3	VESA
	SVGA (60Hz)	37.9	60.3	VESA
	SVGA (72Hz)	48.1	72.2	VESA
	SVGA (75Hz)	46.9	75	VESA
	SVGA (85Hz)	53.7	85.1	VESA
832 x 624	Mac 16" mode	49.7	74.5	
1024 x 768	XGA (60Hz)	48.4	60	VESA
	XGA (70Hz)	56.5	70.1	VESA
	XGA (75Hz)	60	75	VESA
	XGA (85Hz)	68.7	85	VESA
1152 x 864	1152 x 864 (75Hz)	67.5	75	VESA
1280 x 768	W-XGA (60Hz)	47.7	60	VESA
1280 x 800	1280 x 800 (60Hz)	49.7	60	VESA
1280 x 1024	SXGA (60Hz)	64	60	VESA
	SXGA (75Hz)	80	75	VESA
	SXGA (85Hz)	91.1	85	VESA
1366 x 768	WXGA (60Hz)	47.7	59.8	VESA
1440 x 900	WXGA+ (60Hz)	55.9	59.9	VESA
1600 x 900	WXGA++ (60Hz)	60	60	VESA
1400 x 1050	SXGA+ (60Hz)	65.2	60	VESA
1680 x 1050	WSXGA+ (60Hz)	65.3	60	VESA
1600 x 1200	UXGA (60Hz)	75	60	VESA
720(1440) x 480i	480i	15.7	60	CEA
720(1440) x 576i	576i	15.6	50	CEA
720 x 480p	480p	31.5	60	CEA
720 x 576p	576p	31.3	50	CEA
1280 × 720p	720p (50Hz)	37.5	50	CEA
1200 X /20µ	720p (60Hz)	45	60	CEA
1020 × 1090	1080i (50Hz)	28.1	50	CEA
1920 X 10801	1080i (60Hz)	33.8	60	CEA
1020 x 1090p	1080p (50Hz)	56.3	50	CEA
1920 X 1080p	1080p (60Hz)	67.5	60	CEA

〈お知らせ〉

●本機とコンピュータを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性をあらかじめご確認ください。

- ●コンピュータによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
- ●入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご参照ください。
- ●信号処理の過程でプロジェクターの液晶パネルの解像度に変換、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の 場合に、映像表示は最良となります。
- ●画面の自動調節は入力信号によって正しく動作しない場合があります。
- SYNC ON G、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。

入出力信号端子



A COMPUTER IN1, B COMPUTER IN2/MONITOR OUT

D-sub 15 ピン ミニシュリンクジャック

< コンピュータ信号 >

- ・映像信号: RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75 Ω終端(正極性)
- ・水平/垂直同期信号(セパレートシンク): TTL レベル(正極性/負極性)
- ・複合同期信号(コンポジットシンク); TTL レベル

< コンポーネントビデオ信号 >

- ・Y(同期信号含む): 1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端
- ・Cb/Pb:0.7±0.1Vp-p、75Ω終端
- ・Cr/Pr:0.7±0.1Vp-p、75Ω終端
- ・信号方式:480i@60,480p@60,576i@50,576p@50,720p@50/60,1080i@50/60, 1080p@50/60

ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号 赤 Cr/Pr	6	接地 赤 接地 Cr/Pr	11	-
2	映像信号 緑 Y	7	接地 緑 接地 Y	12	 ▲: SDA (DDC データ) ●: -
3	映像信号 青 Cb/Pb	8	接地 青 接地 Cb/Pb	13	水平同期信号/複合同期信号
4	-	9	-	14	垂直同期信号,—
5	接地	10	接地	15	 ④: SCL (DDC クロック) (B): −

お守りください

- ●本機の各接続端子は凹んでいるので、L形ではなく、ストレート形プラグのケーブルを使用してください。
- COMPUTER IN1 端子から入力される信号のみ、COMPUTER IN2/MONITOR OUT 端子から出力することができます。COMPUTER IN2/MONITOR OUT 端子を MONITOR OUT 端子として使用する場合は、COMPUTER-インメニューで、COMPUTER IN2 をモニターアウトに設定する必要があります。(□2-15)





$\ensuremath{\mathbb{C}}$ video in

RCA ジャック

- ・信号方式:NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43, PAL(60Hz)
- ・入力信号:1.0±0.1Vp-p、75Ω終端



D HDMI1 E HDMI2

HDMI[®] 映像/音声ジャック



< コンピュータ信号 > ・信号方式:「対応信号例」(単**4-2**)をご参照ください。 < コンポーネントビデオ信号 > ・信号方式: 480i@60, 480p@60, 576i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60

・音声信号方式: リニア PCM (サンプリング周波数 32/44.1/48kHz)

ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	T.M.D.S. データ2+	11	T.M.D.S. クロックシールド
2	T.M.D.S. データ2 シールド	12	T.M.D.S. クロック –
3	T.M.D.S. データ2 -	13	CEC
4	T.M.D.S. データ 1+	14	予備(非結線)
5	T.M.D.S. データ 1 シールド	15	SCL(DDC クロック)
6	T.M.D.S. データ1 -	16	SDA(DDC データ)
7	T.M.D.S. データ 0+	17	DDC/CEC 接地
8	T.M.D.S. データ 0 シールド	18	+ 5V
9	T.M.D.S. データ 0 ー	19	ホットプラグ検出
10	T.M.D.S. クロック +		

F AUDIO IN1

φ 3.5 ステレオミニジャック

・入力信号:22k Ω終端

I AUDIO OUT

・出力信号 : 出力インピーダンス 1k Ω

J MIC

φ 3.5 モノミニジャック

<入力レベル 低> ・入力信号: 2mVrms、1k Ω終端 <入力レベル 高> ・入力信号: 20mVrms、1k Ω終端

AUDIO IN2 GR, HL

RCA ジャック× 2

・入力信号:22k Ω終端



OM00254-1	

1	_	4	_	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	-	9	_

ピン No.

(44-8~10)をご参照ください。 ピン No.

M CONTROL

D-sub 9 ピンプラグ

USB-A ジャック

ピンNo. 信号

USB TYPE A DC5V 0.5A

1	+5V
2	ーデータ
3	+データ
4	接地

((© CON TROL R M **USB TYPE B** 4321

信号

 \bigcirc

USB-B ジャック

HDMI2

ピン No.	信号			
1	+5V			
2	ーデータ			
3	+データ			
4	接地			

ピン No.

AUDIO IN1 COMPUTER IN1

6

000 0000 0000

 \bigcirc



HDMI1



信号

12345678

N LAN

RJ-45 ジャック

ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	TX +	5	_
2	ТХ –	6	RX –
3	RX +	7	—
4	_	8	_

RS-232C 通信については、「RS-232C 通信によるコマンド制御」

信号

L

R

Κ

		_
L.	43	귀
Ų		IJ
	12	Л

COMPUTER IN 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力について



COMPUTER IN1 / 2 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力には、RCA-D サブ変換ケーブルまたはアダ プタを使用してください。ケーブルまたはアダプタに要求されるピン仕様については、 @ COMPUTER IN1, B COMPUTER IN2/MONITOR OUT (44-4) を参照してください。

コマンド制御

本機は、RS-232C 通信またはイーサネット通信 (ネットワーク) で接続したコンピュータから RS-232C コマンドを使用して制御することができます。

ネットワークへの接続については、【ネットワーク編】をご参照ください。対応する RS-232C コマンドについては、「RS-232C 通信/ネットワークコマンド一覧」(**□□4-13~27**)をご参照ください。

RS-232C 通信によるコマンド制御

機器の接続と通信設定

- 1. 本機とコンピュータの電源を切ってください。
- 2. コンピュータの RS-232C 端子と本機の **CONTROL** 端子を、RS-232C(クロス)ケーブルで接続します。ケー ブルは下図の配線仕様のものをご使用ください。
- 3. コンピュータの電源を入れ、コンピュータが起動した後に、本機の電源を入れてください。
- 4. 「その他」メニューの「特別な設定」「通信設定」の通信タイプを「オフ」に設定してください。





プロトコル

■ボーレート: 19200bps

■ **シリアル設定:**8N1

送信コマンド形式 ("h" は 16 進数を示します。)

バイト番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
אכדב 🔪	ヘッダ							データ						
松台	ヘッダ	ヘッダコード パケ			データサイズ		CRC フラグ		アクション		タイプ		セッティング	
	L	Н	ット	L	Н	L	Н	L	Н	L	Н	L	Н	
Set						(aL)	(ан)	01h	00h	(bL)	(bн)	(CL)	(CH)	
Get						(aL)	(ан)	02h	00h	(bL)	(bн)	00h	00h	
Increment	BEh	EFh	03h	06h	00h	(aL)	(ан)	04h	00h	(bL)	(bн)	00h	00h	
Decrement						(aL)	(ан)	05h	00h	(bL)	(bн)	00h	00h	
Execute						(aL)	(ан)	06h	00h	(bL)	(bн)	00h	00h	

■ ヘッダ

[ヘッダコード]	:BE EFh、固定
[パケット]	: 03h、固定
[データサイズ]	: 06 00h、固定
[CRC フラグ]	:「RS-232C 通信/ネットワークコマンド一覧」(□2 4-13~28)をご参照 ください。

■データ

[アクション]

- : 機能別コードを設定してください。
 - (1) Set《設定》: 01 00h
 [タイプ]で指定した項目 [(bL)(bH)]を、[セッティング]で指定した値
 [(cL)(cH)]に従って、設定を変更します。
 - (2) Get《取得》: 02 00h [タイプ] で指定した項目 [(bL)(bH)] の設定値を読み出します。
 - (3) Increment《増加》:04 00h
 [タイプ]で指定した項目 [(bL)(bH)]の設定値を1増やします。
 - (4) Decrement《減少》: 05 00h
 [タイプ]で指定した項目 [(bL)(bH)]の設定値を1減らします。
 - (5) Execute《実行》: 06 00h
 [タイプ]で指定した機能 [(bL)(bH)]を実行します。
- [タイプ] :「RS-232C通信/ネットワークコマンド一覧」をご参照ください。
- [セッティング] :「RS-232C通信/ネットワークコマンド一覧」をご参照ください。

応答コードおよびエラーコード ("h" は 16 進数を示します。)

- (1) ACK 応答 : 06h
 Set、Increment、Decrement、Execute コマンドを本機が正常受信し、[タイプ]で指定された項目の設定を変更した場合、このコードを返します。
- (2) NAK 応答 : 15h 本機が無効なコマンドを受信した場合や、本機がコマンドを正しく受信できなかった場合など、本機が受信したコ マンドを理解できなかった場合、このコードを返します。このコードを受信したら、送信したコマンドを確認して、再 度コマンドを送信してください。
- (3) エラー応答 : 1Ch + 00 00h (00 00h : エラーコード) 本機がコマンドを正常受信し、何らかの理由で実行できなかった場合、エラーコードを付けて返します。 このコードを受信したら、送信したコマンドや、本機の設定状態をご確認ください。
- (4) データ応答 : 1Dh + xx xxh (xx xxh : データ)
 Get コマンドを本機が正常受信した場合、2 バイトの回答コード(データ)を付けて返します。

〈お知らせ〉

- ●機器の接続については、各機器の説明書をよくお読みの上、適切なケーブルで正しく接続してください。
- ●本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- ●応答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- ●本機に電源を接続したときやランプ点灯後に、本機からテスト用のデータが出力されますが、故障ではありません。
- ●ウォームアップ中、本機はコマンドを受信できません。
- ●コマンドの長さが所定より長い場合は余分なコードを無視し、短い場合は、NAK 応答をコンピュータへ送信します。

<u>ネットワークからのコマンド制御</u>



本機をネットワークに接続すると、ネットワークに接続されたコンピュータから RS-232C 通信/ネットワークコマンドを使用して本機を制御することができます。

詳しくは【ネットワーク編】「ネットワークからのコマンド制御」(山3-77~81)をご覧ください。



<u>ネットワークブリッジによるコマンド制御</u>



本機はネットワークブリッジ機能に対応しています。本機とRS-232C 通信で接続した外部機器を、本機とイーサネット(LAN)通信で接続したコンピュータから、ネットワーク端末と同様に制御することができます。 詳しくは【ネットワーク編】「ネットワークブリッジ」(**□□3-67 ~ 69**)をご覧ください。

<u>RS-232C 通信/ネットワークコマンド一覧</u>

RS-232C 通信、またはネットワーク(イーサネット通信)経由で、本機をコマンドで制御する場合の対応コマンドは 下表の通りです。

	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ			
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
	Cot	オフ(スタンバイ)	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00	
	Set	オン(ランプオン)	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00	
л°п			BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00	
<u></u>		Cot	回答コード(データ)例							
		Gel	00 0	0	01	00 02 00				
			[スタンノ	「イ]	[ランプ	オン] [ヤン] [冷却動作中]			
		COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00	
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00	
		HDMI 1	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00	
	Sot	HDMI 2	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	00 20	0D 00	
入力切替	Jet	VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00	
		USB TYPE A	BE EF	03	06 00	5E D1	01 00	00 20	06 00	
		LAN	BE EF	03	06 00	CE D5	01 00	00 20	0B 00	
		USB TYPE B	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	00 20	0C 00	
		Get	BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00	
			BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00	
			回答コード(データ)例							
エラーステータス		Get	00 00 01 00)	02 00 03 00			
			[正常] [ランフカバー]						ランプエラー]	
			04 (05 (00 			08 00	
	ļ									
		Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
拡大		Increment	BEEF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00	
		Decrement	BEEF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00	
=7.1	Set		BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00	
一戸止 			BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00	
	 	Get	BE EF	03	06 00	BU DZ	02 00	02 30	00 00	
		ノーマル	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00	
		<u>ンイイ</u> ガノナニック	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00	
		<u></u> 		03	06 00		01 00	BA 30	04 00	
	Set			03			01 00		20 00	
		<u>赤似(称)</u>		03			01 00	DA 30	21.00	
映像モード		<u> </u>		03	00 00		01 00	BA 30	22 00	
		7+5		03	00 00	73 E5	01 00	BA 30	40 00	
		2711	BE EF	03	06 00	10 F6		BA 30	00 00	
		Get								
			20	。 (里)	21	00 (緑)]「	22 00 ホワイトボ	, :_ド1 [40 00 デデイタイム 1	
	1			\ m\ /				· · 」 L		

(次ページにつづく)
		オペレーションタイプ			ダコード			コマンドデ	ータ
項目名		設定内容				CRC	アクション	タイプ	セッティング
	1	Get	BFFF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
明るさ		Increment	BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
		Decrement	BEEF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
明るさ リセット		Execute	BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
コントラスト		Increment	BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
コントラスト リセット		Execute	BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00
		デフォルト -1	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		デフォルト -2	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		デフォルト -3	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		カスタム -3	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
	Cat	デフォルト -4	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
ガンマ	Set	カスタム -4	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		デフォルト -5	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		デフォルト -6	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00
		デフォルト - 7	BE EF	03	06 00	A7 EA	01 00	A1 30	26 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	A7 FE	01 00	A1 30	16 00
		Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	5D 70	02 00	0C 22	00 00
ACCENTUALIZER		Increment	BE EF	03	06 00	3B 70	04 00	0C 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	EA 71	05 00	0C 22	00 00
ACCENTUALIZER リセット		Execute	BE EF	03	06 00	C8 DB	06 00	2C 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	A1 71	02 00	0D 22	00 00
HDCR		Increment	BE EF	03	06 00	C7 71	04 00	0D 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	16 70	05 00	0D 22	00 00
HDCR リセット		Execute	BE EF	03	06 00	34 DA	06 00	2D 70	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
カフタルガンフ /	Sot	9 ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
● 一色温度パターン	Set	15 ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		ランプ波形	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00
キフタノギンフ		Get	BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00
リスタムカラマ ポイント ₋1		Increment	BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -1 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	58 C2	06 00	50 70	00 00

	オペレーションタイプ		ヘリ	ダコード		コマンドデータ		
項目名	設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
+ 7 5 / 4 2 7	Get	BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00
カスタムカンマー ポイント - 2	Increment	BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00
/////·-2	Decrement	BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -2 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A4 C3	06 00	51 70	00 00
カフタノボンフ	Get	BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00
ガスダムカノマ ポイント・3	Increment	BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00
M(1)1 - 5	Decrement	BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -3 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	E0 C3	06 00	52 70	00 00
キフタノギンフ	Get	BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00
ガスダムカフマ ポイント - 4	Increment	BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -4 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	1C C2	06 00	53 70	00 00
+ 7 5 / 4 > 7	Get	BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00
カスタムカンマー ポイント F	Increment	BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00
M-121-5	Decrement	BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -5 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	68 C3	06 00	54 70	00 00
+75/	Get	BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00
カスタムカンマー ポイント -6	Increment	BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -6 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	94 C2	06 00	55 70	00 00
キフタノギンフ	Get	BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00
カスタムカンマー ポイント - フー	Increment	BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -7 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	D0 C2	06 00	56 70	00 00
カフカノ ガンフ	Get	BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00
リスクムルノマ ポイント - 8	Increment	BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -8 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	2C C3	06 00	57 70	00 00

		オペレーションタイプ		<u> ヘッ</u>	ダコード			コマンドデ	² —9
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング
		高	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
			BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		中	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
			BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		低	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
	Cot	ハイブライト -1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
色温度	Set	カスタム -4	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00
		ハイブライト -2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30	09 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30	19 00
		ハイブライト -3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30	0A 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30	1A 00
		ハイブライト -4	BE EF	03	06 00	CB F2	01 00	B0 30	0B 00
		<u> </u>	BE EF	03	06 00	0B FF	01 00	B0 30	1B 00
		Get	BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00
色温度 ゲイン -R		Increment	BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00
色温度 ゲイン - R リセット		Execute	BE EF	03	06 00	10 C6	06 00	46 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00
色温度 ゲイン -G		Increment	BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00
色温度 ゲイン -G リセット		Execute	BE EF	03	06 00	EC C7	06 00	47 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00
色温度 ゲイン -B		Increment	BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00
色温度ゲイン -B リセット		Execute	BE EF	03	06 00	F8 C4	06 00	48 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00
色温度 オフセット - R		Increment	BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00
色温度 オフセット - R リセット		Execute	BE EF	03	06 00	40 C5	06 00	4A 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00
色温度オフセット -G		Increment	BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00
色温度オフセット -G リセット		Execute	BE EF	03	06 00	BC C4	06 00	4B 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00
色温度 オフセット -B		Increment	BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00
色温度 オフセット -B リ セット		Execute	BE EF	03	06 00	C8 C5	06 00	4C 70	00 00

	:	オペレーションタイプ		<u> ヘッ</u>	ダコード			コマンドデ	ータ
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
色の濃さ		Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
色の濃さリセット		Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
色あい		Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00
色あい リセット		Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
画質		Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
画質 リセット		Execute	BEEF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
			BEEF	03	06 00	0B 22	01 00	04 33	00 00
アクティブアイリス	Set		BEEF	03	06 00	CB 2F	01 00	04 33	10 00
		フレセンテーション	BEEF	03	06 00	5B 2E	01 00	04 33	11 00
		Get	BEEF	03	06 00	38 22	02 00	04 33	00 00
		1		03	06 00		01 00	14 20	00 00
マイメモリー ロード	Set	2		03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3		03	06 00			14 20	02 00
		1		03	00 00		01 00	14 20	03 00
		2		03	00 00	62 D7	01 00	15 20	00 00
マイメモリー セーブ	Set	3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	01 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
		4.3	BE FF	03	06 00	9F D0	01 00	08 20	00 00
		16:0		03	06 00		01 00	08 20	01 00
		16.10		03	00 00		01 00	00 20	01 00
	Set	10:10		03	00 00		01 00	00 20	0A 00
J J X/V/F		14:9	BE EF	03	06 00			08 20	09 00
		リアル	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	08 20	08 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
		Get	BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
オーバースキャン		Increment	BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00
オーバースキャン リセット		Execute	BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
垂直位置		Increment	BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
垂直位置 リセット	1	Execute	BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00
		Get	BE FF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
水平位置		Increment	BE FF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
		Decrement	BF FF	03	06 00	46.83	05.00	01 21	00 00
	+	Everyte	BE EF	03		10 00		03 70	
				03	00 00	10 03		03 /0	00 00

		オペレーションタイプ		<u>^</u> y	ダコード			コマンドデ	ータ
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング
		Get	BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
クロック位相		Increment	BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
水平サイズ		Increment	BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
水平サイズ リセット		Execute	BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
オートアジャスト 実行		Execute	BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
プログレット ブ	Set	TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		フィルム	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
		弱	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
ビデオ ND	Set	中	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		強	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
		オート	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
	Set	SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
		Get	BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00
		オート	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
ビデオフォーマット -	Set	SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
VIDEO		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00
		Get	BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00
		オート	BE EF	03	06 00	BA 77	01 00	13 22	00 00
HDMI1	Set	ビデオ	BE EF	03	06 00	2A 76	01 00	13 22	01 00
フォーマット		コンピュータ	BE EF	03	06 00	DA 76	01 00	13 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	89 77	02 00	13 22	00 00
		オート	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	1D 22	00 00
HDMI2	Set	ビデオ	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	1D 22	01 00
フォーマット		コンピュータ	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	1D 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	61 75	02 00	1D 22	00 00
		オート	BE EF	03	06 00	86 D8	01 00	22 20	00 00
HDMI1 レンジ	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	16 D9	01 00	22 20	01 00
		山 拡張	BE EF	03	06 00	E6 D9	01 00	22 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	B5 D8	02 00	22 20	00 00

		オペレーションタイプ			ダコード			コマンドデ	-9
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		オート	BE EF	03	06 00	7A D9	01 00	23 20	00 00
	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	EA D8	01 00	23 20	01 00
		拡張	BE EF	03	06 00	1A D8	01 00	23 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	49 D9	02 00	23 20	00 00
	Cat	オート	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
	Set	SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00
		オート	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
COMPUTER イン -	Set	SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
COMPUTER IN2		モニターアウト	BE EF	03	06 00	02 D0	01 00	11 20	08 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
	Sat	無効	BE EF	03	06 00	3B C2	01 00	50 30	00 00
	Set	有効	BE EF	03	06 00	AB C3	01 00	50 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 C2	02 00	50 30	00 00
	Sot	無効	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	54 30	00 00
	Set	有効	BE EF	03	06 00	9B C2	01 00	54 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	38 C3	02 00	54 30	00 00
	Sot	オフ	BE EF	03	06 00	7F C2	01 00	53 30	00 00
	Jet	オン	BE EF	03	06 00	EF C3	01 00	53 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	4C C2	02 00	53 30	00 00
	Sot	オフ	BE EF	03	06 00	97 C0	01 00	5D 30	00 00
	Jet	オン	BE EF	03	06 00	07 C1	01 00	5D 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	A4 C0	02 00	5D 30	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	D0 D0	02 00	0A 30	00 00
デジタル ズーム		Increment	BE EF	03	06 00	B6 D0	04 00	0A 30	00 00
		Decrement	BEEF	03	06 00	67 D1	05 00	0A 30	00 00
テンタルスーム リセット		Execute	BE EF	03	06 00	98 C9	06 00	70 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	2C D1	02 00	0B 30	00 00
デジタルシフト V		Increment	BE EF	03	06 00	4A D1	04 00	0B 30	00 00
-****		Decrement	BEEF	03	06 00	9B D0	05 00	0B 30	00 00
テンタルシノト V リセット		Execute	BE EF	03	06 00	A8 C8	06 00	74 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	58 D0	02 00	0C 30	00 00
デジタルシフト H		Increment	BE EF	03	06 00	3E D0	04 00	0C 30	00 00
	<u> </u>	Decrement	BEEF	03	06 00	EF D1	05 00	0C 30	00 00
テジタルシフト H リセット		Execute	BE EF	03	06 00	54 C9	06 00	75 70	00 00
		右	BE EF	03	06 00	46 D5	01 00	1E 20	01 00
画像表示位置	Set	中央	BE EF	03	06 00	D6 D4	01 00	1E 20	00 00
(水平)		左	BE EF	03	06 00	B6 D5	01 00	1E 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	E5 D4	02 00	1E 20	00 00

	:	オペレーションタイプ		<u> </u>	ダコード			コマンドデ	-9
項目名		設定内容				CRC	アクション	タイプ	セッティング
						フラグ			3-K
		Get	BEEF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
= 一 垂直キーストン		Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	UE D2	05 00	07 20	00 00
単直キーストン リセット		Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		I]-1	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
T7 F _K	Set	I] -2	BE EF	03	06 00	5B 22	01 00	00 33	02 00
		インテリジェントエコ	BE EF	03	06 00	FB 2E	01 00	00 33	10 00
		セーバー	BE EF	03	06 00	FB 3A	01 00	00 33	20 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
	Sot	オフ	BE EF	03	06 00	D6 71	01 00	0E 22	00 00
イメージオプティマイザ	Jet	オン	BE EF	03	06 00	46 70	01 00	0E 22	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	E5 71	02 00	0E 22	00 00
	Sot	オフ	BE EF	03	06 00	FB 27	01 00	10 33	00 00
オートエコモード	Set	オン	BE EF	03	06 00	6B 26	01 00	10 33	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	C8 27	02 00	10 33	00 00
		前面投射 / 机上	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
	Cot	背面投射 / 机上	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
設置方法	Set	背面投射 / 天吊り	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		前面投射 / 天吊り	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00
	Cot	通常	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	01 60	00 00
スタンバイモード	Set	省電力	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	01 60	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	E5 D2	02 00	01 60	00 00
立日		Get	BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00
COMPUTER INT		Decrement	BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00
COMPOTER INZ		Decrement	BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00
音量 -VIDEO		Increment	BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	86 CC	05 00	61 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	89 CC	02 00	63 20	00 00
音量 - HDMI1		Increment	BE EF	03	06 00	EF CC	04 00	63 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	3E CD	05 00	63 20	00 00
	1	Get	BE EF	03	06 00	61 CE	02 00	6D 20	00 00
音量 - HDMI2		Increment	BE EF	03	06 00	07 CE	04 00	6D 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	D6 CF	05 00	6D 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	E9 CE	02 00	6B 20	00 00
音量 - LAN		Increment	BE EF	03	06 00	8F CE	04 00	6B 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	5E CF	05 00	6B 20	00 00

		オペレーションタイプ			ダコード			コマンドデ	-9
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		Get	BE EF	03	06 00	45 CC	02 00	66 20	00 00
音量 - USB TYPE A		Increment	BE EF	03	06 00	23 CC	04 00	66 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F2 CD	05 00	66 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	9D CF	02 00	6C 20	00 00
音量 - USB TYPE B		Increment	BE EF	03	06 00	FB CF	04 00	6C 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	2A CE	05 00	6C 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	D9 CF	02 00	6F 20	00 00
音量 - スタンバイ		Increment	BE EF	03	06 00	BF CF	04 00	6F 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	6E CE	05 00	6F 20	00 00
	Sot	通常	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
消音	Jet	消音	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
	Sot	オフ	BE EF	03	06 00	FE F0	01 00	A0 20	00 00
AV ミュート	Jet	オン	BE EF	03	06 00	6E F1	01 00	A0 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	CD F0	02 00	A0 20	00 00
	Sot	オン	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
スピーカー	560	オフ	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
音声入力設定 -	Set	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
COMPUTER IN1		オフ	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
音声入力設定 -	Set	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
COMPUTER IN2		オフ	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	4A DE	01 00	3B 20	01 00
音志入力設定。	Set	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	BA DE	01 00	3B 20	02 00
I AN	Jec	LAN	BE EF	03	06 00	8A D3	01 00	3B 20	11 00
		オフ	BE EF	03	06 00	DA DF	01 00	3B 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	E9 DF	02 00	3B 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	E6 DC	01 00	36 20	01 00
辛吉入力設定。	Sot	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	16 DC	01 00	36 20	02 00
	Jet	USB TYPE A	BE EF	03	06 00	B6 D0	01 00	36 20	10 00
000 111 2 /		オフ	BE EF	03	06 00	76 DD	01 00	36 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	45 DD	02 00	36 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	3E DF	01 00	3C 20	01 00
立志しも沙今	Sat	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	CE DF	01 00	3C 20	02 00
日戸八刀設定 - IISB TVDF R	Jei	USB TYPE B	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	3C 20	12 00
		オフ	BE EF	03	06 00	AE DE	01 00	3C 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	9D DE	02 00	3C 20	00 00

		オペレーションタイプ		<u>へ</u> ッ	ダコード			コマンドデ	`—タ
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	2A DC	01 00	33 20	01 00
立吉卫力现实	Sot	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	DA DC	01 00	33 20	02 00
	JSet	オフ	BE EF	03	06 00	BA DD	01 00	33 20	00 00
		HDMI1	BE EF	03	06 00	7A C4	01 00	33 20	20 00
		Get	BE EF	03	06 00	89 DD	02 00	33 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	C2 DE	01 00	3D 20	01 00
立吉卫力现实	Sot	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	32 DE	01 00	3D 20	02 00
	JSet	オフ	BE EF	03	06 00	52 DF	01 00	3D 20	00 00
		HDMI2	BE EF	03	06 00	02 C7	01 00	3D 20	21 00
		Get	BE EF	03	06 00	61 DF	02 00	3D 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
音声入力設定 -	Set	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
VIDEO		オフ	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20	00 00
		AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	7A DF	01 00	3F 20	01 00
	Cot	AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	8A DF	01 00	3F 20	02 00
百円入刀設止 - フタンバイ	Set	HDMI2	BE EF	03	06 00	BA C6	01 00	3F 20	21 00
		オフ	BE EF	03	06 00	EA DE	01 00	3F 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	D9 DE	02 00	3F 20	00 00
	Cot	低	BE EF	03	06 00	02 F1	01 00	A1 20	00 00
マイクレベル	Set	高	BE EF	03	06 00	92 F0	01 00	A1 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	31 F1	02 00	A1 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 F1	02 00	A2 20	00 00
マイク音量		大きく	BE EF	03	06 00	13 F1	04 00	A2 20	00 00
		小さく	BE EF	03	06 00	C2 F0	05 00	A2 20	00 00

		オペレーションタイプ			ダコード		コマンドデータ		
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		简体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
	Set	TÜRKÇE	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00
±-==		DANSK	BE EF	03	06 00	A7 DF	01 00	05 30	11 00
衣示言語		ČESKY	BE EF	03	06 00	57 DF	01 00	05 30	12 00
		MAGYAR	BE EF	03	06 00	C7 DE	01 00	05 30	13 00
		ROMÂNĂ	BE EF	03	06 00	F7 DC	01 00	05 30	14 00
		SLOVENSKI	BE EF	03	06 00	67 DD	01 00	05 30	15 00
		HRVATSKI	BE EF	03	06 00	97 DD	01 00	05 30	16 00
		ΕΛΛΗΝΙΚΑ	BE EF	03	06 00	07 DC	01 00	05 30	17 00
		LIETUVIŲ	BE EF	03	06 00	F7 D9	01 00	05 30	18 00
		EESTI	BE EF	03	06 00	67 D8	01 00	05 30	19 00
		LATVIEŠU	BE EF	03	06 00	97 D8	01 00	05 30	1A 00
		ไทย	BE EF	03	06 00	07 D9	01 00	05 30	1B 00
		اللغة العربية	BE EF	03	06 00	37 DB	01 00	05 30	1C 00
		فارسى	BE EF	03	06 00	A7 DA	01 00	05 30	1D 00
		PORTUGUÊS BRA	BE EF	03	06 00	57 DA	01 00	05 30	1E 00
		BAHASA IND	BE EF	03	06 00	C7 DB	01 00	05 30	1F 00
		TIENG VIET	BE EF	03	06 00	37 CA	01 00	05 30	20 00
		Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00
	上記	の表示言語は、一部対	応していな	い場合	合があります	t .			
	詳しくは本機のメニュー画面でご確認ください。								

		オペレーションタイプ		~y	ダコード			コマンドデ	ー タ
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		Get	BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
メニュー水平位置		Increment	BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
メニュー水平位置 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
メニュー垂直位置		Increment	BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
メニュー垂直位置 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
		マイスクリーン	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
ブランク	Set	青	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		白	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		黒	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
	ļ,	Get	BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
ブランク オン/オフ		オン	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	<u> </u>	Get	BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
			BE EF	03	06 00	67 D1	01 00	0D 30	03 00
オートブランク	Set	自	BEEF	03	06 00	C7 D2	01 00	0D 30	05 00
			BEEF	03	06 00	37 D2	01 00	0D 30	06 00
		Get	BEEF	03	06 00	A4 D1	02 00	0D 30	00 00
	C	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
初期画面	Set	オリシナル	BE EF	03	06 00	OB D2	01 00	04 30	00 00
		表示しない	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
	Set			03	06 00	JB EF	01 00	CU 30	00 00
				03	06 00		01 00	C0 30	
	+ 1			03	06 00		02 00	17 20	00 00
メッセージ	Set	衣示しない まデオス		03	00 00		01 00	17 30	00 00
		1K小9つ Cot		03	00 00			17 30	
	1 1	テストパターン		03	00 00	43 09	02 00	22 30	00 00
		占線 1	BE EF	03	06 00	D3 D8	01 00	22 30	01 00
			BE EF	03	06 00	23 D8	01 00	22 30	02 00
			BF FF	03	06 00	B3 D9	01 00	22 30	03 00
<u> </u>	Set		BE EF	03	06 00	83 DB	01 00	22 30	04 00
テンプレート		円 1	BEEF	03	06 00	13 DA	01 00	22 30	05 00
		円 2	BE EF	03	06 00	E3 DA	01 00	22 30	06 00
		地図 1	BE EF	03	06 00	83 D4	01 00	22 30	10 00
		地図 2	BE EF	03	06 00	13 D5	01 00	22 30	11 00
		Get	BE EF	03	06 00	70 D9	02 00	22 30	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	BF D8	01 00	23 30	00 00
テンノレート →ヽ. /→つ	Set	オン	BE EF	03	06 00	2F D9	01 00	23 30	01 00
/////		Get	BE EF	03	06 00	8C D8	02 00	23 30	00 00

		オペレーションタイプ		ヘッ	ダコード			コマンドデ	-9
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
		無効	BE EF	03	06 00	FA 62	01 00	00 37	00 00
C.C.	Set	有効	BE EF	03	06 00	6A 63	01 00	00 37	01 00
ディスプレイ		オート	BE EF	03	06 00	9A 63	01 00	00 37	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	C9 62	02 00	00 37	00 00
	Cot	キャプション	BE EF	03	06 00	06 63	01 00	01 37	00 00
ししていた。 したしていた。 したしていた。	Set	テキスト	BE EF	03	06 00	96 62	01 00	01 37	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	35 63	02 00	01 37	00 00
		1	BE EF	03	06 00	D2 62	01 00	02 37	01 00
	Cot	2	BE EF	03	06 00	22 62	01 00	02 37	02 00
し.し. チャンネル	Set	3	BE EF	03	06 00	B2 63	01 00	02 37	03 00
) (24)		4	BE EF	03	06 00	82 61	01 00	02 37	04 00
		Get	BE EF	03	06 00	71 63	02 00	02 37	00 00
	Cot	無効	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
オートサーチ	Set	有効	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00
	Cat	無効	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
タイレクト パローオン	Set	有効	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
オート		Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
ランプ時間低		Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
ランプ時間高		Get	BE EF	03	06 00	2A FD	02 00	9E 10	00 00
ランプ時間リセット		Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
フィルター時間低		Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
フィルター時間高		Get	BE EF	03	06 00	D6 FC	02 00	9F 10	00 00
フィルター時間 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00

	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
	İ	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		LAN	BE EF	03	06 00	0A 34	01 00	00 36	0B 00
		USB TYPE A	BE EF	03	06 00	9A 30	01 00	00 36	06 00
		USB TYPE B	BE EF	03	06 00	3A 36	01 00	00 36	0C 00
		HDMI1	BE EF	03	06 00	CA 33	01 00	00 36	03 00
		HDMI2	BE EF	03	06 00	AA 37	01 00	00 36	0D 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		スライドショー	BE EF	03	06 00	9A 2B	01 00	00 36	22 00
	C	マイ イメージ	BE EF	03	06 00	5A 3D	01 00	00 36	16 00
マイボタン -1	Set	メッセンジャー	BE EF	03	06 00	AA 29	01 00	00 36	25 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		アクティブアイリス	BE EF	03	06 00	AA 3D	01 00	00 36	15 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		解像度	BE EF	03	06 00	9A 3A	01 00	00 36	1E 00
		マイク音量	BE EF	03	06 00	9A 24	01 00	00 36	36 00
		エコモード	BE EF	03	06 00	0A 25	01 00	00 36	37 00
		セーバーモード	BE EF	03	06 00	6A 21	01 00	00 36	39 00
		Get	BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00
		COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		LAN	BE EF	03	06 00	F6 35	01 00	01 36	0B 00
		USB TYPE A	BE EF	03	06 00	66 31	01 00	01 36	06 00
		USB TYPE B	BE EF	03	06 00	C6 37	01 00	01 36	0C 00
		HDMI1	BE EF	03	06 00	36 32	01 00	01 36	03 00
		HDMI2	BE EF	03	06 00	56 36	01 00	01 36	0D 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		スライドショー	BE EF	03	06 00	66 2A	01 00	01 36	22 00
	Cot	マイ イメージ	BE EF	03	06 00	A6 3C	01 00	01 36	16 00
マイボタン -2	Set	メッセンジャー	BE EF	03	06 00	56 28	01 00	01 36	25 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		アクティブアイリス	BE EF	03	06 00	56 3C	01 00	01 36	15 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		解像度	BE EF	03	06 00	66 3B	01 00	01 36	1E 00
		マイク音量	BE EF	03	06 00	66 25	01 00	01 36	36 00
		エコモード	BE EF	03	06 00	F6 24	01 00	01 36	37 00
		セーバーモード	BE EF	03	06 00	96 20	01 00	01 36	39 00
		Get	BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00

	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
項目名		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
	Get		BE EF	03	06 00	C8 D7	02 00	10 30	00 00
拡大位置 水平		Increment	BE EF	03	06 00	AE D7	04 00	10 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	7F D6	05 00	10 30	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	34 D6	02 00	11 30	00 00
拡大位置 垂直		Increment	BE EF	03	06 00	52 D6	04 00	11 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	83 D7	05 00	11 30	00 00
	Sot	無効	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
リモコン周波数 - 標準	Jet	有効	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26	00 00
	Sot	無効	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
リモコン周波数 - 高	Jet	有効	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	3A C3	01 00	00 35	00 00
		画像 -1	BE EF	03	06 00	AA C2	01 00	00 35	01 00
マイイメージ	Set	画像 -2	BE EF	03	06 00	5A C2	01 00	00 35	02 00
1 1x-y		画像 -3	BE EF	03	06 00	CA C3	01 00	00 35	03 00
		画像 -4	BE EF	03	06 00	FA C1	01 00	00 35	04 00
		Get	BE EF	03	06 00	09 C3	02 00	00 35	00 00
マイ イメージ消去 画像 -1		Execute	BE EF	03	06 00	71 C3	06 00	01 35	00 00
マイ イメージ消去 画像 -2		Execute	BE EF	03	06 00	35 C3	06 00	02 35	00 00
マイ イメージ消去 画像 -3		Execute	BE EF	03	06 00	C9 C2	06 00	03 35	00 00
マイ イメージ消去 画像 -4		Execute	BE EF	03	06 00	BD C3	06 00	04 35	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	CD C3	02 00	50 20	00 00
音量 - ALL		Increment	BE EF	03	06 00	AB C3	04 00	50 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	7A C2	05 00	50 20	00 00
	Sot	無効	BE EF	03	06 00	BA F0	01 00	A3 20	00 00
	Set	有効	BE EF	03	06 00	2A F1	01 00	A3 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	89 F0	02 00	A3 20	00 00
USB TYPE A	Sat	無効	BE EF	03	06 00	CE F1	01 00	A4 20	00 00
SOUND	Set	有効	BE EF	03	06 00	5E F0	01 00	A4 20	01 00
ENABLE		Get	BE EF	03	06 00	FD F1	02 00	A4 20	00 00
USB TYPE B	Cat	無効	BE EF	03	06 00	32 F0	01 00	A5 20	00 00
SOUND	Set	有効	BE EF	03	06 00	A2 F1	01 00	A5 20	01 00
ENABLE		Get	BE EF	03	06 00	01 F0	02 00	A5 20	00 00

本機は、PJLink ™ の Class 1 に適合しています。 PJLink ™プロトコルを使用してプロジェクターを制御するには、下表をご参照ください。

コマンド	制御説明	送信 又は 回答パラメータ
POWR	パワーオン/オフ	0 = スタンバイ 1 = パワー(ランプ)オン
POWR ?	パワーステータス確認	0 = スタンバイ 1 = パワー(ランプ)オン 2 = 冷却動作中
INPT	入力信号切替	11 = COMPUTER IN1 12 = COMPUTER IN2 23 = VIDEO 31 = HDMI1 33 = HDMI2 41 = USB TYPE A 51 = LAN 52 = USB TYPE B
INPT ?	受信信号確認	11 = COMPUTER IN1 12 = COMPUTER IN2 23 = VIDEO 31 = HDMI1 33 = HDMI2 41 = USB TYPE A 51 = LAN 52 = USB TYPE B
AVMT	AV ミュート	10 = ブランクオフ (通常画面表示) 11 = ブランク画面表示 20 = 消音オフ (通常音声出力) 21 = 消音 30 = AV ミュートオフ (通常画面表示、音声出力) 31 = AV ミュートオン
AVMT ?	AV ミュート状態確認	10 = ブランクオフ中(通常画面表示中) 11 = ブランク画面表示中 20 = 消音オフ中(通常音声出力中) 21 = 消音中 30 = AV ミュートオフ中(通常画面表示、音声出力中) 31 = AV ミュートオン中

コマンド	制御説明	送信 又は 回答パラメータ
ERST?	エラーステータス確認	6byteの回答コードが返されます。 回答コードの各エラーステータスは以下の通りです。 0 = 正常 1 = 警告 2 = エラー
		1st byte : ファンエラー 2nd byte : ランプエラー 3rd byte : 温度エラー 4th byte : ランプカバーエラー 5th byte : フィルターエラー 6th byte : その他のエラー
LAMP ?	ランプステータス確認	1 データ目 : ランプ使用時間(0 ~ 99999 時間) 2 データ目 : 0 = ランプ消灯中、1 = ランプ点灯中
INST ?	入力端子確認	11 12 23 31 33 41 51 52 ※本機の入力端子が回答されます。
NAME ?	プロジェクター名確認	「ネットワーク」メニューの「プロジェクター名」 (叫 3-16)で設定した、本機の名前が回答されます。
INF1 ?	ブランド名	MAXELL
INF2 ?	機種名確認	MC-BW302 ※ご使用のプロジェクタ―の機種名が回答されます。
INFO ?	その他の情報確認	※工場調節などに関する情報が回答されます。
CLSS ?	クラス情報確認	1

〈お知らせ〉

● PJLink ™はデータプロジェクターを操作・管理するための統一規格です。PJLink ™の仕様については PJLink ™の Web サイトをご覧ください。

URL: http://pjlink.jbmia.or.jp/

● PJLink ™のパスワードは、Web コントロールの "セキュリティ設定"(□3-46) で設定した認証パスワードと共用です。 PJLink ™を認証なしで使用する場合は、認証パスワードを設定しないでください。

故障かなと思ったら



ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」(□1-2~10)をお読みください。

異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

その他の問題が起きた場合は、修理を依頼される前に、以下の「一括して初期設定にもどす」(
「**下記**)、「メッセージ表示」(
4-31,32)、「インジケータ表示」(
4-33,34)、「故障と間違いやすい現象について」(
4-37)、 ~41)をご確認いただき、必要と思われる処置を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店または お客様ご相談窓口(
4-42)にご相談ください。

一括して初期設定にもどす

誤って本機のメニュー設定を行い、元に戻せなくなったときには、一括初期化機能をご使用ください。 「その他」メニューの「特別な設定」−「工場出荷設定」(□2-38)で「OK」を選択すると、メニューの各項目 を一括して初期設定に戻すことができます。一括して初期設定に戻した後は、必ず「高地モード」の設定を行ってく ださい。

〈お知らせ〉

- ●マイスクリーンパスワード(□2-43)が設定されていない場合は、マイスクリーン画像もクリアされます。
- ●マイスクリーンパスワードが設定されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。
- ●「ランプ時間」、「フィルター時間」、「フィルター掃除通知」、「スタンバイモード」、「スケジュール」、「オートブランク」および「表示言語」、また「ネットワーク」メニューと「セキュリティ」メニューの各項目は、一括初期化機能では初期化されません。「ランプ時間」、「フィルター時間」、「フィルター掃除通知」を初期化するには、個別に**リセット**ボタンを押すなどの初期化操作を行ってください。

メッセージ表示

本機の電源を入れたときに、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従っ て処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、 販売店にご相談ください。

メッセージ	内容
COMPUTER IN 1 信号が入力されていません	 入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか? (□1-20~24) ・信号源(DVD /ビデオプレーヤ、コンピュータなど)は正しく動作していますか?
接続待ち状態です。 	本機は画像データを待っている状態です。外部機器との接続、本機の設定 と、ネットワーク関連の設定を確認してください。 コンピュータと本機のネットワーク接続が切断されている場合は、 "LiveViewer" の接続ボタンで再接続してください。
COMPUTER IN 1 信号中国部前册外です 記 123kHz 译 123Hz	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。 以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様(□□4-2)に合っていますか? ・信号源(DVD /ビデオプレーヤ、コンピュータなど)は正しく動作していま すか?
COMPUTER IN 1 入力信号が不安定です	 入力信号の水平又は垂直周波数が安定していません。 以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様(□4-2)に合っていますか? ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか? (□1-20~24) ・信号源(DVD /ビデオプレーヤ、コンピュータなど)は正しく動作していますか? 信号入力切替機を介して信号源と本機を接続している場合は、信号源と本機を直接接続してみてください。左記のメッセージが表示されなくなる場合は、ご使用の信号入力切替機の仕様をご確認ください。

メッセージ	内容
吸気口をチェックしてください。	本機内部の温度が上がりすぎているか、短時間に大きく上昇、下降した可能性があります。すぐに本機の電源を抜き、20分以上冷ましてから、以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか?(□1-7,13) ・エアーフィルターは汚れていませんか?(□1-45,46) ・周囲温度が40℃を超えていませんか? ・エアコンなどの風が本機にあたっていませんか? ・プロジェクターが標高約1600mもしくはそれ以上で使用されている場合、 「その他」メニューの「特別な設定」の「高地モード」を「高地」に設定してください。誤った設定のままご使用になりますと、部品の信頼性など に影響を与えるおそれがあります。
ご注意 範疇のエラーフィルクーの時間から 5000時間の上経過しました。 エアーフィルターの時期をお願いします。 エアーフィルター接触使 フィルター時間的りたかしていたかい。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。	エアーフィルターのお手入れ時期です。すぐに電源を切って電源プラグを抜き しばらく待って十分冷ましてから、エアーフィルターを掃除または交換(1- 45,46)してもう一度電源を入れてください。 エアーフィルターを掃除または交換したら、「その他」メニューの「フィルター 時間」(2-19)を使って、忘れずにフィルター時間を初期化してください。
操作できないボタンが入力されました。	無効なボタンが押されました。 ご利用になるボタンを再度確認してください。

<u>インジケータ表示</u>

電源、温度、ランプインジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。処置後もインジケータが同様に点灯、点滅したり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は、販売店にご相談ください。



電源	温度	ランプ	内容
橙色の点灯	消 灯	消 灯	本機はスタンバイ状態です。 この状態で電源を入れる(ランプを点灯させる)または電源プラグを抜くことが できます。(〇〇 1-31, 33)
緑色の点滅	消 灯	消 灯	本機はウォームアップ(ランプ点灯動作)中です。 電源 インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消 灯	消 灯	本機は通常の動作状態です。
橙色の点滅	消 灯	消 灯	本機は冷却動作中です。 電源 インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
赤色の点滅	_	_	不具合が見つかったため、本機は冷却動作中です。 電源インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、 ランプ インジケータおよび 温度インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
<mark>赤色</mark> の点灯 または <mark>赤色の点滅</mark>	消 灯	赤色の点灯	ランプが点灯しない、または本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか?(□1-7,13) ・エアーフィルターは汚れていませんか?(□1-45,46) ・周囲温度が40℃を超えていませんか? ・ランプは正しく取り付けられていますか? 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。(□1-43,44)
<mark>赤色</mark> の点灯 または <u>赤色の点滅</u>	消 灯	<mark>赤色</mark> の点滅	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認 (①1-43,44)のうえ、もう一度電源を入れてください。再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、販売店にご相談ください。

電源	温度	ランプ	内容
<mark>赤色</mark> の点灯 または <u>赤色の点滅</u>	赤色の点滅	消 灯	 冷却ファンが動作しません。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか? ・本機の周辺に磁気を発生するものがありませんか? 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、販売店にご相談ください。
<mark>赤色</mark> の点灯 または <u>赤色の点滅</u>	<mark>赤色</mark> の点灯	消 灯	本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上待って冷ましてく ださい。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電 源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか?(□1-7,13) ・エアーフィルターは汚れていませんか?(□1-45,46) ・周囲温度が40℃を超えていませんか? ・プロジェクターが標高約1600mもしくはそれ以上で使用されている場合、 「その他」メニューの「特別な設定」の「高地モード」を「高地」に 設定してください。
緑色の点灯	ランプイン 温度イン 同時に <mark>赤</mark>	[,] ジケータと ジケータが <mark>:</mark> ●の点滅	エアーフィルターが汚れている可能性があります。エアーフィルターのお手入 れ時期です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてくださ い。本機が十分に冷えてからエアーフィルターを掃除または交換(ロ1-45 , 46) し、もう一度電源を入れてください。エアーフィルターを掃除または交 換したら、「その他」メニューの「フィルター時間」(ロ2-19)を使って、 忘れずにフィルター時間を初期化してください。
緑色の点灯	ランプインジケータと 灯 温度インジケータが 交互に <u>赤色の点滅</u>		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境(0 ~ 40℃)でご使用ください。本機の電源を切り、 周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
<mark>緑色</mark> の点灯 (約 3 秒 間隔)	消 灯	消 灯	少なくとも1 つの "電源 オン" スケジュールが設定されています。 詳細は【ネットワーク編】「スケジュール設定」(�� 3-41)をご参照ください。
橙色の点灯	<mark>赤色</mark> の点灯	<mark>赤色</mark> の点灯	スタンバイ状態でクローニングのロードを実行中です。
橙色の点滅	<mark>赤色</mark> の点滅	赤色の点滅	スタンバイ状態でのクローニングのロードに失敗しました。 詳細は、クローニング(□2-35)をご確認ください。
消 灯	消 灯	消 灯	スタンバイ状態でのクローニングのロードに成功しました。

〈お知らせ〉

●内部温度が上がりすぎたり、ランプやランプカバーの取付けが不完全な場合など、本機では安全のため、自動的に電源が切れることがあります。このときインジケータも消灯することがありますのでご注意ください。この場合はすぐに電源コードを抜いて、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプを交換する」(□1-43, 44)をご覧ください。

故障と間違いやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。

修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて処置してください。ネットワーク機能に関しての 問題は、【ネットワーク編】「トラブルシューティング」(**□3-83**)をご確認ください。処置後も現象が改善しない場合 は販売店にご相談ください。

現象	確認内容	参考頁
	電源コードは正しく接続されていますか? 電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。	□1-25
電源が入らない	停電などで、動作中に電源が切れませんでしたか? その場合は電源コードを抜いて10分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてく ださい。	1-33
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか? すぐに電源コードを抜いて 45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷え てからランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れ てください。	□1-33 □1-43
	信号ケーブルまたは USB メモリは正しく接続されていますか? 各接続状態を確認し、正しく接続してください。	□ 1-20 ~ 24
	信号源(DVD /ビデオプレーヤ、コンピュータなど)は正しく動作していますか? 信号源の電源や設定を確認してください。	-
	信号が入力されている端子を選んでいますか? 映像信号を選択しなおしてください。	□1-37
映像も音声も出ない	AV ミュート機能が働いていませんか? AV ミュートボタンまたは 音量 +/- ボタンを押して確認してください。	₽1-34
	< HDMI 端子選択時> 本機、および HDMI® 出力機器がお互いを認識していない可能性があります。 一度、本機及び HDMI® 出力機器の電源を切り、再度電源を入れてみてください。	₽1-24, 31
	< HDMI 端子選択時> 本機が対応していない HDMI® 信号が入力されていませんか? ご使用の HDMI [®] 出力機器の設定をご確認ください。	□ 4-6

現 象	確認内容	参考頁
	音声信号は正しく接続されていますか? 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	□1-20 ~ 24
	音声を消していませんか? AV ミュートボタンまたは 音量 +/- ボタンを押し、音声を復帰させてください。	1-34
	音量が小さく調節されていませんか? 音量を調節して大きくしてください。	1-34
映像は出るが 音声が出ない	音声信号の入力端子および内蔵スピーカーが正しく設定されていますか? 「オーディオ」メニューの「スピーカー」、「音声入力設定」の設定を確認してください。	2-21
	音声のボタン (♪)、およびチェックボックスで音声が無効にされていませんか? USB TYPE A 端子を選択している場合は、サムネイルメニューで音声をオンにし てください。 USB TYPE B 端子を選択している場合は、"LiveViewer Lite for USB" の オプション画面で音声チェックボックスにチェックマークを入れてください。 LAN 端子を選択している場合は、"LiveViewer" のオプション画面で音声チェッ クボックスにチェックマークを入れてください。	□ 2-48, 57, 61
	信号ケーブルは正しく接続されていますか? 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	□ 1-20 ~ 24
	画面の明るさが極端に暗く調節されていませんか? 「映像」メニューの「明るさ」を調節して明るくしてください。	₽2-7
	< COMPUTER IN 端子選択時> 接続しているコンピュータがプラグ&プレイ・モニタを検知できますか? 他のプラグ・アンド・プレイ・モニタを使用して、コンピュータがプラグ・アンド・プレ イ・モニタを検知することができるか確認してください。	₽1-20
音声は出るが 映像が出ない	ブランク画面になっていませんか? AV ミュートボタンを押して確認してください。	₽1-34
	< USB TYPE A 端子選択時> USB TYPE A 端子に USB メモリはきちんと接続されていますか? 本機が USB メモリを認識できていない可能性があります。サムネイルメニューか ら「USB メモリ取外し」を実行し、一度 USB メモリを外してから、再度 USB TYPE A 端子に接続してください。	□ 2-45, 48 □ 1-21
	< USB TYPE B 端子選択時> "接続待ち状態です" 表示のままとなっていませんか? USB ケーブルを抜き、しばらく待ってから再度 USB ケーブルを接続してください。	□1-21

現 象	確認内容	参考頁
リモコンが 動作しない	プロジェクターがリモコンからの信号を受信しない。(周波数) リモコンの周波数を切り替えてください。 下記設定で切り替えを行うことができます。 1. 受信周波数モードを標準にするには、1. 標準 を 有効 にし、2. 高を 無効と します。 2. 受信周波数モードを高にするには、2. 高を有効にし、1. 標準を無効にします。	@2-33
映像が動かない (静止している)	静止ボタンで映像を静止させていませんか? 静止ボタンを押して確認してください。	₽1-42
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいが正しく調節されていますか? 「映像」メニューの「色温度」、「色の濃さ」、「色あい」 および 「入力」 メニューの 「色 空間」 を調節してください。	□ 2-8, 13
	色空間、信号方式は正しく選択されていますか? 「入力」メニューの「色空間」、「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	□ 2-13, 14
	画面の明るさやコントラストが暗く設定されていませんか? 「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節して明るくしてください。	2-7
	「設置」メニューの「ランプ&フィルター」で、「オートエコモード」と「エコモード」 の両方を「オフ」に設定してください。	2-18
映像が暗い	ランプが寿命に近づいていませんか? ランプを交換してください。	1-43, 44
	内部温度が高温(周囲温度が 35℃より低い場合でも)の場合は、ランプが自動的に暗くなるかもしれません。 エアーフィルターを掃除するか交換してください。	□1-45, 46
映像がぼやける、 もやがかかってみえる、 映像周辺が明るい	フォーカス、クロック位相は調節されていますか? フォーカスリングでフォーカスを、「表示」メニューで「クロック位相」を調節してください。	□1-35
	「設置」メニューの「ランプ&フィルター」で、「オートエコモード」と「エコモード」 の両方を「オフ」に設定してください。	2-18
ちらつきや縞模様など、 画像ノイズが現れる、 映像が乱れる	「オーバースキャン」を大きく設定しすぎていませんか? 「表示」メニューで「オーバースキャン」を調節し直してください。	@2-10
	「VIDEO NR」を強く設定していませんか?。 「入力」メニューで「VIDEO NR」を「中」か「弱」に設定してみてください。	2-13
	フレームロック機能を有効にしていますか? 信号によっては、フレームロック機能が動作しない場合があります。「入力」メニュー で、選択している入力端子の「フレームロック」を「無効」にしてみてください。	2-16

現 象	確認内容	参考頁
スタンバイ時、 - RS-232C 通信がで きない - ネットワークに接続 できない -AUDIO OUT 端子 から信号が出力されな い	「スタンバイモード」が「省電力」に設定されていませんか? 「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	₽2-20
スタンバイ時、 ファン動作音が 聞こえる	本機に何らかの信号を入力していませんか? スタンバイ時、本機に映像信号や音声信号などが入力されると、内蔵ファンが動 作します。動作音が気になる場合は、本機からケーブルを抜くか、「設置」メニュー の「スタンバイモード」を「省電力」に設定してください。	□1-20 □2-20
本機を動かした時にカ タカタ音がする	本機の設置姿勢に合わせて、内部で気流の経路切り替えを行うフラップが動く 音です。故障や不具合ではありません。	_
音声、または映像が安 定しない、または断続 的に出力される	LAN、USB TYPE A、USB TYPE B 端子を選択している場合は、信号処理の遅延により、出力に欠落が生じる場合があります。 信号を変更するか、他の端子をご利用ください。	□1-37 □2-21
本機の USB TYPE B 端子と接続した コンピュータが 起動しない	本機とコンピュータの接続が障害になっている可能性があります。 一度、USB ケーブルをコンピュータから抜き、コンピュータを起動してから、再度ケー ブルを接続してください。	□1-21
	「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	₽2-20
RS-232C 通信が できない	「通信タイプ」が「ネットワークブリッジ」に設定されていませんか? 「その他」メニューの「特別な設定」ー「通信設定」から「通信タイプ」を「オフ」 に設定してください。	2-34
ネットワークが	「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	₽2-20
動作していません	有線 LAN と無線 LAN のネットワークアドレスが同じになっていませんか? 有線 LAN と無線 LAN のネットワークアドレスを再設定してください。	□3-20, 22
ネットワークブリッジで 通信できない	「通信タイプ」が「オフ」に設定されていませんか? 「その他」メニューの「特別な設定」ー「通信設定」から「通信タイプ」を「ネッ トワークブリッジ」に設定してください。	2-34
	「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	2-20
スケジュール機能が 動作しない	内蔵時計がリセットされていませんか? 電池を取り付けていない場合、本機の電源が切れると、現在の日付と時刻の設 定は初期化されます。 「ネットワーク」メニューの「無線 LAN 設定」もしくは「有線 LAN 設定」の「日 付と時刻の設定」を確認する、または電池を取り付けてください。	₽3-24

現象	確認内容	参考頁
本機が有線 LAN に 接続されている場合、 電源は以下のように 切替わります 電源「オフ」 ← 数回電源イン ジケータが 橙色 に点滅 → スタンバイ モードに切替 わります	プロジェクターから LAN ケーブルを抜いて、プロジェクターが正常に動作することを確認してください。 ネットワークに接続すると症状(症状 A)が現れる場合は、以下のケースのように、ネットワーク内に2つのイーサネットスイッチングハブ間のループ接続があることが考えられます。 (上記の「以下に説明するケース」の要件①として)・ネットワーク内に2つ以上のイーサネットスイッチングハブがある (上記の「以下に説明するケース」の要件②として)・それら(2つ以上あるイーサネットスイッチングハブ)のうちの2つが、LAN ケーブルで2重に接続されている。 (上記の「以下に説明するケース」の要件③として)・その2重に接続された2つのハブ間でループを形成している。 (症状 A の補足説明として)このようなループは、プロジェクターだけでなく、ネットワーク内の他の装置へも悪影響を及ぼすことがあります。ネットワーク接続を確認し、 (ループが存在する場合は)LAN ケーブルを1本にするなどして、ループを削除してください。	_
クローニングデータを保 存できない。	USB メモリの空き容量が不足していませんか? 不要ファイルを消去して空き容量を確保してください。 必要な容量は 1MB です。 USB メモリが書き込み禁止となっていませんか? 書き込み禁止を解除してください。	
クローニングデータを ロードできない。	USB メモリに保存したファイルが見つからない場合があります。 手順に従い保存を実行後にロードを実行してください。 USB メモリのファイル名が異なっていませんか? 設定データは"pj_data.bin"、マイスクリーンデータは"pj_logo.bmp"または"pj_ logo.gif"としてください。 スタンバイモードが「省電力」に設定されていませんか? ランプのスタンバイ状態で本機の操作パネルを使ってロードする場合は、予め「設置」 メニューのスタンバイモードを「省電力」から「通常」に切替えてください。	₩2-35~ 37

〈お知らせ〉

- ●画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- ●静止画、動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比(16:9 など)の映像を長時間または繰り返し投映すると、 液晶パネルが焼きついて残像が残ることがあります。この場合は白画面(白い無地の映像)を1時間以上投映し続けるか、 または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能(□1-34, 2-22)をご利用ください。

<u>保証とアフターサービス(必ずお読みください)</u>



長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ!・・

す。

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって 事故につながることもあります。

訪問ご希望日

年

月



技術情報編 4-41

Θ

お客様ご相談窓口

弊社のプロジェクターや関連製品の修理に関するご相談やご不明な点については、お買い上げの販売店へお問い 合わせいただくか、次の「お客様ご相談窓口」へご連絡ください。

TEL. 0120-5470-60

受付時間:09:00~17:00

※弊社の休業日(土曜日、日曜日、祝日、および年末年始や夏季など)は休ませていただきます。
 ※一部の IP 電話からは繋がらない場合があります。その場合はお手数ですが、携帯電話やスマートフォンなどからお掛け直しをお願いいたします。

マクセル プロジェクター ホームページ

弊社のプロジェクター用の取扱説明書やアプリケーションソフトウェアの最新版は、弊社のホームページからダウンロードしてご利用いただけます。ホームページでは、レンズや設置器具などの別売品に関する情報もご案内しています。次の URL ヘアクセスしてご利用ください。

ホームページ URL http://biz.maxell.com/ja/display_equipment/

個人情報の取り扱いについて

- ●弊社が「お客様ご相談窓口」などで取得したお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を 目的として利用し、適切に管理します。
- ●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するために通話内容を記録(録音など)させて いただくことがあります。
- ●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応さ せていただくことがあります。
- ●弊社の「個人情報保護方針」は、次の URL よりご参照ください。

個人情報保護方針 URL http://www.maxell.jp/privacy-policy.html

<u>商標について</u>

- Microsoft[®]、Internet Explorer[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®]8は、米国また はその他の国における Microsoft Corpodration の登録商標です。
- Mac[®]、Macintosh[®] および Mac OS[®] は Apple Inc. の登録商標です。
- Adobe[®]、Acrobat[®] および Reader[®] は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。
- VESA および DDC (DDC/CI) は Video Electronics Standards Association の商標です。
- HDMI[®]、HDMI High-Definition Multimedia Interface[®] および HDMI[®] ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- PJLink ロゴは、日本、米国その他の国や地域における登録または出願商標です。
- Blu-ray[™] および Blu-ray Disc[™] は Blu-ray Disc Association の商標です。
- その他の社名および商品名等は各社の商標または登録商標です。







ソフトウェアのライセンス情報

プロジェクターに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、 それぞれに弊社または第三者の著作権が存在します。

プロジェクターには、弊社自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯 したドキュメント等には、弊社の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護さ れています。

また、プロジェクターには、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めたソフトウェア使用許諾契約書 (GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1)、または各 ソフトウェアの使用許諾契約書に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュール、及びその他のソフトウェアの使用許諾契約書につきましては、弊社のホームページ(**4-42**) をご覧ください。

また、ライセンスソフトウェアにつきましては、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」(□□4-42)にお問い合わせください。 当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書(別紙)、及びホー ムページに記載した各ソフトウェアの使用許諾契約書をお読みください(弊社以外の第三者による規定であるため、原文(英文) を掲載いたします)。

当該ソフトウェアモジュールについては、弊社以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾 ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証(明示するもの、しないものを問いません)をしない ものとします。また、弊社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害(データの消失、正確さの喪失、 他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます)についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担を いたしません。

ソフトウェアモジュールに関する ソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software-to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute

and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language.

(Hereinafter, translation is included without limitation in the term

ソフトウェアのライセンス情報 5-1

"modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands

interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machin-

ereadablesource code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would

be torefrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable underany particular circumstance, the balance of the section is intended toapply and the section as a whole is intended to apply in othercircumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.> Copyright @ <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details. You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program. You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989 Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined

work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing nonfree programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries.

In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in nonfree programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/ Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

ソフトウェアのライセンス情報 5-4

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any applicationsupplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If dentifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with

the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machinereadable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

ソフトウェアのライセンス情報 5-5

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machinereadable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

- b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.
- c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.
- d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.
- e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.
- b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt

otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever

published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

 cone line to give the library's name and a brief idea of what it does.> Copyright @ year> - name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990 Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!
ソフトウェアモジュールに関する ソフトウェア使用許諾契約書原文(英文)

About the OpenSSL Toolkit

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/). Copyright© 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@ cryptsoft.com) All rights reserved.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).